

Jリーグ スタジアム観戦者調査2012 サマリーレポート

J.LEAGUE™ FAN SURVEY 2012 SUMMARY REPORT



スポーツで、もっと、幸せな国へ。 **Jリーグ百年構想**

Contents

Summary

主な調査結果 3

Survey Design

調査の概要 4

J.League and the Community

Jリーグとコミュニティ

社会貢献への評価 6

Sample Profile

観戦者のプロフィール

性別 13

年齢 16

居住地 21

自由裁量所得（おこづかい） 23

観戦歴 24

サポーター歴 25

サッカー・フットサルの経験 26

Fans' Motivation

スタジアム観戦の動機

動機やきっかけ 29

勧誘行動 34

被勧誘行動 35

ファンコミュニティ 37

Fans' Behavior

観戦行動の特徴

観戦頻度 39

アクセス時間 48

同伴者 51

情報の入手経路 60

チケット入手方法 62

チケット入手方法（自由回答） 63

シーズンチケットの購入理由 64

Appendix

付録 66





Summary

主な調査結果

調査概要

調査の対象は、40クラブのホームゲーム来場者、11歳以上の男女個人、17,435名とし、16,645票の有効回答を得た(有効回収率: 95.5%)。調査の時期は、2012年4月30日から10月7日であった。

Jリーグとコミュニティ

Jリーグとコミュニティとの関係については、ホームタウンで「Jクラブが重要な役割を果たしている」(83.3%)、「大きな貢献をしている」(78.6%)、「若い人たちの生活にいい影響を与えている」(77.2%)という意見が支持されており、肯定的な評価が目立った。

観戦者のプロフィール

観戦者の平均年齢は39.0歳で、男性の占める割合は62.8%。クラブの活動区域(都道府県)内に居住する割合は86.0%で、自由に使えるおこづかいの平均は、1か月あたり33,200円であった。また、10年以上、特定クラブを応援している層は35.1%だった。

観戦行動の特徴

2011シーズンの年間観戦頻度の平均は、J1観戦者で11.7回、J2で12.5回。スタジアムまでの平均所要時間は52.9分で、2人で観戦する人が41.8%、家族と観戦する人が52.9%であった。

チケット

シーズンチケットを購入している割合は45.7%であり、シーズンチケット購入理由としては、「クラブに愛着があるから」70.9%が主なものであった。

観戦動機と勧誘行動

「好きなクラブの応援のために」「サッカー観戦が好きだから」などが主な観戦の動機となっていた。周囲を観戦に誘うとした割合は61.0%、周囲から観戦に誘われるとした割合は38.2%で、「スタジアムで会う応援仲間」がいる割合は53.4%、「ネット上で交流する応援仲間」がいるとする割合は19.6%であった。

Jリーグとコミュニティ

Jクラブはホームタウンで重要な役割を果たしている	83.3%
Jクラブはホームタウンに大きく貢献している	78.6%
サッカーは若い人たちにいい影響を与えることができる	77.2%
サッカー選手は社会の模範として重要な役割を果たしている	66.2%

観戦者のプロフィール

性別	男性構成比	62.8%
年齢	平均年齢	39.0歳
居住地	活動区域内居住率	86.0%
自由裁量所得(おこづかい)	月額平均	33,200円
観戦歴	2003シーズン以降開始	55.8%
サポーター歴	10年以上	35.1%

観戦行動の特徴

観戦頻度(2011シーズン)	J1平均	11.7回/シーズン
	J2平均	12.5回/シーズン
アクセス	平均所要時間	52.9分
同伴者	同伴者数(平均)	3.0名(回答者含)
	2人で観戦する割合	41.8%
	家族と観戦する割合	52.9%

チケット

シーズンチケット購入率	45.7%
シーズンチケット購入理由	クラブに愛着(70.9%)

観戦動機と勧誘行動

観戦動機	サッカー観戦が好き	平均4.58点(5点満点)
	好きなクラブの応援	平均4.56点(5点満点)
勧誘行動	周囲を観戦に誘う	61.0%
被勧誘行動	周囲から観戦に誘われる	38.2%

ファンコミュニティ

リアルコミュニティ	スタジアムに応援仲間がいる	53.4%
ヴァーチャルコミュニティ	ネット上に応援仲間がいる	19.6%

Survey Design

調査の概要

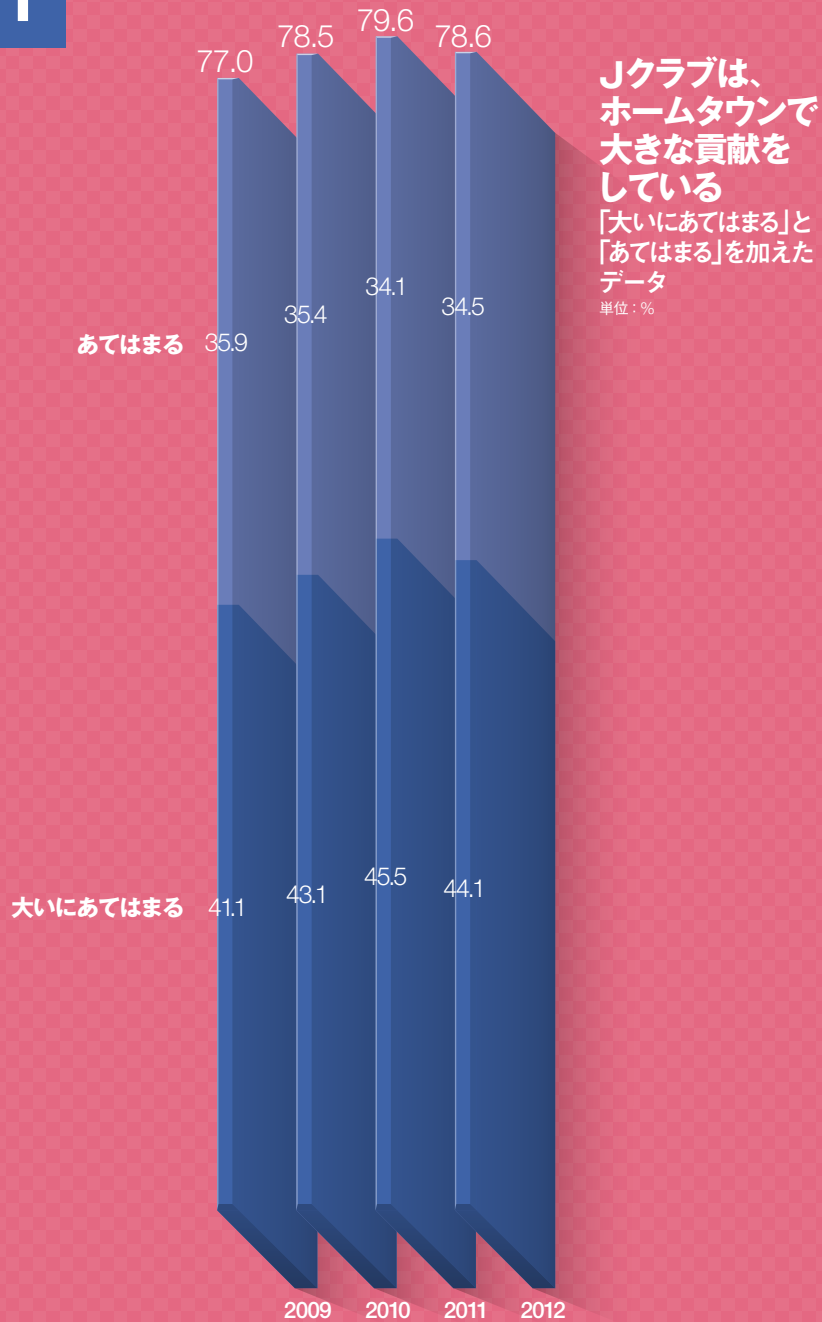
調査時期	2012年4月30日～10月7日		
調査対象	スタジアム観戦者、11歳以上男女個人		
調査方法	スタジアム内における集合配布法を用いた質問紙調査法		
回収状況	有効回収数	16,645票 (J1:7,464票 J2:9,181票)	
協力	筑波大学体育系准教授		仲澤 真
	早稲田大学スポーツ科学学術院教授		原田 宗彦
	大阪体育大学大学院スポーツ科学研究科教授		藤本 淳也
	筑波大学体育系准教授		高橋 義雄
実査協力	東日本国際大学特任講師		岩村 聡
	仙台大学スポーツ科学研究科准教授		永田 秀隆
	新潟経営大学スポーツマネジメント学科准教授		福田 拓哉
	日本福祉大学客員准教授		荒深 裕規
	岐阜経済大学経営学部准教授		大野 貴司
	びわこ成蹊スポーツ大学スポーツビジネスコース講師		吉田 政幸
	岡山大学スポーツ教育センター助教		高岡 敦史
	徳島大学大学院シオアーツアンドサイエンス研究部准教授		行實 鉄平
	北九州市立大学都市政策研究所准教授		南 博
	鹿屋体育大学スポーツ人文・応用社会科学系講師		隅野 美砂輝
	日本文理大学経営経済学部スポーツビジネスコース准教授		竹田 隆行

対象試合	節	開催日	対戦クラブ	スタジアム	キックオフ時刻	天候	入場者数	配布数	有効回収数				
									有効回収数	ホームクラブ応援者	有効回収率		
J1	札幌	21	8月11日	仙台	札幌ド	14:03	屋内	11,945	419	409	374	97.6	
	仙台	28	10月6日	G大阪	ユアスタ	19:04	曇	18,003	408	394	372	96.6	
	鹿島	28	10月6日	F東京	カシマ	15:03	雨のち曇	15,118	415	412	373	99.3	
	浦和	24	9月1日	大宮	埼玉	18:03	晴	39,814	399	397	387	99.5	
	大宮	16	6月30日	清水	NACK	19:03	晴	12,147	498	447	353	89.8	
	柏	23	8月25日	磐田	柏	19:04	晴	13,248	419	409	343	97.6	
	F東京	17	7月7日	G大阪	味スタ	18:35	曇のち雨	24,633	415	408	336	98.3	
	川崎F	15	6月23日	横浜FM	等々力	19:04	曇	20,590	411	404	359	98.3	
	横浜FM	12	5月19日	G大阪	日産ス	14:03	晴	25,241	404	398	319	98.5	
	新潟	14	6月16日	清水	東北電ス	19:03	曇のち雨	23,797	460	446	400	97.0	
	清水	25	9月15日	F東京	アウスタ	19:04	晴	13,714	402	399	373	99.3	
	磐田	11	5月12日	鹿島	ヤマハ	14:03	晴	13,555	401	398	368	99.3	
	名古屋	22	8月18日	G大阪	豊田ス	19:04	曇	30,354	411	356	298	86.6	
	G大阪	14	6月16日	浦和	万博	19:03	雨	14,977	500	457	429	91.4	
	C大阪	16	6月30日	浦和	長居	19:03	雨	36,723	500	455	391	91.0	
	神戸	17	7月7日	仙台	ホームズ	19:05	晴	15,062	500	473	366	94.6	
	広島	23	8月25日	F東京	広島ビ	19:05	晴	23,656	478	398	379	83.3	
	鳥栖	20	8月4日	鹿島	ベアスタ	19:04	晴	12,844	408	404	366	99.0	
	J1計									7,848	7,464	6,586	平均 95.1
	J2	山形	36	9月30日	東京V	NDスタ	16:04	晴	6,945	420	412	397	98.1
水戸		17	6月2日	栃木	Ksスタ	13:04	曇	4,413	411	411	347	100.0	
栃木		29	8月19日	草津	栃木グ	18:03	晴	4,868	479	464	387	96.9	
草津		21	6月24日	鳥取	正田スタ	19:35	曇	1,894	466	427	381	91.6	
千葉		25	7月22日	甲府	フクアリ	19:03	曇	11,508	402	399	386	99.3	
東京V		25	7月22日	熊本	味スタ	18:04	曇のち雨	4,160	487	445	337	91.4	
町田		14	5月13日	千葉	町田	13:04	晴	6,173	376	375	321	99.7	
横浜FC		11	4月30日	町田	ニッパ球	13:04	曇	7,118	412	410	310	99.5	
湘南		29	8月19日	東京V	BMWス	18:34	晴	9,370	438	406	349	92.7	
甲府		24	7月15日	松本	中銀スタ	18:03	晴	14,150	402	399	383	99.3	
松本		23	7月8日	東京V	松本	18:03	曇	10,092	382	375	349	98.2	
富山		28	8月12日	松本	富山	18:04	曇	6,549	498	494	423	99.2	
岐阜		30	8月22日	千葉	長良川	18:04	晴	3,932	324	324	213	100.0	
京都		18	6月9日	山形	西京極	14:05	曇のち雨	11,642	498	495	406	99.4	
鳥取		22	7月1日	北九州	とりスタ	18:03	曇	2,313	310	302	267	97.4	
岡山		21	6月24日	甲府	カンスタ	18:03	曇時々雨	7,623	450	444	420	98.7	
徳島		25	7月22日	北九州	鳴門大塚	18:34	晴	5,021	532	455	455	85.5	
愛媛		26	7月29日	大分	ニנסスタ	18:04	曇のち晴	3,502	392	376	312	95.9	
福岡		28	8月12日	湘南	レベスタ	18:03	曇	7,009	410	355	303	86.6	
北九州		37	10月7日	松本	本城	13:03	晴	3,292	577	571	419	99.0	
熊本	22	7月1日	千葉	熊本	19:03	雨	4,326	421	421	398	100.0		
大分	24	7月15日	湘南	大銀ド	18:05	晴	10,137	500	421	402	84.2		
J2計									9,587	9,181	7,965	平均 95.8	
J1,J2合計									17,435	16,645	14,551	平均 95.5	

◀◀ 2012シーズンJ1・J2リーグ戦の観戦者を対象に質問紙調査を行い、本報告書を作成した。調査の対象は、40クラブのホームゲーム観戦者、11歳以上の男女個人、17,435名で、16,645票の有効回答を得た(有効回収率:95.5%)。調査の時期は、2012年4月30日から10月7日。調査の対象となったゲームおよび会場については、左に示す通りである。

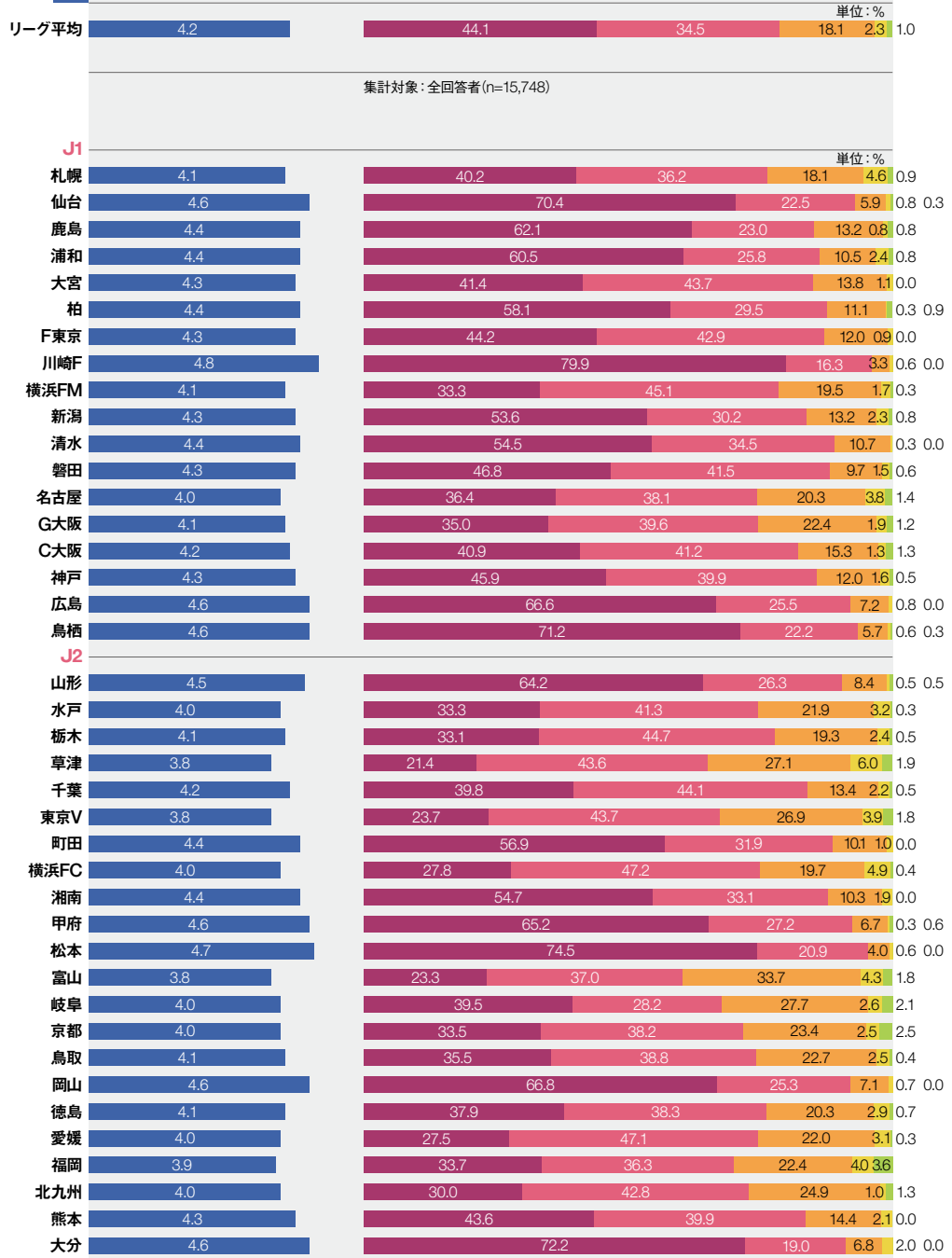


サッカー、あるいはJクラブ、サッカー選手がホームタウンや地域社会にどのような影響を与えているか、スタジアム観戦者に聞いた。



集計対象 [リーグ平均]: 全回答者
 (2012 n=15,748 / 2011 n=15,633
 2010 n=15,483 / 2009 n=15,259)

2 Jクラブは、ホームタウンで大きな貢献をしている



78.6%
(大いにあてはまる+あてはまる)がホームタウンへの貢献を認めている。

▶▶ 「Jクラブは、ホームタウンで大きな貢献をしている」という見解に対して、観戦者全体の78.6% (44.1%+34.5%)が肯定的であった。クラブ別にみると、川崎Fが4.8ポイントと最も高く、ついで松本(4.7)、仙台、広島、鳥栖、甲府、岡山、大分(4.6)の観戦者に強く肯定する傾向がみられた。

*平均値は、5段階評定尺度(大いにあてはまる:5~まったくあてはまらない:1)で求めたスコア

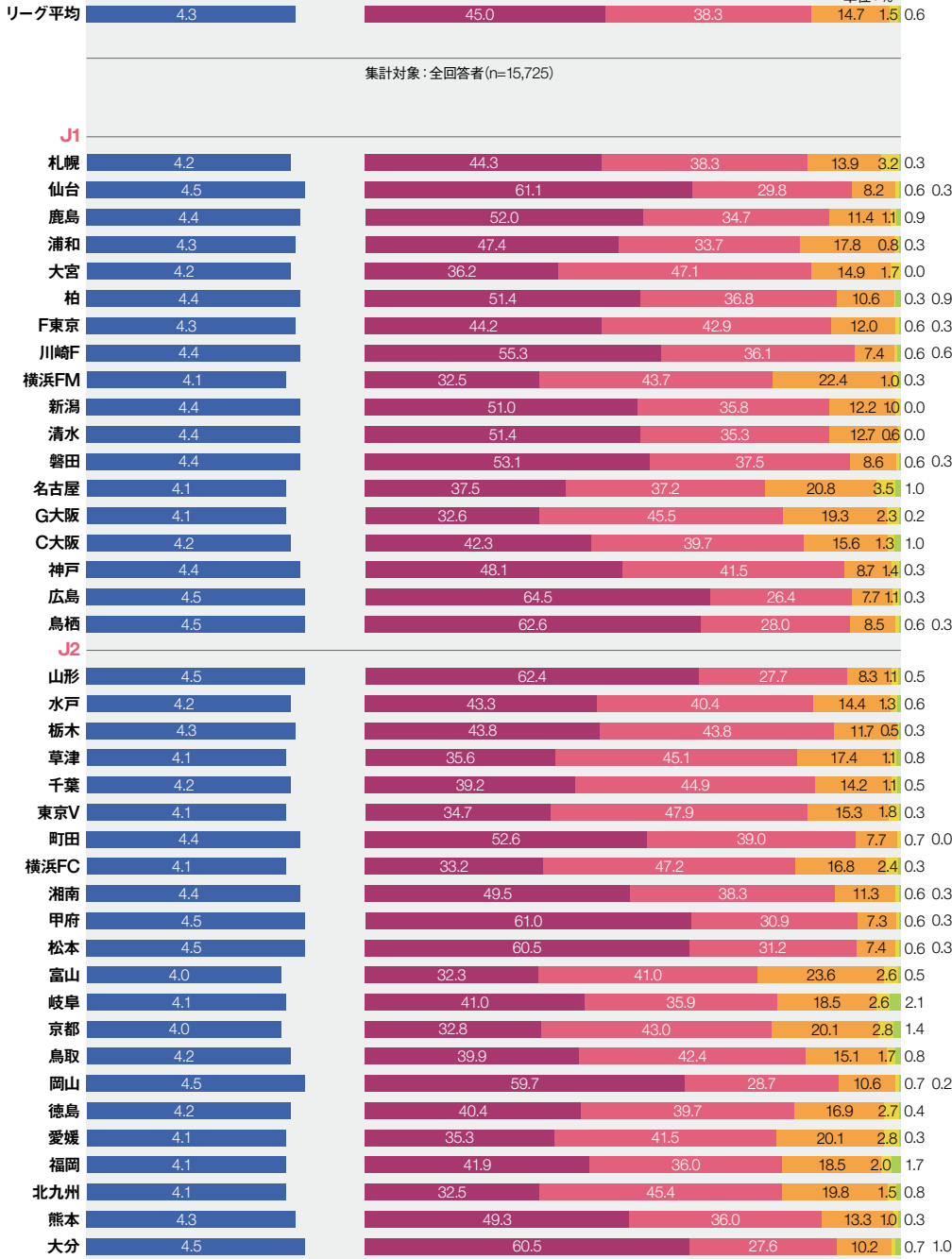
■ 大いにあてはまる
■ あてはまる
■ どちらともいえない

■ あてはまらない
■ まったくあてはまらない

集計対象：ホームクラブ応援者 (n=13,776)

3 Jクラブは、それぞれのホームタウンで重要な役割を果たしている

単位：%



*平均値は、5段階評定尺度 (大いにあてはまる：5～まったくあてはまらない：1)で求めたスコア

■ 大いにあてはまる
■ あてはまる
■ あてはまらない
■ まったくあてはまらない
■ どちらともいえない

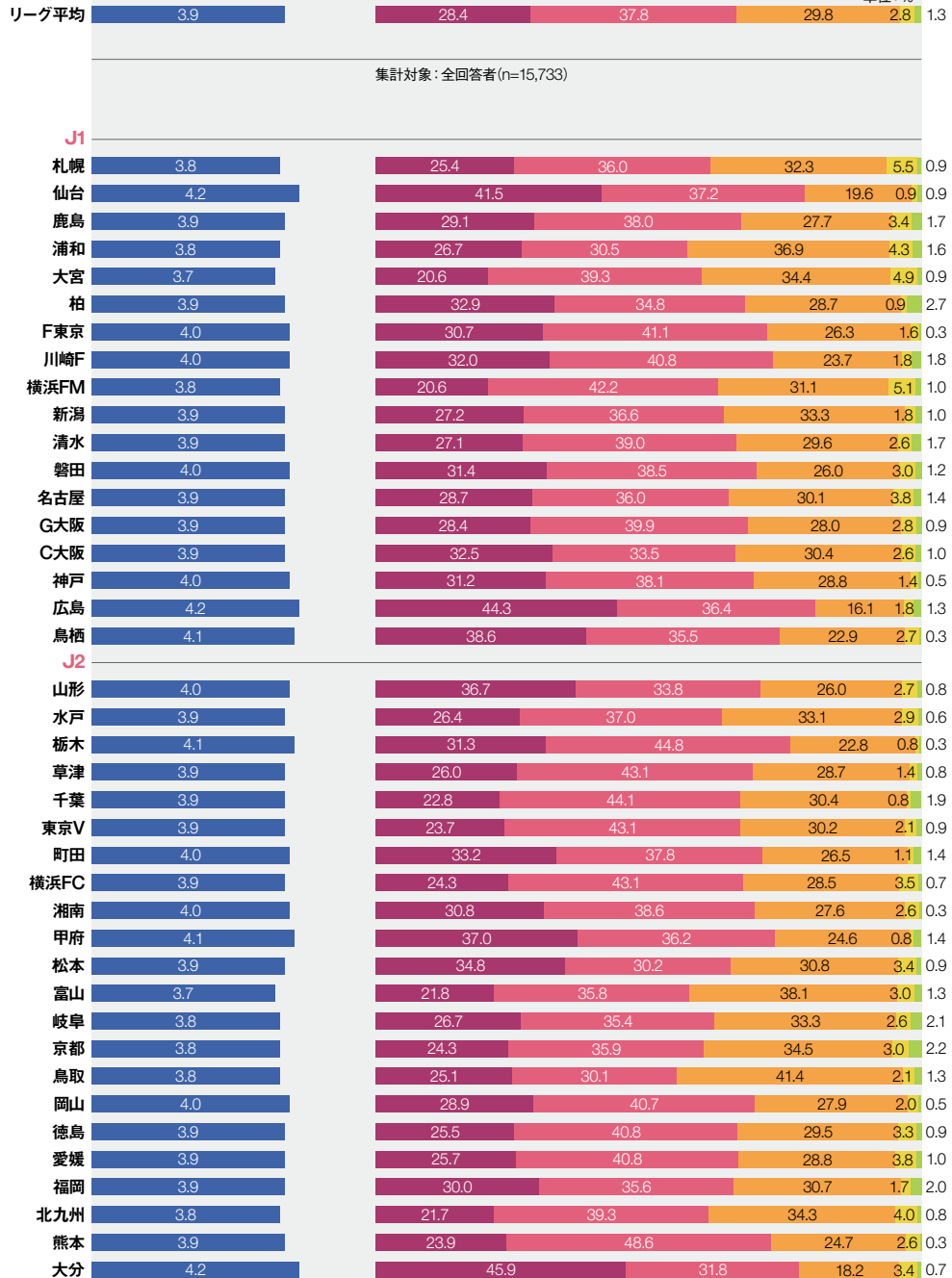
集計対象：ホームクラブ応援者 (n=13,720)

83.3%
(大いにあてはまる+あてはまる)がJクラブが地域で重要な役割を果たしていると感じている。

◀◀ 「Jクラブは、それぞれのホームタウンで重要な役割を果たしている」という見解に対して、観戦者全体の83.3% (45.0%+38.3%)が肯定的であった。クラブ別にみると、仙台、広島、鳥栖、山形、甲府、松本、岡山、大分(4.5)の観戦者に、強く肯定する傾向がみられた。

4 サッカー選手は、社会の模範として重要な役割を果たしている

単位：%



66.2%
(大いにあてはまる+あてはまる)が、サッカー選手を社会の模範として重要だと考えている。

▶▶ 「サッカー選手は社会の模範として重要な役割を果たしている」という見解に対して、観戦者全体の66.2% (28.4% + 37.8%) が肯定的であった。クラブ別にみると、仙台、広島、大分(4.2)の観戦者に強く肯定する傾向がみられた。

*平均値は、5段階評定尺度(大いにあてはまる：5～まったくあてはまらない：1)で求めたスコア

■ 大いにあてはまる
■ あてはまる
■ どちらともいえない

■ あてはまらない
■ まったくあてはまらない

集計対象：ホームクラブ応援者 (n=13,726)

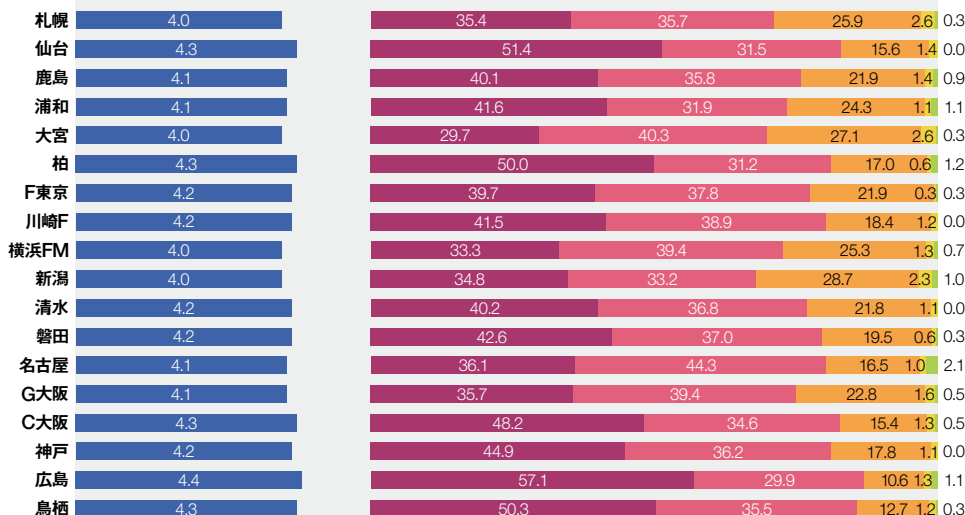
5 サッカーは、若い人たちの生活に、いい影響を与えることができる

単位：%

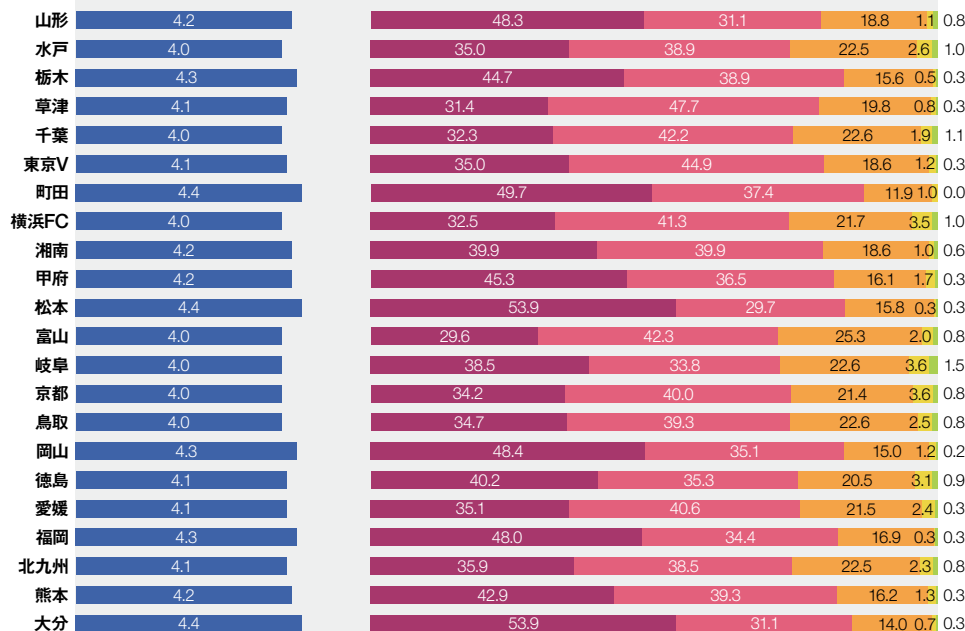
リーグ平均 4.1 40.0 37.2 20.4 1.7 0.7

集計対象：全回答者 (n=15,721)

J1



J2



*平均値は、5段階評定尺度 (大いにあてはまる:5~まったくあてはまらない:1)で求めたスコア

■ 大いにあてはまる
■ あてはまる
■ どちらともいえない

■ あてはまらない
■ まったくあてはまらない

集計対象：ホームクラブ応援者 (n=13,717)

77.2%
(大いにあてはまる+あてはまる)が、サッカーが若者にいい影響を与えると考えている。

◀◀ 「サッカーは、若い人たちの生活に、いい影響を与えることができる」という見解に対して、観戦者全体の77.2% (40.0%+37.2%)が肯定的であった。クラブ別にみると、広島、町田、松本、大分 (4.4) の観戦者に強く肯定する傾向がみられた。

6 Jリーグのイメージ

単位：%

	全国的な	よくメディアで見聞きする	選手が一生懸命プレーしている	地域社会とのつながりを感じる	会場が一体になって盛り上がる事ができる	スター選手が多い	ファンを大切にしている	活気がある	若者向けの	そのスポーツが地域を代表するシンボルとなっている	楽しい／観ていてももしろい／	熱狂できる	最近盛り上がっている／話題になっている	試合が面白い	プレーが激しい	観ていて共感し、感動できる	憧れを感じる／夢を与えてくれる	自分にとって身近に感じる	伝統がある	家族と一緒に観たい	友人と一緒に観たい
2012 Jリーグ平均 (n=4,631)	41.2	35.5	17.0	16.7	14.3	13.8	12.9	11.5	11.2	10.4	9.6	9.1	8.9	7.5	5.4	4.6	4.4	4.4	3.8	3.6	3.6
2012 J1リーグ戦 (n=4,630)	41.0	34.2	15.2	12.9	13.6	13.5	10.7	10.8	10.4	9.0	9.2	8.4	7.6	6.8	5.0	4.0	3.6	3.3	3.3	3.2	3.3
2012 J2リーグ戦 (n=4,242)	16.0	12.3	13.9	15.1	7.6	1.8	9.6	5.2	6.6	7.2	5.2	4.2	3.7	3.4	2.8	2.5	2.3	2.4	1.3	1.7	1.5

脚注：全国の15～59歳の男女個人、6,597サンプルを対象にしたインターネット利用のWEB調査。調査期間は2012年12月5日～12月12日
調査主：株式会社博報堂DYメディアパートナーズ

7 好感もてる地域活動

単位：%

	子どもを対象にサッカー教室を開く	トップ選手を目指す子ども(小学生～高校生)を指導する	ホームタウンの清掃活動を行う	スタジアムのゴミを分別・削減する	障がい者のためのサッカー教室を開く	交通安全運動や献血、教科書などにクラブが協力する	老人ホームや地元の病院に選手が訪問する	小中学校のグラウンドを芝生にする	地域の小学校を選手が訪問し、夢や将来について話す	一般の住民が使用できるスポーツ施設を新設・整備する
2012 全回答者 (n=5,000)	41.6	36.6	32.3	31.8	27.4	24.4	24.3	24.2	24.1	24.0
2012 Jリーグに関心のある層 (n=1,145)	55.4	52.3	43.1	43.4	34.6	34.7	34.3	35.8	34.8	32.4

脚注：全国の15～59歳の男女個人、6,597サンプルを対象にしたインターネット利用のWEB調査。調査期間は2012年12月5日～12月12日
調査主：株式会社博報堂DYメディアパートナーズ

▲ Jリーグとコミュニティについては、スタジアム観戦者だけでなく広く一般市民を対象としたインターネットによる全国調査(脚注参照)を実施した。一般市民においても、Jリーグについては「地域社会とのつながりを感じる」16.7%(J1:12.9%、J2:15.1%)というイメージが共有されており、調査結果はJリーグが地域社会

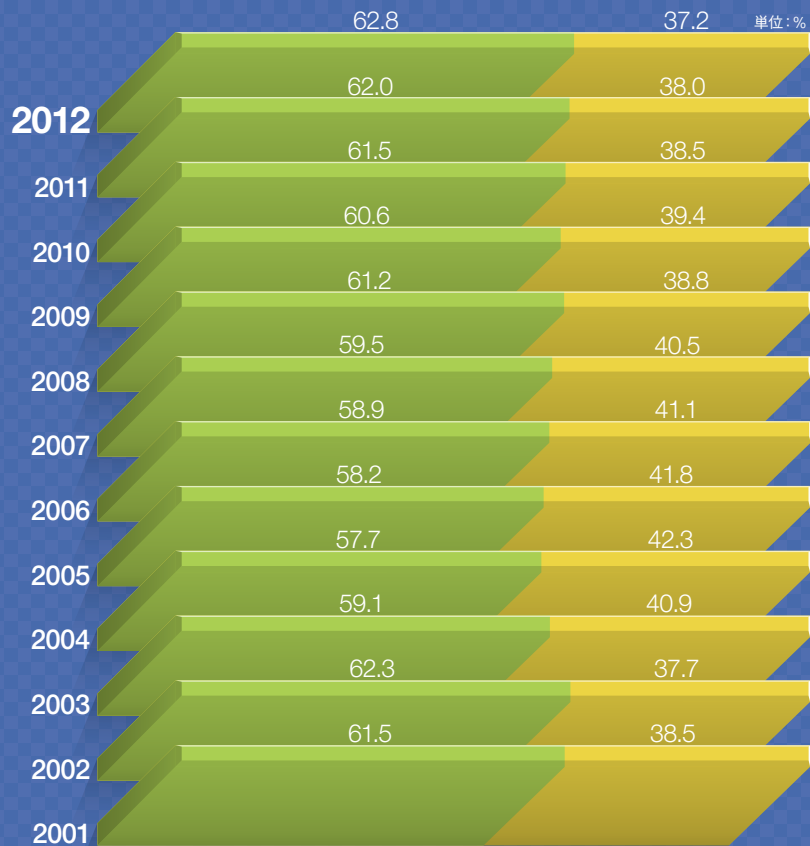
に浸透していることを示していた。好感もてる地域活動については、「子どもを対象にサッカー教室を開く」「トップ選手を目指す子ども(小学生～高校生)を指導する」「ホームタウンの清掃活動を行う」「スタジアムのゴミを分別・削減する」といった活動が、全回答者、Jリーグに関心のある層とも、上位にあげられていた。



スタジアムに足を運ぶ
観戦者像をさまざまな
角度から分析した。

8

性別（Jリーグ平均）

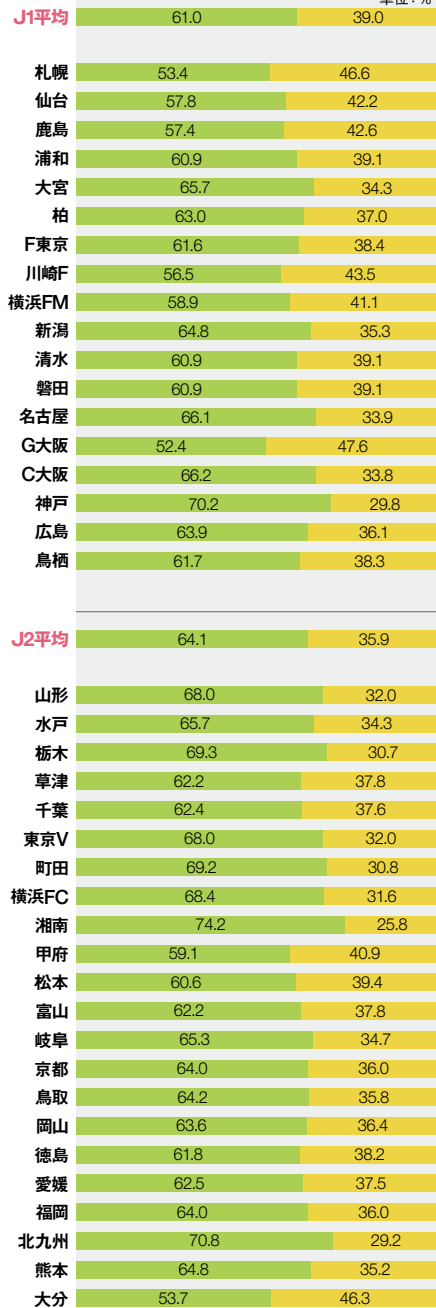


■ 男性
■ 女性

集計対象[Jリーグ平均]: 全回答者
 2012 n=16,711 / 2011 n=16,457
 2010 n=16,359 / 2009 n=16,033
 2008 n=14,452 / 2007 n=12,973
 2006 n=12,937 / 2005 n=13,003
 2004 n=1,2131 / 2003 n=11,633
 2002 n=19,270 / 2001 n=7,390

9 2012性別(クラブ別)

単位：%



■ 男性 集計対象：ホームクラブ応援者(n=14,543)
■ 女性

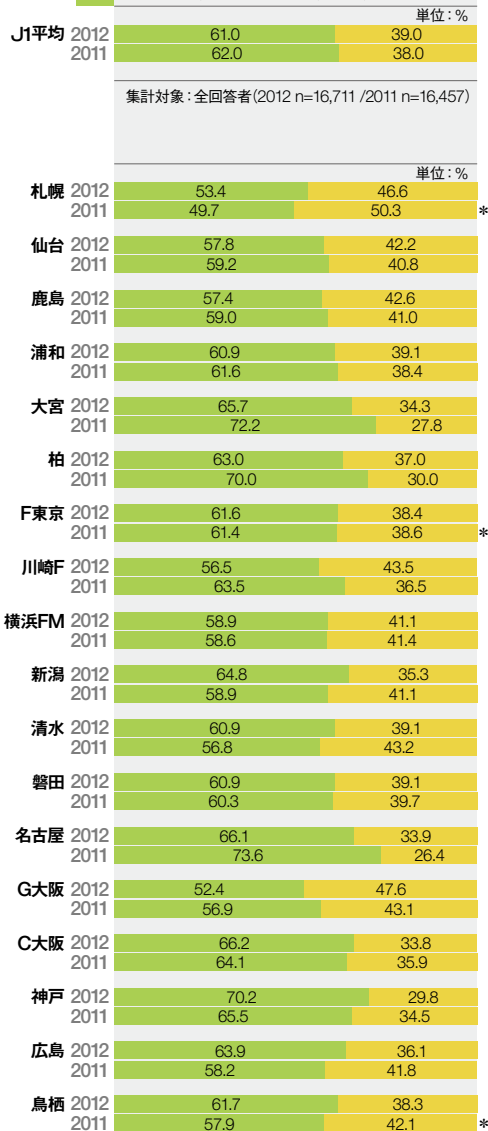


男性6割、女性4割。 男女比に変化なし。

◀◀ 観戦者の性別をリーグ全体でみると、男性62.8%、女性37.2%で、例年とほぼ同様の結果となった。J1とJ2では、性別構成に大きな違いはみられない。J1では、神戸(70.2%)

の男性率が高く、J2では湘南(74.2%)、北九州(70.8%)の男性率が高かった。女性率の高いクラブはG大阪(47.6%)、札幌(46.6%)、大分(46.3%)である。

10 J1性別(2011/2012比較)

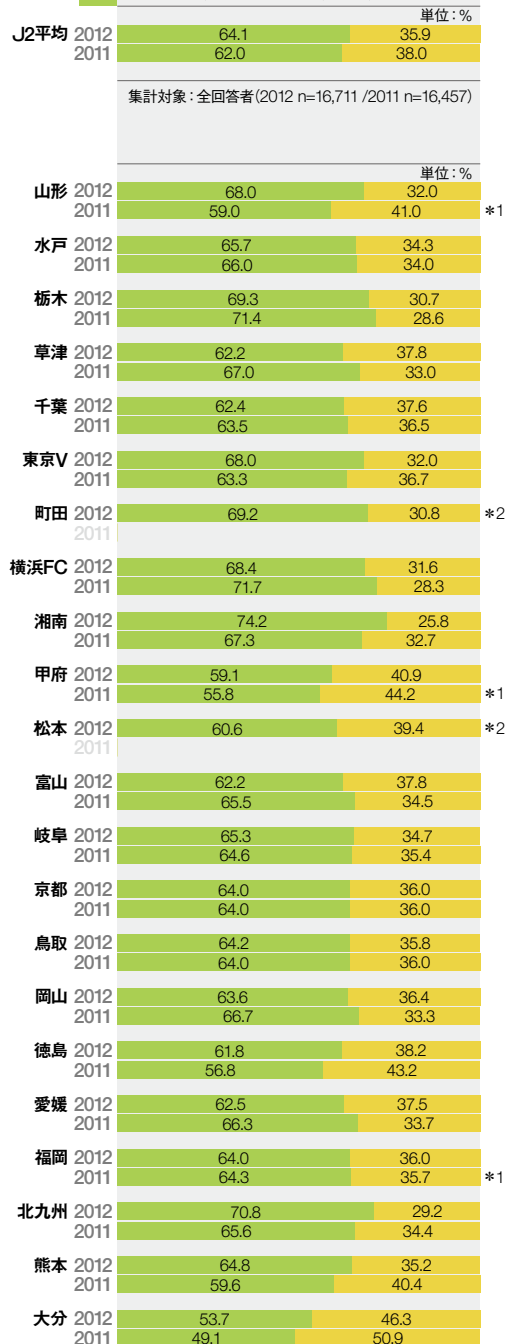


**神戸、北九州で
男性率が70%を超える。
女性率が高いのは
G大阪、札幌、大分の順。**

▶▶ 2011シーズンと比べると、山形で男性率が高くなり(9.0%増)、柏、川崎Fで女性率が高くなった(7.0%増)。また、神戸(男性率+4.7%)と北九州(男性率+5.2%)が2012シーズン男性率70%を超え、札幌、仙台、鹿島、川崎F、横浜FM、G大阪、甲府、大分が女性率40%以上となった。札幌、G大阪、大分では男女比が他チームと比べると拮抗する傾向がみえてくる。

■ 男性 集計対象：ホームクラブ応援者
(2012 n=6,584 / 2011 n=7,276)
*札幌、F東京、鳥栖は
2011シーズン、J2に所属

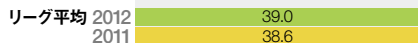
11 J2性別(2011/2012比較)



■ 男性 集計対象：ホームクラブ応援者
(2012 n=7,137 / 2011 n=6,817)
*1山形、甲府、福岡は2011シーズン、J1に所属
*2 町田、松本は、2012シーズンより
Jリーグに入会

12 平均年齢(2011/2012比較)

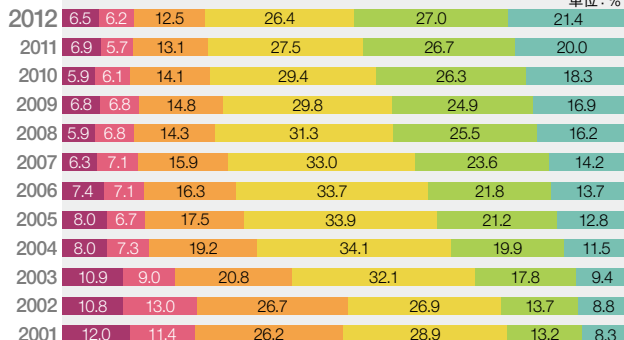
単位：歳



集計対象：全回答者(2012 n=16,594 /2011 n=16,318)

13 年齢分布の推移(リーグ平均)

単位：%



集計対象：全回答者

2012 n=16,594 /2011 n=16,318 /2010 n=16,222
 2009 n=15,887 /2008 n=14,281 /2007 n=12,823
 2006 n=12,806 /2005 n=12,885 /2004 n=11,993
 2003 n=11,663 /2002 n=19,270 /2001 n=7,390

14 2012 年齢分布(男女別)

単位：%



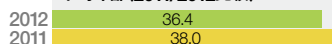
集計対象：全回答者(n=16,589)

観戦者のプロフィールとして記載された内容は、調査方法(調査対象年齢など)による一定の制限を受けたものであり、調査対象の特徴である。なお、調査対象を11歳以上としたため、観戦者全体の平均年齢は39.0歳を下回ると思われる。

15 スタジアム観戦経験者の平均年齢(一般調査)

平均年齢(2011/2012比較)

単位：歳



年齢分布

単位：%



集計対象：全回答者(n=337)

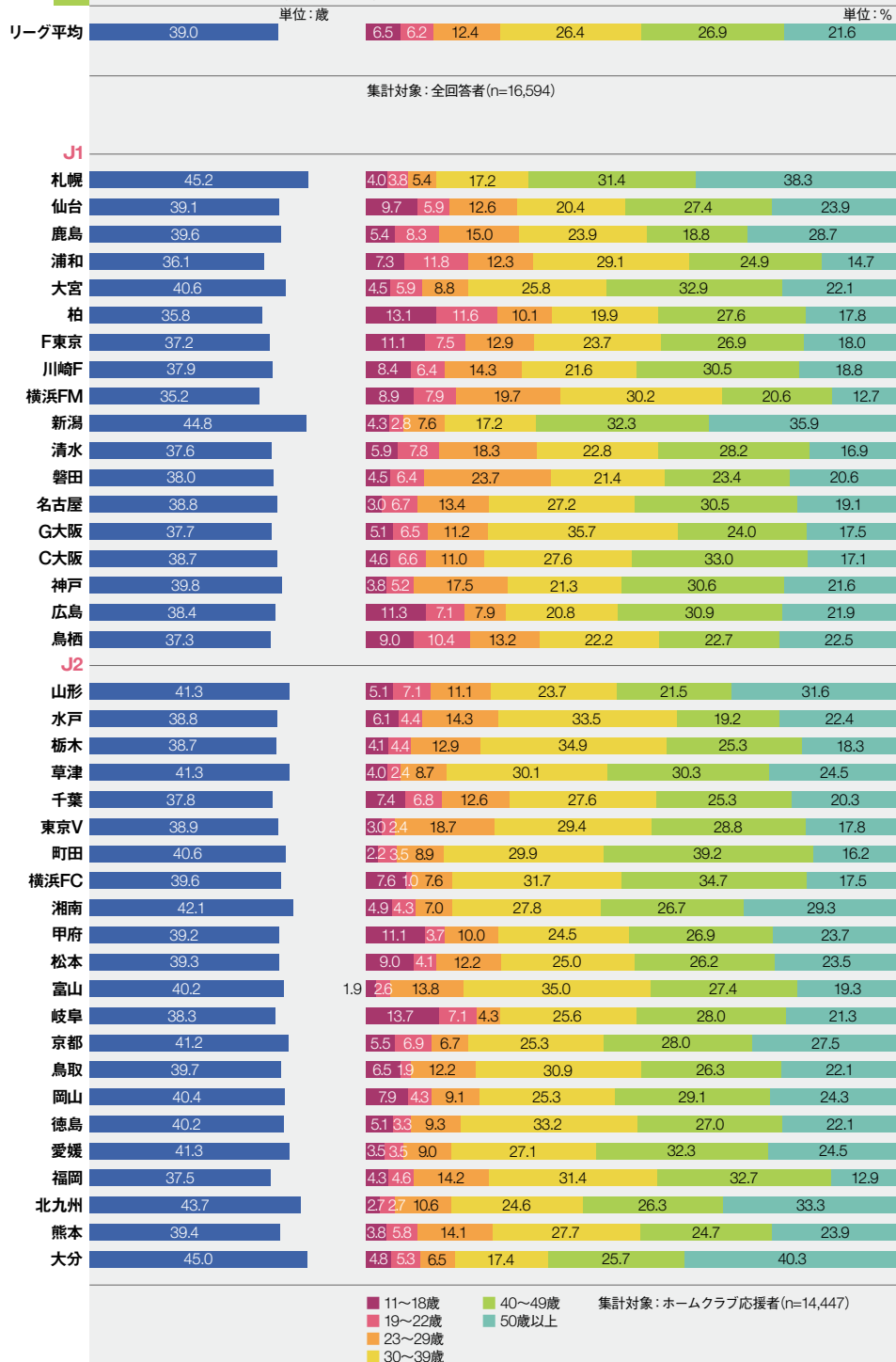
脚注：全国の15~59歳の男女個人、6,597サンプルを対象にしたiMiネット利用のWEB調査。
 調査期間は2012年12月5日~12月12日
 調査主：株式会社博報堂DYメディアパートナーズ

平均年齢は39.0歳。

◀◀ 観戦者の平均年齢は39.0歳となり2011シーズンより0.4歳上がった。中心となる年齢層は、40代(27.0%)、30代(26.4%)である。性別による年齢構成比に大きな違いはない。

◀◀ 一般生活者を対象にした全国調査(脚注参照)によれば、過去1年間にJリーグをスタジアム観戦した人の平均年齢は36.4歳で、2011シーズンより1.6歳下がった。中心となる年齢層は、30代(30.9%)、20代(23.1%)であった。

16 平均年齢・年齢分布(クラブ別)



2012シーズンも平均年齢が一番高いのは札幌。最も低いクラブは横浜FMに。

▶▶ 札幌(45.2歳)、大分(45.0歳)、新潟(44.8歳)、北九州(43.7歳)で平均年齢が高かった一方、横浜FM(35.2歳)、柏(35.8歳)、浦和(36.1歳)では低かった。

17 平均年齢(2011/2012比較)

リーグ平均	2012	2011	単位:歳
	39.0	38.6	

集計対象: 全回答者(2012 n=16,594 /2011 n=16,318)

J1

クラブ	2012	2011	単位:歳
札幌	45.2	45.8 *	
仙台	39.1	39.9	
鹿島	39.6	36.8	
浦和	36.1	38.4	
大宮	40.6	41.2	
柏	35.8	37.7	
F東京	37.2	37.6 *	
川崎F	37.9	37.4	
横浜FM	35.2	37.1	
新潟	44.8	45.1	
清水	37.6	37.5	
磐田	38.0	39.3	
名古屋	38.8	37.4	
G大阪	37.7	36.2	
C大阪	38.7	38.6	
神戸	39.8	38.3	
広島	38.4	39.2	
鳥栖	37.3	38.7 *	

*札幌、F東京、鳥栖は2011シーズン、J2に所属

J2

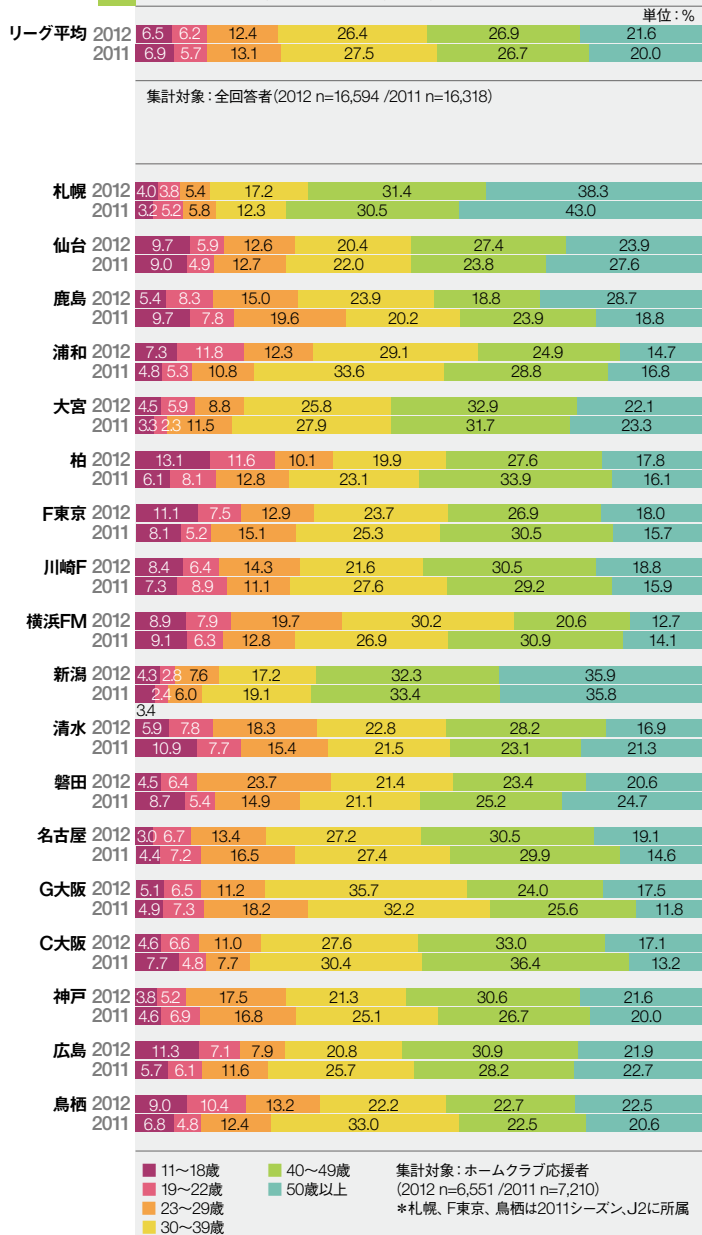
クラブ	2012	2011	単位:歳
山形	41.3	39.5 *1	
水戸	38.8	40.0	
栃木	38.7	38.3	
草津	41.3	38.1	
千葉	37.8	38.9	
東京V	38.9	39.3	
町田	40.6 *2	2011	
横浜FC	39.6	40.3	
湘南	42.1	40.9	
甲府	39.2	39.6 *1	
松本	39.3 *2	2011	
富山	40.2	39.1	
岐阜	38.3	39.9	
京都	41.2	39.7	
鳥取	39.7	38.0	
岡山	40.4	36.9	
徳島	40.2	41.6	
愛媛	41.3	40.5	
福岡	37.5	34.7 *1	
北九州	43.7	42.6	
熊本	39.4	36.0	
大分	45.0	42.1	

集計対象: ホームクラブ応援者
(2012 n=14,447 /2011 n=14,304)
*1 山形、甲府、福岡は2011シーズン、J1に所属
*2 町田、松本は、2012シーズンよりJリーグに加入

J1では下がったクラブが多く、J2では上がったクラブが多い。

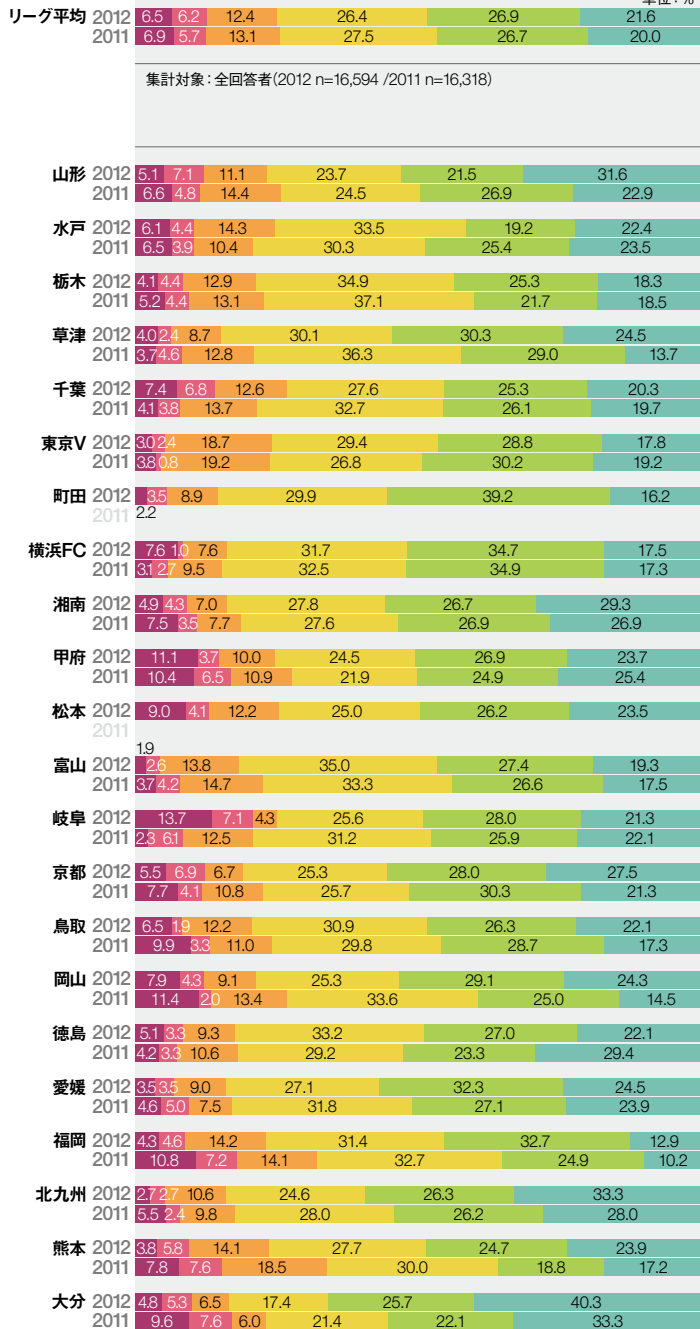
◀◀ J1では、平均年齢が下がったクラブが11、上がったクラブが7。J2では、反対に下がったクラブが7、上がったクラブが13となった(2012シーズン入会の町田、松本を除く)。また、2011シーズンと比べると、岡山(+3.5歳)、熊本(+3.4歳)、草津(+3.2歳)、大分(+2.9歳)、福岡(+2.8歳)で平均年齢が高くなった。

18 J1年齢分布(2011/2012比較)



19 J2年齢分布(2011/2012比較)

単位：%



集計対象：ホームクラブ応援者
 (2012 n=7,896 /2011 n=7,094)
 *1 山形、甲府、福岡は2011シーズン、J1に所属
 *2 町田、松本は、2012シーズンよりJリーグに加入

20 居住地(活動区域・市区郡内訳)

リーグ平均 86.0 単位：%

集計対象：ホームクラブ応援者(n=14,363)

J1		居住地(都道府県下詳細)上位3市区郡				単位：%		
札幌	97.1	2.9	札幌市	69.3	旭川市	5.1	恵庭市	2.7
仙台	91.7	8.3	仙台市	64.8	黒川郡	5.6	石巻市	3.2
鹿島	52.0	48.0	水戸市	7.8	鹿嶋市	3.8	守谷市	3.5
浦和	72.9	27.1	さいたま市	23.8	川口市	7.0	熊谷市	4.9
大宮	89.7	10.3	さいたま市	51.3	上尾市	3.2	川口市	2.9
柏	73.0	27.0	柏市	30.2	松戸市	10.6	流山市	7.3
F東京	89.9	10.1	府中市	10.4	調布市	8.1	世田谷区	7.8
川崎F	81.0	19.0	川崎市	63.1	横浜市	11.7	相模原市	2.2
横浜FM	75.2	24.8	横浜市	57.7	相模原市	3.8	横須賀市	2.2
新潟	96.2	3.8	新潟市	66.5	長岡市	9.2	新発田市	4.6
清水	88.2	11.8	静岡市	42.4	富士市	10.7	沼津市	6.4
磐田	79.0	21.0	浜松市	28.6	磐田市	24.8	掛川市	5.2
名古屋	76.8	23.2	豊田市	16.3	名古屋市	13.5	岡崎市	4.3
G大阪	69.9	30.1	吹田市	16.3	大阪市	13.2	高槻市	9.7
C大阪	82.9	17.1	大阪市	48.4	堺市	14.0	富田林市	3.7
神戸	90.7	9.3	神戸市	61.9	明石市	6.3	西宮市	4.6
広島	84.9	15.1	広島市	55.9	福山市	7.7	廿日市市	6.6
鳥栖	68.5	31.5	佐賀市	22.9	鳥栖市	18.1	三養基郡	5.2
J2								
山形	92.2	7.8	山形市	32.5	天童市	16.1	酒田市	5.8
水戸	87.3	12.7	水戸市	29.2	ひたちなか市	8.7	東茨城郡	7.5
栃木	96.1	3.9	宇都宮市	43.0	真岡市	6.9	鹿沼市	6.6
草津	94.0	6.0	前橋市	31.8	高崎市	17.5	伊勢崎市	9.5
千葉	79.6	20.4	千葉市	31.9	市原市	16.2	船橋市	4.2
東京V	66.8	33.2	調布市	4.6	八王子市	4.3	渋谷区・福城市	3.4
町田	77.8	22.2	町田市	67.5	八王子市	2.5	多摩市	2.5
横浜FC	75.1	24.9	横浜市	54.7	川崎市	4.5	相模原市・海老名市	2.8
湘南	94.8	5.2	平塚市	50.0	藤沢市	6.6	茅ヶ崎市・秦野市	5.7
甲府	90.6	9.4	甲府市	27.0	南アルプス市	9.4	甲斐市	8.9
松本	97.1	2.9	松本市	47.6	安曇野市	13.9	塩尻市	9.4
富山	91.5	8.5	富山市	61.3	高岡市	13.2	射水市	8.0
岐阜	86.9	13.1	岐阜市	25.5	揖斐郡	3.7	大垣市	3.7
京都	85.5	14.5	京都市	64.8	宇治市	8.0	城陽市	4.9
鳥取	93.9	6.1	鳥取市	65.9	米子市	6.8	岩見郡	5.7
岡山	96.2	3.8	岡山市	61.2	倉敷市	14.3	総社市	3.6
徳島	95.6	4.4	徳島市	62.2	板野郡	18.9	鳴門市	11.7
愛媛	97.4	2.6	松山市	58.8	今治市	6.4	伊予市	6.1
福岡	92.4	7.6	福岡市	37.2	糟屋郡	7.7	春日市	7.2
北九州	94.7	5.3	北九州市	94.8	遠賀郡	4.0	宗像市	2.9
熊本	98.0	2.0	熊本市	73.4	上益城郡	7.7	合志市	4.3
大分	97.3	2.7	大分市	74.2	別府市	7.2	佐伯市	6.9

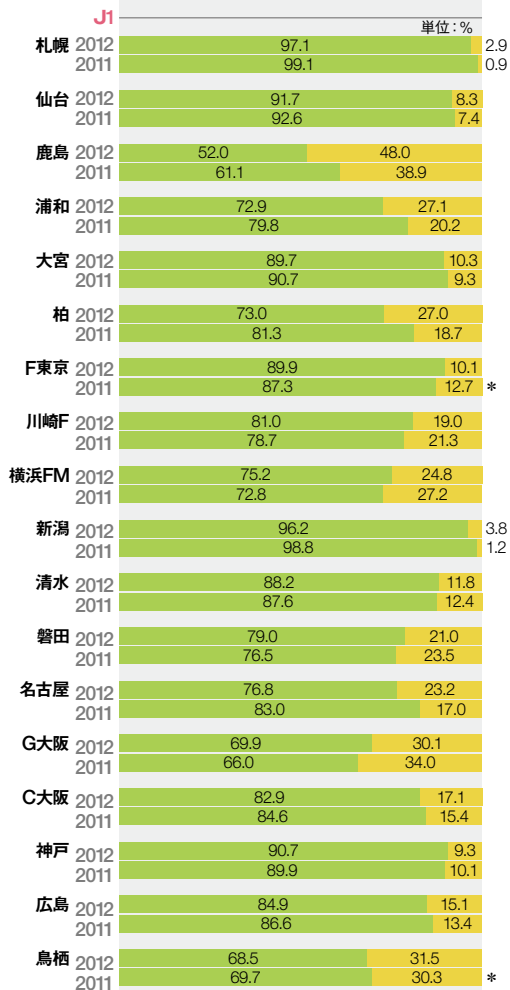
集計対象：ホームクラブ応援者(n=14,363)

■ 活動区域内
■ 活動区域外

86.0%がホームタウンのある都道府県内から。

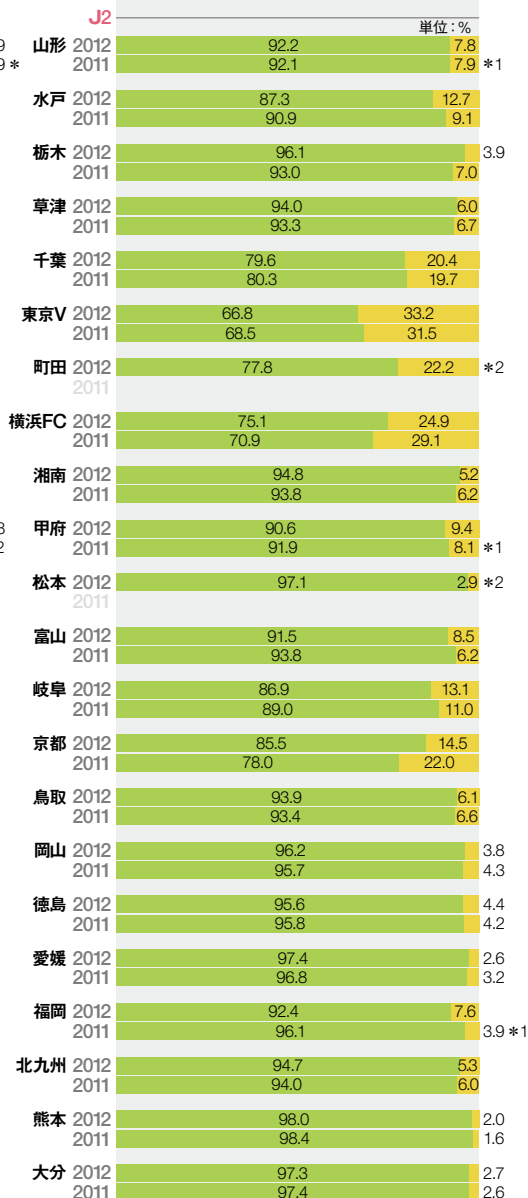
▶▶ 全体の86.0%がホームタウンのある都道府県に居住していた。鹿島(52.0%)、東京V(66.8%)、鳥栖(68.5%)、G大阪(69.9%)では活動区域からの観戦者が低い傾向がみられ、熊本(98.0%)、愛媛(97.4%)、大分(97.3%)、松本、札幌(97.1%)ではその反対の傾向がみられた。

21 J1居住地(活動区域2011/2012比較)



■ 活動区域内
■ 活動区域外
 集計対象: ホームクラブ応援者
 (2012 n=6,553 / 2011 n=7,228)
 *札幌、F東京、鳥栖は
 2011シーズン、J2に所属

22 J2居住地(活動区域2011/2012比較)

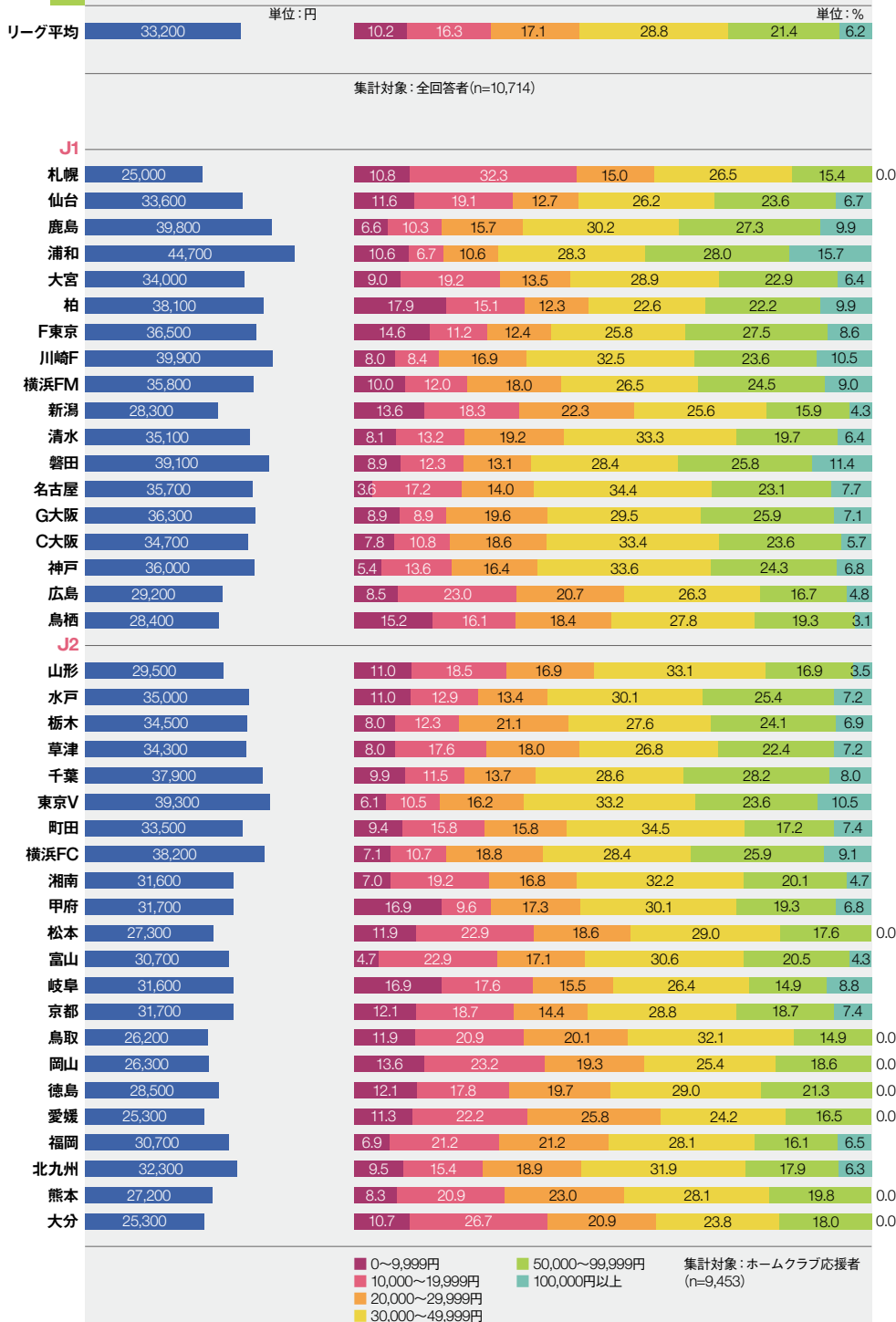


■ 活動区域内
■ 活動区域外
 集計対象: ホームクラブ応援者
 (2012 n=7,908 / 2011 n=7,135)
 *1山形甲府福岡は2011シーズン、J1に所属
 *2町田、松本は、
 2012シーズンよりJリーグに加入

J1よりJ2で 活動区域内からの 観戦者が多い傾向に。

◀◀ J1とJ2を比較すると、
 J1では、鹿島(52.0%)、鳥栖
 (68.5%)に代表されるように、
 どちらかという活動区域内か
 らの観戦者が少ない傾向がみ
 てとれ、J2の多くのクラブで
 は活動区域内からの観戦者の
 割合が90%を超える結果と
 なった。

23 自由裁量所得 (レジャーや趣味等、自由に使える1か月のおこづかい)



**おこづかいは
33,200円。
減少傾向続く。**

▶▶ 観戦者がレジャーや趣味等に自由に使える金額(おこづかい)のリーグ平均は、33,200円/月となった。2011シーズンと比べて、500円の減少となった。過去3年間の自由裁量所得の変化は以下の通りである。

2011: 33,700円
2010: 33,800円
2009: 35,500円

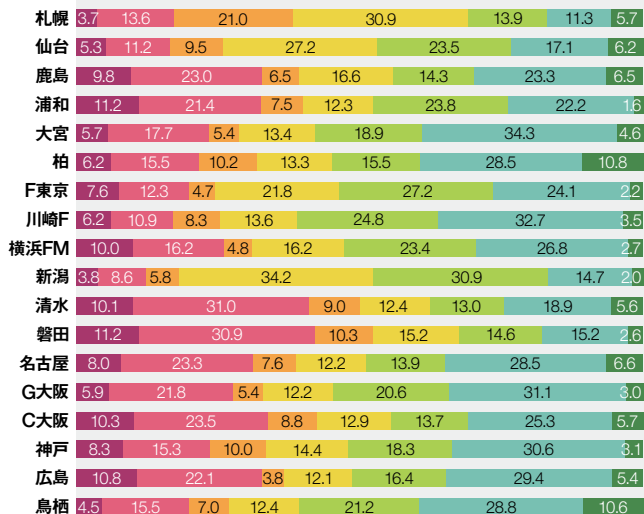
24 観戦歴

単位:%

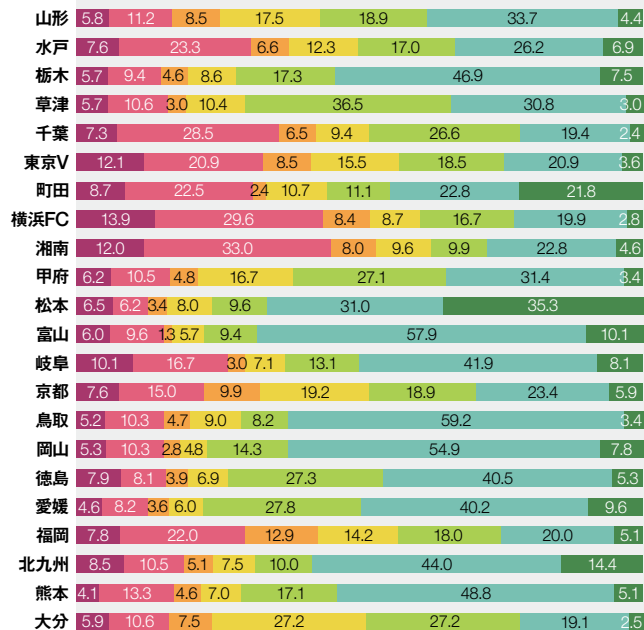
リーグ平均 7.7 16.5 6.6 13.5 18.4 29.3 8.1

集計対象: 全回答者(n=15,580)

J1



J2



■ 1992年以前 ■ 2003~2006年頃 ■ 集計対象: ホームクラブ応援者 (n=13,676)
■ 1993~1995年頃 ■ 2007~2011年頃
■ 1996~1998年頃 ■ 2012シーズンから
■ 1999~2002年頃



2012シーズンの新規参入層は8.1%。 (2011シーズン比0.1%アップ)

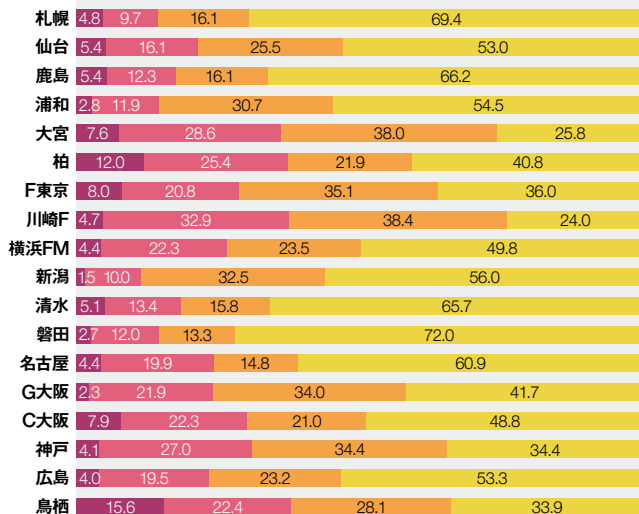
◀◀ 2012シーズンから観戦を始めた新規参入層は8.1%で2011シーズンとほぼ同様の割合だった(2011:8.0%、2010:7.5%)。この新規参入層の多いクラブは、松本(35.3%)、町田(21.8%)、北九州(14.4%)である。Jリーグ開幕以前より観戦していた人は、全体の7.7%で、横浜FC(13.9%)、東京V(12.1%)、湘南(12.0%)、浦和、磐田(11.2%)で多かった。また、Jリーグ開幕直後(1993~1995シーズン)から観戦し始めた人は16.5%。湘南(33.0%)、清水(31.0%)、磐田(30.9%)、横浜FC(29.6%)、千葉(28.5%)の観戦者にその割合が高いことがわかった。

25 サポーター歴

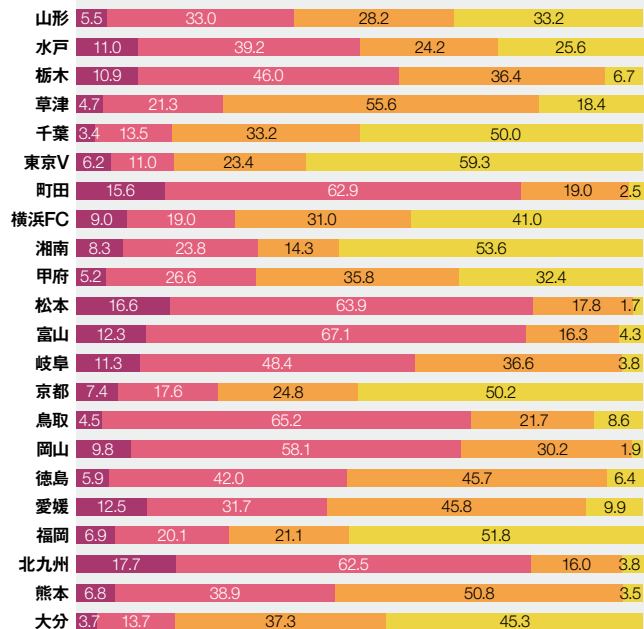
リーグ平均 7.4 29.2 28.4 35.1 単位：%

集計対象：ホームクラブ応援者(n=14,575)

J1



J2



■ 1年目
■ 2~4年目
■ 5~9年目
■ 10年目以上

集計対象：ホームクラブ応援者(n=14,575)

2012シーズンから 新たにサポーターに なった人は7.4%。 (2011シーズン：7.0%)

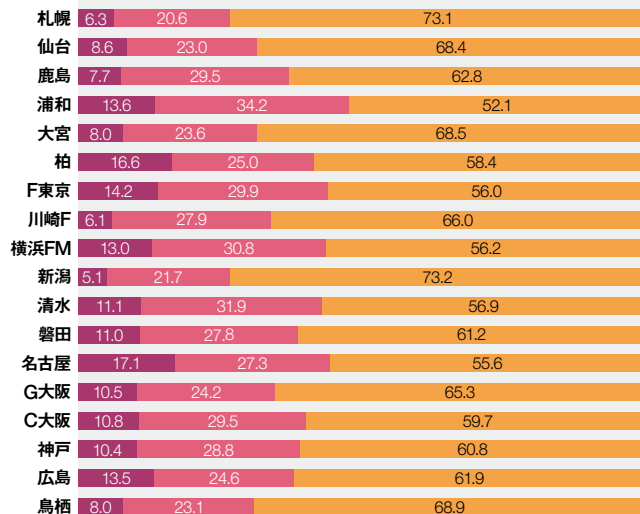
▶▶ 10年以上特定のクラブを応援しているサポーターの割合が最も高く35.1%だった。磐田(72.0%)、札幌(69.4%)、鹿島(66.2%)、清水(65.7%)、名古屋(60.9%)、東京V(59.3%)では、特にその割合が高かった。2012シーズンからサポーターになったとする観戦者は、全体の7.4%(2011：7.0%)。その割合が高いクラブは、北九州(17.7%)、松本(16.6%)、鳥栖、町田(15.6%)である。

26 サッカーの経験

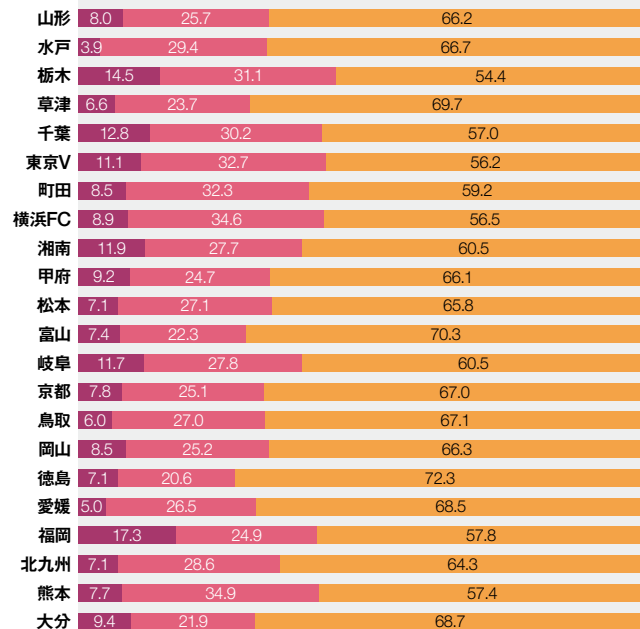
リーグ平均 10.3 27.0 62.7 単位：%

集計対象：全回答者(n=16,116)

J1



J2



■ している
■ 過去にしていた
■ したことはない

集計対象：ホームクラブ応援者(n=14,039)



62.7%がサッカー未経験者。

◀◀ 全体の62.7%がサッカー未経験者だった。その割合が多いクラブは新潟(73.2%)、札幌(73.1%)、徳島(72.3%)、富山(70.3%)である。反対に経験者(している+過去にしていた)が多いクラブは、浦和(13.6%+34.2%)、栃木(14.5%+31.1%)、名古屋(17.1%+27.3%)、F東京(14.2%+29.9%)である。

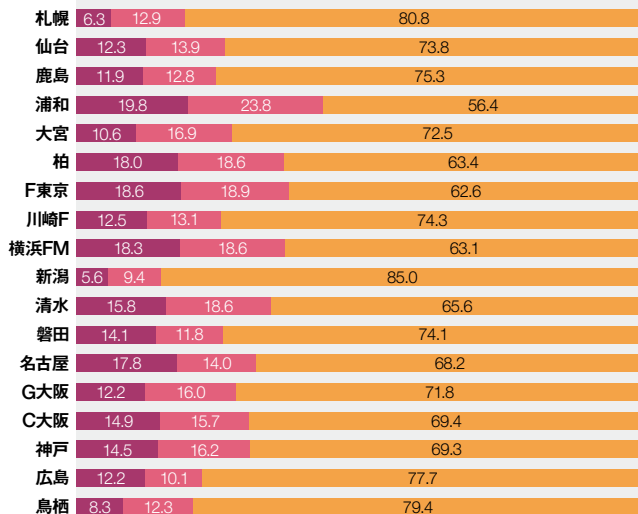
27 フットサルの経験

単位：%

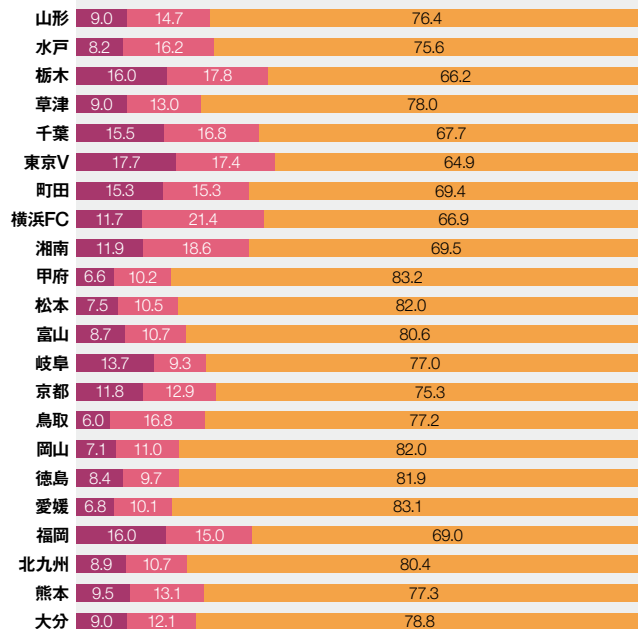
リーグ平均 12.4 14.6 73.0

集計対象：全回答者(n=16,012)

J1



J2



■ している
■ 過去にしていた
■ したことはない

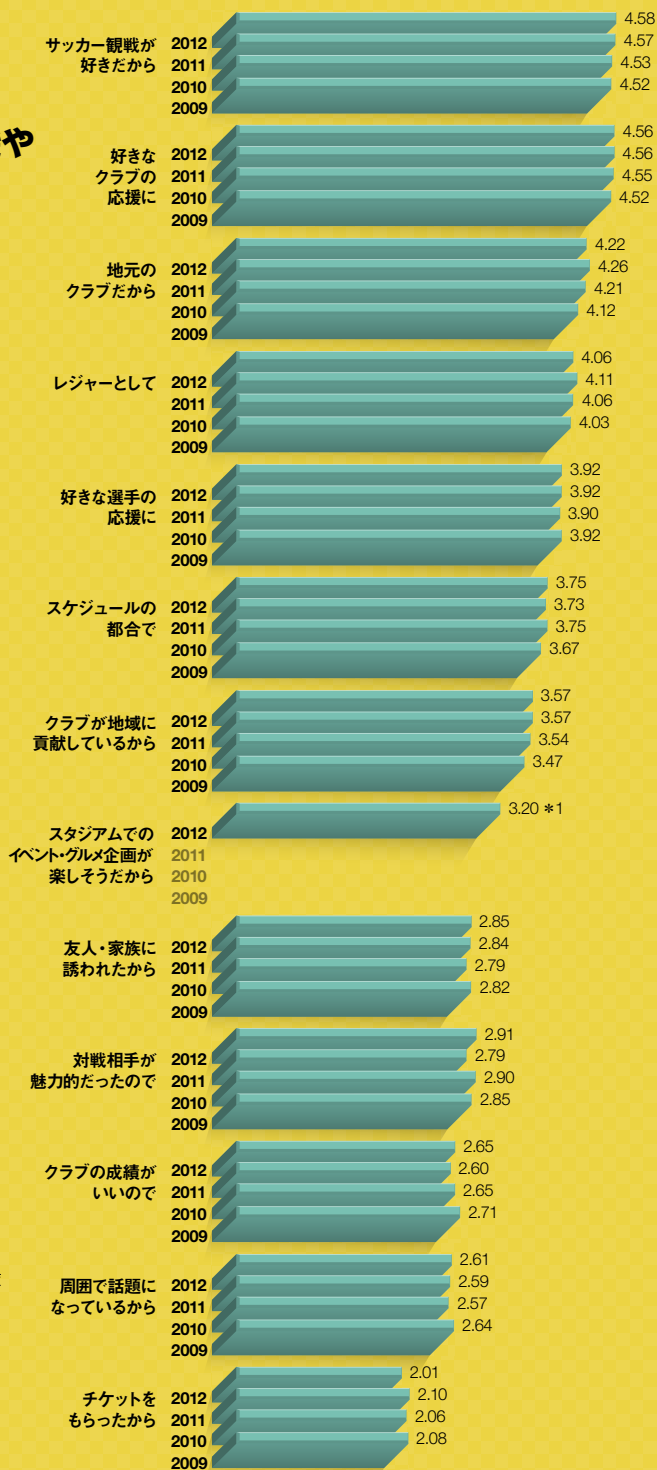
集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,954)

フットサル経験者は 27.0%(している+ 過去にしていた)。

▶▶ フットサル経験者(している+過去にしていた)は27.0%であり、昨年とほとんど変わらない。浦和だけはその割合が43.6%(19.8%+23.8%)と高いが、この傾向も昨年同様である。



スタジアムに足を運び
観戦しようとする動機やきっかけとは
どのようなものなのだろうか。

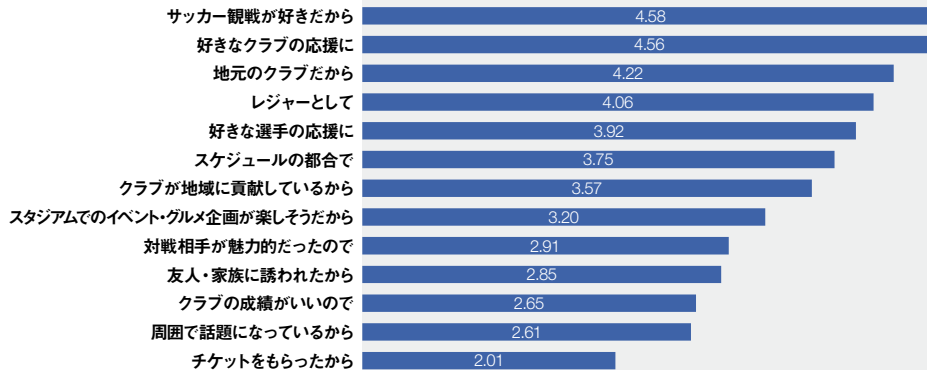
観戦の動機や
きっかけ

集計対象：全回答者
(2012 n=15,114
2011 n=15,002
2010 n=14,963
2009 n=14,768)

*数値は、5段階評定尺度
(大いにあてはまる：5～
まったくあてはまらない：1)
で求めたスコアの平均値

*1 2012シーズンより
新設された設問項目

29 観戦の動機やきっかけ



2012シーズンも「サッカー観戦が好きだから」が1位。

▶▶ 観戦の動機やきっかけを観戦者全体でみると、「サッカー観戦が好きだから」(4.58)「好きなクラブの応援に」(4.56)が主なものとなっていた。次いで「地元のクラブだから」(4.22)「レジャーとして」(4.06)と続く。各動機におけるクラブごとの偏差値換算スコアは右表の通りである。

	サッカー観戦が好きだから	好きなクラブの応援に	地元のクラブだから	レジャーとして	好きな選手の応援に
1	横浜FM 52.3	浦和 52.7	松本 53.5	仙台 52.3	C大阪 53.5
2	磐田 52.0	鹿島 52.4	熊本 53.3	鳥栖 52.3	広島 53.0
3	神戸 51.9	千葉 52.2	岡山 53.3	岡山 52.2	磐田 52.8
4	C大阪 51.9	G大阪 52.1	札幌 53.2	神戸 52.1	横浜FM 52.7
5	G大阪 51.9	磐田 51.7	新潟 53.1	川崎F 51.7	G大阪 52.5
6	F東京 51.4	清水 51.5	福岡 52.9	松本 51.6	名古屋 52.1
7	広島 51.3	横浜FM 51.3	北九州 52.8	甲府 51.4	大分 51.6
8	福岡 51.3	川崎F 51.3	鳥取 52.6	F東京 51.3	熊本 51.5
9	名古屋 51.3	F東京 51.3	神戸 52.4	名古屋 51.3	鹿島 51.4
10	千葉 51.1	広島 51.3	岐阜 52.3	熊本 51.0	川崎F 51.4
11	仙台 51.0	松本 51.2	甲府 52.3	町田 50.9	千葉 51.3
12	鹿島 50.8	仙台 51.2	山形 52.2	C大阪 50.7	F東京 51.1
13	柏 50.7	C大阪 51.0	広島 52.2	広島 50.7	東京V 51.1
14	川崎F 50.7	神戸 51.0	富山 52.1	磐田 50.6	鳥栖 51.1
15	山形 50.7	新潟 50.7	徳島 52.1	大分 50.5	神戸 50.8
16	清水 50.5	札幌 50.7	仙台 52.1	G大阪 50.4	浦和 50.8
17	新潟 50.4	山形 50.4	栃木 51.9	柏 50.4	仙台 50.8
18	鳥栖 50.2	熊本 50.3	愛媛 51.5	水戸 50.4	柏 50.3
19	東京V 50.1	名古屋 50.2	湘南 51.3	鳥取 50.3	水戸 49.8
20	浦和 50.1	岡山 50.2	大分 51.2	徳島 50.1	横浜FC 49.7
21	岡山 50.1	柏 50.2	京都 51.0	北九州 50.1	岡山 49.6
22	京都 50.0	東京V 50.1	町田 51.0	千葉 50.0	清水 49.6
23	湘南 49.9	横浜FC 50.0	草津 50.8	清水 50.0	松本 49.5
24	大分 49.8	福岡 49.9	清水 50.8	湘南 49.8	鳥取 49.3
25	甲府 49.7	京都 49.8	水戸 50.8	鹿島 49.6	甲府 49.3
26	熊本 49.7	町田 49.8	鳥栖 50.6	大宮 49.5	福岡 49.2
27	横浜FC 49.6	鳥栖 49.7	名古屋 49.5	岐阜 49.4	山形 49.2
28	岐阜 49.3	甲府 49.7	C大阪 48.9	京都 49.4	徳島 49.1
29	札幌 49.3	湘南 49.6	F東京 48.8	横浜FM 49.4	大宮 49.1
30	水戸 49.3	水戸 49.5	大宮 48.8	栃木 49.4	町田 48.7
31	松本 49.1	大宮 49.4	千葉 48.0	愛媛 49.3	岐阜 48.7
32	大宮 49.1	大分 49.2	川崎F 47.3	新潟 49.1	草津 48.6
33	栃木 48.7	徳島 48.6	磐田 47.1	草津 48.7	湘南 48.6
34	徳島 48.5	鳥取 48.0	G大阪 46.8	山形 48.6	京都 48.5
35	草津 48.5	栃木 47.4	柏 46.8	福岡 48.5	栃木 48.1
36	愛媛 48.4	北九州 47.1	横浜FM 44.6	横浜FC 48.4	愛媛 48.1
37	町田 47.8	草津 46.9	浦和 44.2	東京V 48.3	富山 47.3
38	鳥取 47.7	愛媛 46.9	横浜FC 44.0	富山 47.6	北九州 46.9
39	北九州 46.9	岐阜 46.4	鹿島 40.8	札幌 46.8	新潟 46.7
40	富山 46.4	富山 45.1	東京V 39.1	浦和 45.6	札幌 46.3

*数値は、5段階評定尺度(大いにはまる:5~まったくあてはまらない:1)で求めたスコアを偏差値換算したもの

集計対象：全回答者(n=15,114)
 *平均値は、5段階評定尺度
 (大いにあてはまる：5～まったくあてはまらない：1)
 で求めたスコア



	スケジュールの都合で	クラブが地域貢献しているから	スタジアムでのイベント・グルメ企画が楽しそうだから	対戦相手が魅力的だったので	友人・家族に誘われたから	クラブの成績がいいので	周囲で話題になっているから	チケットをもらったから
1	広島 52.1	甲府 55.0	岡山 54.9	鳥栖 55.5	仙台 53.2	鳥栖 58.1	鳥栖 55.6	北九州 54.0
2	鳥栖 52.1	大分 54.4	熊本 54.2	G大阪 54.1	広島 53.0	広島 57.6	松本 55.4	新潟 53.5
3	名古屋 51.9	鳥栖 54.4	岐阜 53.7	京都 53.9	鳥栖 52.7	仙台 57.5	大分 54.7	愛媛 53.2
4	水戸 51.6	松本 54.4	鳥取 53.0	松本 53.8	名古屋 52.6	大分 56.6	仙台 54.3	京都 52.8
5	清水 51.5	仙台 54.4	鹿島 52.8	名古屋 53.8	柏 52.5	湘南 56.6	甲府 53.4	広島 52.8
6	北九州 51.5	岡山 54.3	愛媛 52.5	甲府 53.6	松本 52.1	京都 55.3	岡山 53.3	大分 52.7
7	仙台 51.4	川崎F 53.8	松本 52.2	川崎F 53.5	大分 52.0	柏 54.5	山形 52.4	岐阜 52.5
8	岡山 51.3	熊本 53.1	富山 52.1	神戸 52.8	愛媛 51.8	岡山 54.3	名古屋 52.3	福岡 51.5
9	松本 51.3	山形 52.9	大分 52.1	仙台 52.6	甲府 51.7	北九州 52.9	広島 52.1	栃木 51.4
10	神戸 51.1	湘南 52.5	山形 51.6	磐田 52.4	清水 51.6	名古屋 52.6	熊本 51.6	富山 51.1
11	大分 51.0	町田 52.4	川崎F 51.3	F東京 52.2	岡山 51.3	甲府 52.6	磐田 51.0	水戸 51.1
12	愛媛 50.8	広島 51.9	町田 51.3	湘南 52.0	磐田 50.9	磐田 52.5	清水 51.0	水戸 50.8
13	富山 50.7	水戸 50.7	甲府 51.2	熊本 51.8	北九州 50.6	千葉 52.3	柏 50.9	松本 50.4
14	町田 50.7	新潟 50.4	湘南 51.0	富山 51.7	富山 50.5	栃木 52.2	清水 50.9	川崎F 50.3
15	京都 50.6	鳥取 50.4	清水 50.7	水戸 51.4	徳島 50.1	東京V 52.1	徳島 50.8	鳥栖 50.3
16	徳島 50.6	北九州 50.3	北九州 50.6	栃木 50.7	F東京 49.9	川崎F 51.9	鳥取 50.6	熊本 50.2
17	磐田 50.6	札幌 50.3	F東京 50.6	大分 50.2	川崎F 49.8	横浜FM 51.9	町田 50.6	名古屋 50.1
18	熊本 50.3	F東京 50.2	草津 50.4	北九州 50.2	京都 49.7	清水 51.4	京都 50.5	C大阪 50.0
19	新潟 50.3	神戸 50.1	徳島 50.4	町田 49.9	栃木 49.7	神戸 51.3	岐阜 50.2	湘南 49.8
20	鳥取 50.1	愛媛 49.8	G大阪 50.1	千葉 49.8	岐阜 49.7	水戸 51.0	愛媛 50.1	甲府 49.8
21	福岡 50.1	徳島 49.7	鳥栖 50.0	C大阪 49.8	熊本 49.7	F東京 50.8	C大阪 49.7	鳥取 49.8
22	甲府 50.1	栃木 49.3	栃木 50.0	岐阜 49.7	水戸 49.4	山形 50.2	水戸 49.5	町田 49.7
23	湘南 50.0	岐阜 49.2	名古屋 49.8	浦和 49.6	湘南 49.3	浦和 50.2	北九州 49.5	草津 49.6
24	柏 49.8	京都 49.2	水戸 49.8	横浜FM 49.5	鳥取 49.2	愛媛 49.4	川崎F 49.3	仙台 49.5
25	川崎F 49.6	清水 49.0	千葉 49.6	柏 49.0	横浜FM 49.2	徳島 49.2	F東京 49.3	徳島 49.4
26	横浜FC 49.5	磐田 48.6	広島 49.6	広島 48.9	湘南 49.2	松本 48.8	湘南 49.1	神戸 49.3
27	横浜FM 49.4	福岡 48.4	神戸 49.2	岡山 48.7	鹿島 49.2	草津 48.1	横浜FM 48.5	柏 49.2
28	鹿島 49.4	大宮 48.4	大宮 48.9	清水 48.3	福岡 49.1	横浜FC 47.5	新潟 48.5	F東京 49.2
29	山形 49.3	柏 48.3	仙台 48.8	愛媛 48.0	大宮 49.0	熊本 47.5	草津 48.4	横浜FC 49.1
30	岐阜 49.2	C大阪 48.3	横浜FC 48.7	新潟 47.6	C大阪 48.9	鹿島 45.6	千葉 48.1	磐田 49.0
31	栃木 49.1	富山 48.2	札幌 48.7	徳島 47.3	神戸 48.9	町田 45.6	大宮 48.1	大宮 48.9
32	C大阪 49.0	名古屋 47.6	C大阪 48.6	山形 47.3	浦和 48.7	C大阪 45.4	鹿島 47.9	札幌 48.7
33	F東京 49.0	千葉 47.3	磐田 48.3	鹿島 46.9	横浜FC 48.6	G大阪 44.2	浦和 47.9	東京V 48.3
34	大宮 49.0	草津 46.9	京都 47.9	札幌 46.9	町田 48.6	福岡 43.6	富山 47.7	千葉 48.3
35	札幌 48.8	鹿島 46.6	福岡 47.6	横浜FC 46.4	新潟 48.5	岐阜 43.5	神戸 47.5	岡山 48.0
36	草津 48.7	浦和 46.4	柏 46.8	鳥取 46.3	G大阪 48.4	鳥取 43.5	G大阪 47.3	横浜FM 47.9
37	G大阪 48.1	G大阪 46.4	新潟 46.5	福岡 46.2	山形 48.3	新潟 43.5	東京V 46.7	山形 47.5
38	千葉 47.8	横浜FC 46.4	東京V 46.2	大宮 46.0	千葉 48.2	富山 42.7	横浜FC 45.7	鹿島 47.5
39	東京V 46.8	横浜FM 46.3	横浜FM 46.1	草津 45.4	札幌 47.5	大宮 42.1	札幌 45.4	G大阪 47.5
40	浦和 46.4	東京V 44.2	浦和 44.1	東京V 45.2	東京V 47.1	札幌 41.4	福岡 45.1	浦和 47.1

30 観戦の動機やきっかけ(2011/2012比較・クラブ別)

好きなクラブの応援に				好きな選手の応援に				サッカー観戦が好きだから				クラブが地域貢献しているから				
2012		2011		2012		2011		2012		2011		2012		2011		
1	浦和	52.7	G大阪	52.4	C大阪	53.5	G大阪	53.6	横浜FM	52.3	G大阪	52.8	甲府	55.0	熊本	54.7
2	鹿島	52.4	F東京	51.9	広島	53.0	横浜FM	52.8	磐田	52.0	川崎F	51.9	大分	54.4	甲府	54.2
3	千葉	52.2	札幌	51.7	磐田	52.8	広島	52.6	神戸	51.9	清水	51.9	鳥栖	54.4	仙台	53.8
4	G大阪	52.1	川崎F	51.6	横浜FM	52.7	C大阪	52.3	C大阪	51.9	C大阪	51.9	松本	54.4	岡山	53.2
5	磐田	51.7	C大阪	51.6	G大阪	52.5	川崎F	52.2	G大阪	51.9	神戸	51.8	仙台	54.4	山形	53.2
6	清水	51.5	仙台	51.4	名古屋	52.1	磐田	52.1	F東京	51.4	千葉	51.6	岡山	54.3	川崎F	53.2
7	横浜FM	51.3	千葉	51.4	大分	51.6	F東京	51.6	広島	51.3	福岡	51.5	川崎F	53.8	鳥取	52.8
8	川崎F	51.3	鹿島	51.3	熊本	51.5	清水	51.5	福岡	51.3	横浜FM	51.3	熊本	53.1	大分	52.5
9	F東京	51.3	清水	51.3	鹿島	51.4	鹿島	51.2	名古屋	51.3	磐田	51.2	山形	52.9	北九州	52.2
10	広島	51.3	神戸	51.1	川崎F	51.4	水戸	51.1	千葉	51.1	仙台	51.0	湘南	52.5	広島	51.9
11	松本	51.2	浦和	50.9	千葉	51.3	東京V	51.1	仙台	51.0	F東京	51.0	町田	52.4	栃木	51.8
12	仙台	51.2	柏	50.9	F東京	51.1	熊本	50.8	鹿島	50.8	柏	50.9	広島	51.9	新潟	51.5
13	C大阪	51.0	横浜FM	50.9	東京V	51.1	千葉	50.7	柏	50.7	札幌	50.9	水戸	50.7	岐阜	51.2
14	神戸	51.0	広島	50.9	鳥栖	51.1	神戸	50.6	川崎F	50.7	鹿島	50.7	新潟	50.4	水戸	50.8
15	新潟	50.7	栃木	50.9	神戸	50.8	柏	50.4	山形	50.7	広島	50.4	鳥取	50.4	徳島	50.7
16	札幌	50.7	磐田	50.8	浦和	50.8	鳥取	50.4	清水	50.5	熊本	50.4	北九州	50.3	愛媛	50.6
17	山形	50.4	東京V	50.6	仙台	50.8	仙台	50.3	新潟	50.4	甲府	50.3	札幌	50.3	札幌	50.5
18	熊本	50.3	山形	50.3	柏	50.3	鳥栖	50.2	鳥栖	50.2	名古屋	50.0	F東京	50.2	鳥栖	50.3
19	名古屋	50.2	甲府	50.2	水戸	49.8	甲府	50.1	東京V	50.1	湘南	50.0	神戸	50.1	神戸	50.2
20	岡山	50.2	福岡	49.8	横浜FC	49.7	福岡	49.9	浦和	50.1	草津	49.7	愛媛	49.8	福岡	50.1
21	柏	50.2	鳥栖	49.8	岡山	49.6	名古屋	49.8	岡山	50.1	浦和	49.6	徳島	49.7	湘南	50.1
22	東京V	50.1	熊本	49.7	清水	49.6	横浜FC	49.6	京都	50.0	水戸	49.6	栃木	49.3	C大阪	49.7
23	横浜FC	50.0	名古屋	49.5	松本	49.5	岡山	49.3	湘南	49.9	鳥栖	49.6	岐阜	49.2	草津	49.6
24	福岡	49.9	水戸	49.5	鳥取	49.3	栃木	49.2	大分	49.8	栃木	49.4	京都	49.2	清水	49.5
25	京都	49.8	草津	49.4	甲府	49.3	湘南	49.2	甲府	49.7	大分	49.4	清水	49.0	大宮	49.3
26	町田	49.8	横浜FC	49.2	福岡	49.2	浦和	49.0	熊本	49.7	新潟	49.3	磐田	48.6	柏	49.3
27	鳥栖	49.7	湘南	49.2	山形	49.2	愛媛	48.9	横浜FC	49.6	愛媛	49.3	福岡	48.4	鹿島	48.5
28	甲府	49.7	岡山	49.2	徳島	49.1	徳島	48.7	岐阜	49.3	東京V	49.1	大宮	48.4	富山	48.4
29	湘南	49.6	新潟	48.9	大宮	49.1	山形	48.6	札幌	49.3	山形	49.0	柏	48.3	G大阪	48.1
30	水戸	49.5	大宮	48.7	町田	48.7	大宮	48.6	水戸	49.3	横浜FC	48.8	C大阪	48.3	名古屋	47.9
31	大宮	49.4	京都	48.7	岐阜	48.7	大分	48.6	松本	49.1	京都	48.8	富山	48.2	千葉	47.5
32	大分	49.2	大分	48.7	草津	48.6	札幌	48.5	大宮	49.1	大宮	48.4	名古屋	47.6	横浜FM	47.3
33	徳島	48.6	岐阜	48.4	湘南	48.6	草津	48.5	栃木	48.7	岡山	48.1	千葉	47.3	磐田	47.2
34	鳥取	48.0	北九州	48.4	京都	48.5	京都	48.5	徳島	48.5	岐阜	48.0	草津	46.9	F東京	46.8
35	栃木	47.4	徳島	48.1	新潟	48.1	新潟	48.0	草津	48.5	北九州	48.0	鹿島	46.6	京都	45.8
36	北九州	47.1	愛媛	47.6	愛媛	48.1	北九州	47.7	愛媛	48.4	富山	47.5	浦和	46.4	東京V	44.9
37	草津	46.9	鳥取	47.5	富山	47.3	富山	47.4	町田	47.8	徳島	47.5	G大阪	46.4	横浜FC	44.8
38	愛媛	46.9	富山	45.7	北九州	46.9	岐阜	46.7	鳥取	47.7	鳥取	47.4	横浜FC	46.4	浦和	42.4
39	岐阜	46.4			新潟	46.7			北九州	46.9			横浜FM	46.3		
40	富山	45.1			札幌	46.3			富山	46.4			東京V	44.2		

*数値は、5段階評定尺度(大いにてはまる:5~まったくあてはまらない:1)で求めたスコアを偏差値換算したもの



	周囲で話題になっているから				レジャーとして				友人・家族に誘われたから				チケットをもらったから			
	2012		2011		2012		2011		2012		2011		2012		2011	
1	鳥栖	55.6	鳥取	55.2	仙台	52.3	熊本	52.4	仙台	53.2	徳島	53.5	北九州	54.0	北九州	56.6
2	松本	55.4	熊本	54.9	鳥栖	52.3	広島	52.1	広島	53.0	鳥取	52.8	新潟	53.5	徳島	55.4
3	大分	54.7	岡山	54.4	岡山	52.2	仙台	51.9	鳥栖	52.7	熊本	52.8	愛媛	53.2	大分	54.8
4	仙台	54.3	大分	53.8	神戸	52.1	神戸	51.9	名古屋	52.6	広島	52.7	京都	52.8	岐阜	53.5
5	甲府	53.4	甲府	53.0	川崎F	51.7	岡山	51.8	柏	52.5	岡山	52.5	広島	52.8	鹿島	52.8
6	岡山	53.3	栃木	53.0	松本	51.6	北九州	51.7	松本	52.1	北九州	52.5	大分	52.7	鳥取	52.4
7	山形	52.4	北九州	53.0	甲府	51.4	川崎F	51.5	大分	52.0	鹿島	52.4	岐阜	52.5	広島	52.1
8	名古屋	52.3	徳島	52.9	F東京	51.3	清水	51.4	愛媛	51.8	清水	52.2	福岡	51.5	熊本	52.0
9	広島	52.1	仙台	52.2	名古屋	51.3	鹿島	51.2	甲府	51.7	大分	51.8	栃木	51.4	新潟	51.8
10	熊本	51.6	山形	51.9	熊本	51.0	鳥取	51.2	清水	51.6	山形	51.7	富山	51.1	清水	51.6
11	磐田	51.0	広島	51.8	町田	50.9	G大阪	51.1	岡山	51.3	名古屋	51.6	水戸	51.1	甲府	51.3
12	栃木	51.0	柏	51.0	C大阪	50.7	水戸	50.9	磐田	50.9	仙台	51.3	清水	50.8	富山	51.3
13	柏	50.9	川崎F	51.0	広島	50.7	名古屋	50.8	北九州	50.6	栃木	51.1	松本	50.4	愛媛	50.9
14	清水	50.9	清水	50.9	磐田	50.6	C大阪	50.8	富山	50.5	富山	50.8	川崎F	50.3	京都	50.7
15	徳島	50.8	名古屋	50.6	大分	50.5	徳島	50.7	徳島	50.1	G大阪	50.7	鳥栖	50.3	水戸	50.5
16	鳥取	50.6	鹿島	50.6	G大阪	50.4	柏	50.4	F東京	49.9	甲府	50.4	熊本	50.2	名古屋	50.4
17	町田	50.6	鳥栖	50.6	柏	50.4	栃木	50.4	川崎F	49.8	鳥栖	50.2	名古屋	50.1	川崎F	50.2
18	京都	50.5	横浜FM	50.4	水戸	50.4	福岡	50.2	京都	49.7	川崎F	50.1	C大阪	50.0	福岡	50.1
19	岐阜	50.2	新潟	50.3	鳥取	50.3	草津	50.2	栃木	49.7	横浜FM	50.1	湘南	49.8	栃木	50.1
20	愛媛	50.1	G大阪	50.3	徳島	50.1	甲府	50.1	岐阜	49.7	新潟	49.7	甲府	49.8	横浜FM	49.9
21	C大阪	49.7	愛媛	49.6	北九州	50.1	山形	50.0	熊本	49.7	草津	49.6	鳥取	49.8	仙台	49.7
22	水戸	49.5	富山	49.4	千葉	50.0	大分	50.0	水戸	49.4	岐阜	49.6	町田	49.7	C大阪	49.6
23	北九州	49.5	大宮	49.1	清水	50.0	鳥栖	49.9	湘南	49.3	福岡	49.6	草津	49.6	草津	49.6
24	川崎F	49.3	草津	49.0	湘南	49.8	千葉	49.7	鳥取	49.2	愛媛	49.6	仙台	49.5	湘南	49.5
25	F東京	49.3	C大阪	48.9	鹿島	49.6	磐田	49.3	横浜FM	49.2	C大阪	49.5	徳島	49.4	山形	49.1
26	湘南	49.1	磐田	48.8	大宮	49.5	札幌	49.3	草津	49.2	磐田	49.4	神戸	49.3	柏	48.8
27	横浜FM	48.5	千葉	48.6	岐阜	49.4	愛媛	49.3	鹿島	49.2	水戸	49.1	柏	49.2	磐田	48.6
28	新潟	48.5	岐阜	48.0	京都	49.4	横浜FM	49.2	福岡	49.1	柏	48.9	F東京	49.2	神戸	48.5
29	草津	48.4	水戸	47.9	横浜FM	49.4	新潟	49.2	大宮	49.0	大宮	48.3	横浜FC	49.1	岡山	48.4
30	千葉	48.1	湘南	47.7	栃木	49.4	岐阜	49.2	C大阪	48.9	京都	48.3	磐田	49.0	G大阪	48.1
31	大宮	48.1	神戸	47.2	愛媛	49.3	F東京	49.0	神戸	48.9	神戸	48.2	大宮	48.9	鳥栖	47.9
32	鹿島	47.9	浦和	47.1	新潟	49.1	東京V	48.8	浦和	48.7	浦和	48.0	札幌	48.7	大宮	47.8
33	浦和	47.9	京都	47.0	草津	48.7	湘南	48.6	横浜FC	48.6	湘南	47.8	東京V	48.3	F東京	47.6
34	富山	47.7	福岡	47.0	山形	48.6	富山	48.3	町田	48.6	東京V	47.2	千葉	48.3	東京V	47.6
35	神戸	47.5	F東京	46.7	福岡	48.5	大宮	48.0	新潟	48.5	札幌	47.2	岡山	48.0	横浜FC	47.0
36	G大阪	47.3	東京V	46.1	横浜FC	48.4	横浜FC	48.0	G大阪	48.4	千葉	47.1	横浜FM	47.9	札幌	46.3
37	東京V	46.7	札幌	45.9	東京V	48.3	京都	47.5	山形	48.3	F東京	46.8	山形	47.5	千葉	46.1
38	横浜FC	45.7	横浜FC	44.8	富山	47.6	浦和	44.0	千葉	48.2	横浜FC	46.2	鹿島	47.5	浦和	45.9
39	札幌	45.4			札幌	46.8			札幌	47.5			G大阪	47.5		
40	福岡	45.1			浦和	45.6			東京V	47.1			浦和	47.1		

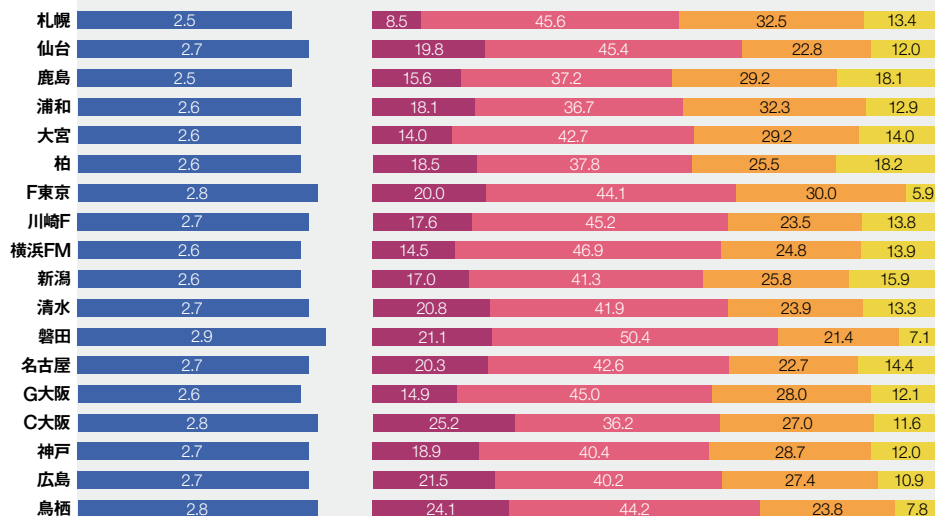
31 スタジアム観戦についての勧誘行動

単位：%

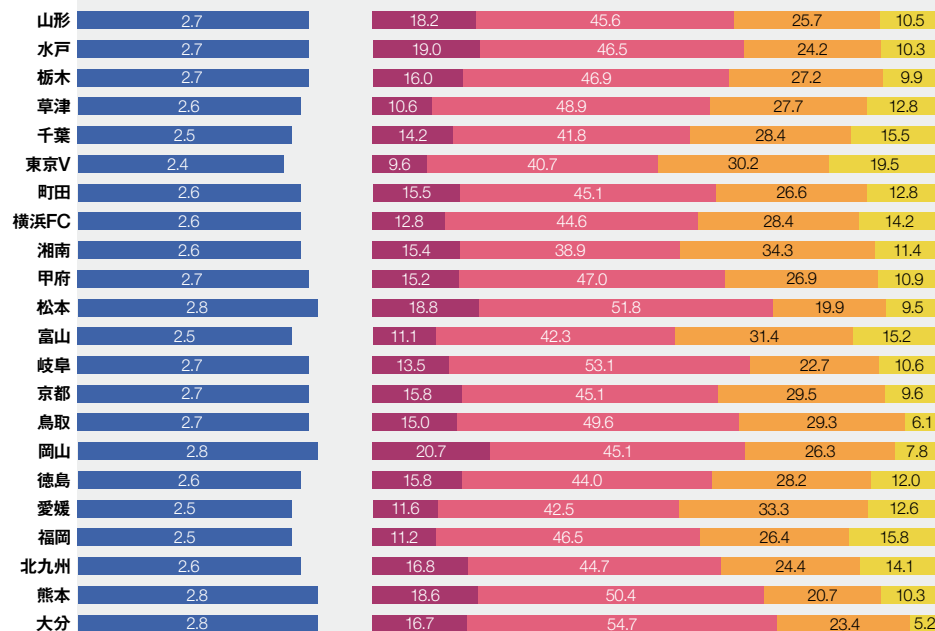


集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,975)

J1



J2



*平均値は、4段階評定尺度
(よく誘う：4～まったく誘わない：1)で
求めたスコア

■ よく誘う
■ 時々誘う
■ あまり誘わない
■ まったく誘わない

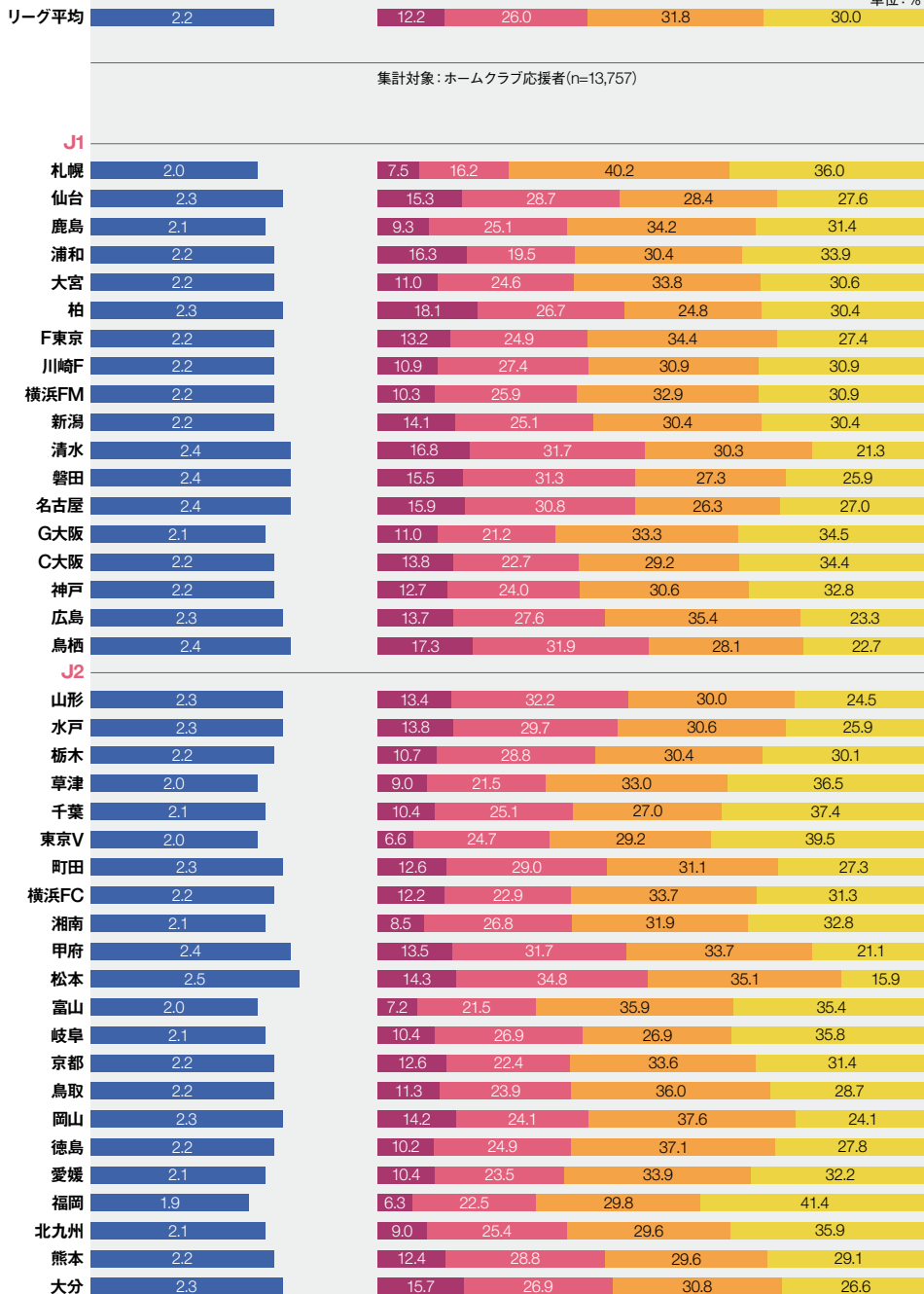
集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,975)

61.0%
(よく誘う+
時々誘う)の人が
Jリーグ観戦に
誘っている。

◀◀ 周囲の人をJリーグ観戦に誘う「勧誘行動」については、「よく誘う」(16.7%)と「時々誘う」(44.3%)を合わせ、61.0%の観戦者が勧誘行動をした。特に磐田(2.9)の観戦者に、勧誘行動が活発である傾向がみられた。

32 スタジアム観戦についての被勧誘行動

単位：%



*平均値は、4段階評定尺度
(よく誘われる：4～
まったく誘われない：1)で
求めたスコア

■ よく誘われる
■ 時々誘われる
■ あまり誘われない
■ まったく誘われない

集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,757)

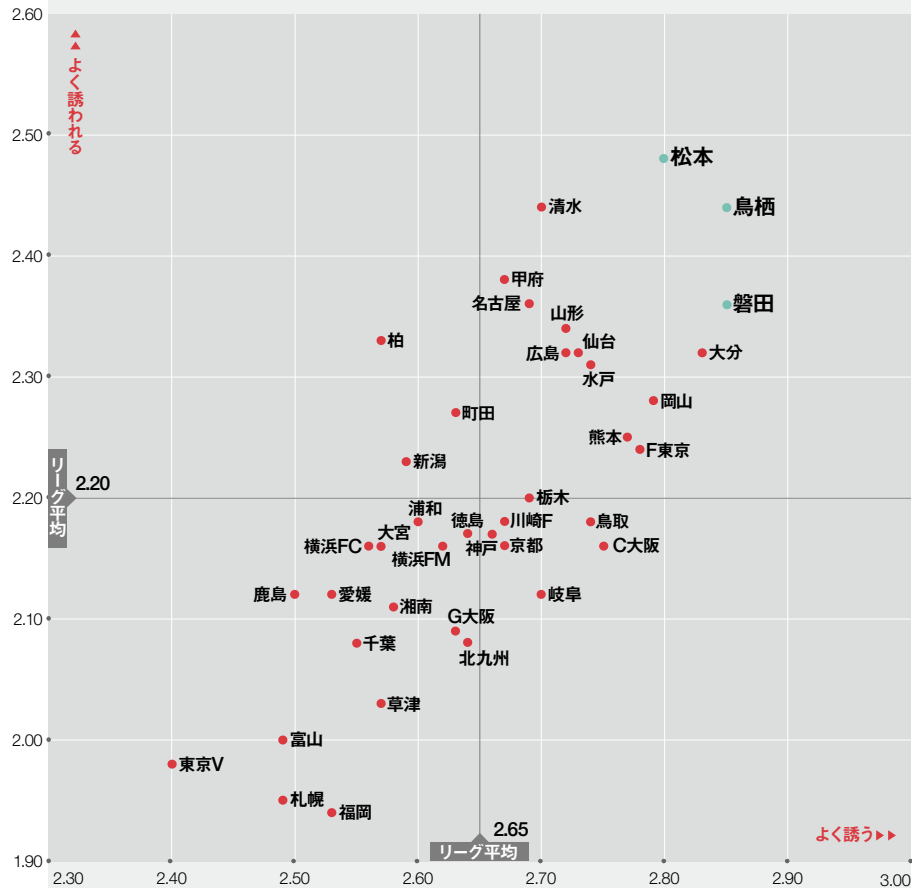


38.2%
(よく誘われる+
時々誘われる)の人が
Jリーグ観戦に
誘われている。

▶▶ 周りからJリーグ観戦に誘われる「被勧誘行動」については、「よく誘われる」(12.2%)と「時々誘われる」(26.0%)を合わせ、38.2%の観戦者が周囲の人から観戦に誘われていた。特に、松本(2.5)でそのスコアが高く、福岡(1.9)、札幌、草津、東京V、富山(2.0)では低くなっていた。

33 スタジアム観戦の勧誘・被勧誘行動プロット

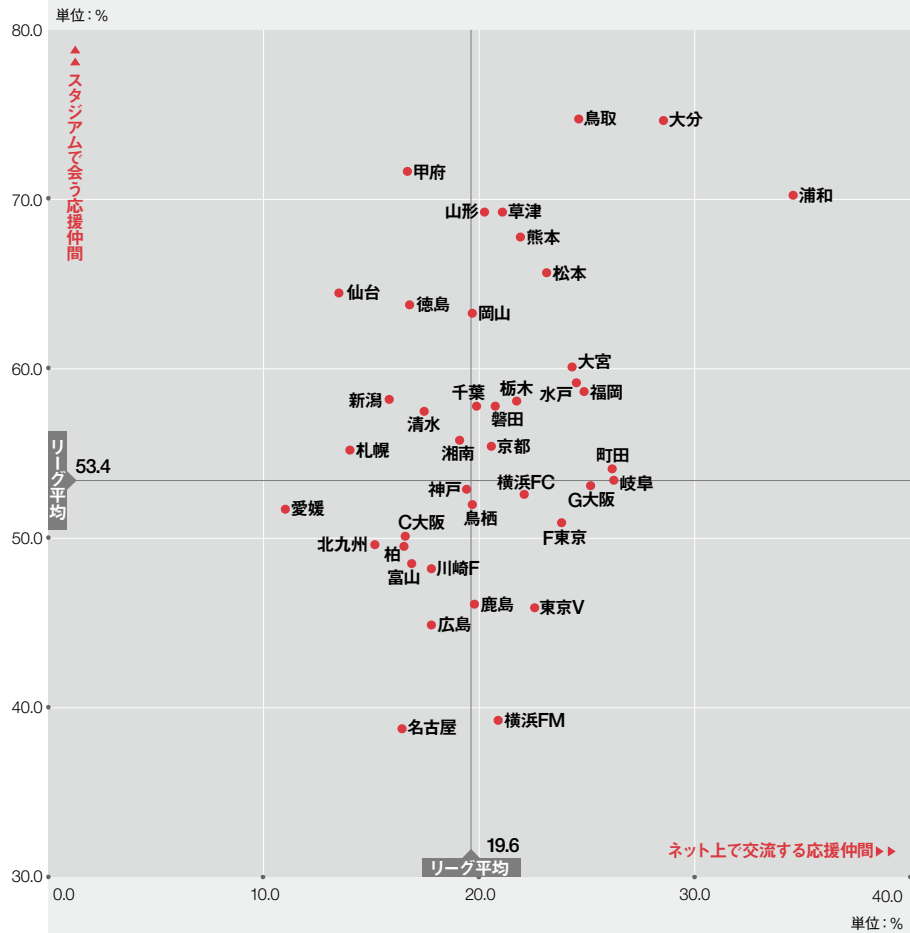
集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,753)



よく誘い合うのは、松本、鳥栖、磐田。

◀◀ 勧誘行動 (P34) と被勧誘行動 (P35) の関係から、各クラブをプロットした。これを見ると、松本、鳥栖、磐田の観戦者が、観戦によく誘い合っていることが見てとれる。

*平均値は、4段階評定尺度
(よく誘う：4～まったく誘わない：1)および
(よく誘われる：4～まったく誘われない：1)
で求めたスコア



53.4%に「スタジアムで会う応援仲間」が、19.6%に「ネット上で交流する応援仲間」がいる。

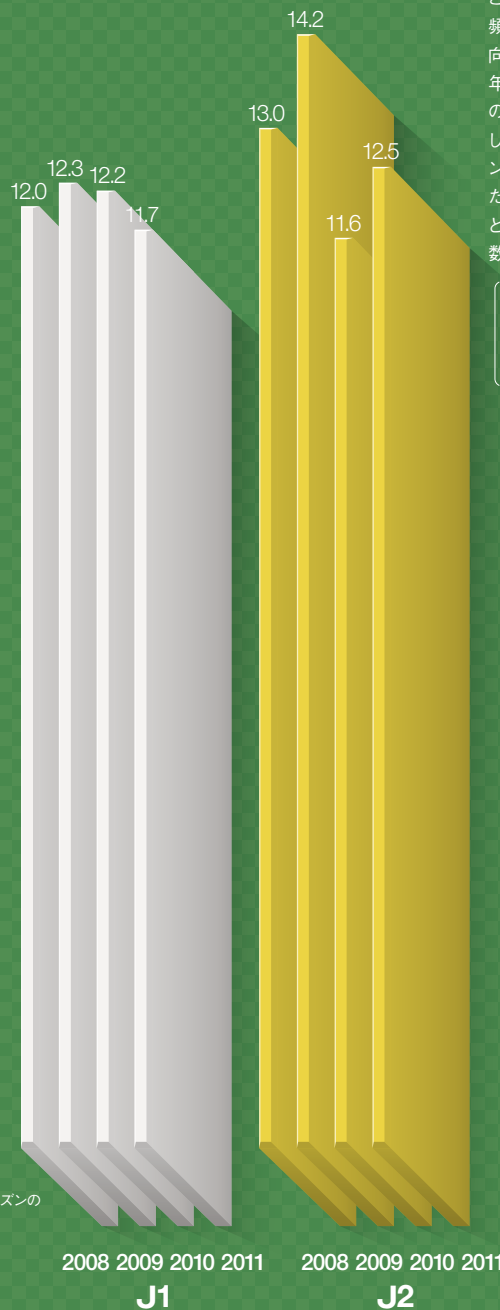
▶▶ 「スタジアムで会う応援仲間」がいるとする割合はリーグ平均で53.4%であった。鳥取(74.8%)、大分(74.7%)、甲府(71.7%)、浦和(70.3%)でその割合が高い傾向、名古屋(38.7%)、横浜FM(39.2%)で低い傾向がみられた。また、ソーシャルメディアなどの「ネット上で交流する応援仲間」がいるとする割合はリーグ平均で19.6%だった。浦和(34.6%)、大分(28.6%)でその割合が高い傾向にある。



スタジアムに足を運ぶ人たちは、
試合の情報をどのように入手し、
どのくらいの頻度で誰とどこからやってくるのか。

J1・J2観戦頻度*

単位：回



集計対象：J1全回答者
(2011 n=6,965
2010 n=7,768
2009 n=7,785
2008 n=7,782)

J2全回答者
(2011 n=7,417
2010 n=7,417
2009 n=6,981
2008 n=5,790)

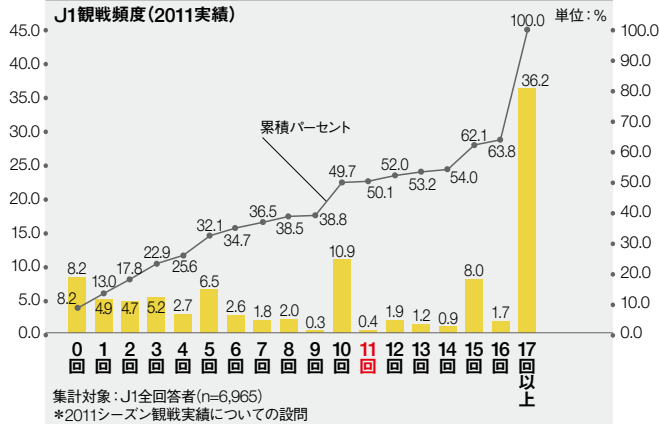
*各調査年における前シーズンの
観戦実績についての設問

J1、わずかに低下。
J2、増加

これまでほぼ一定の観戦頻度だったJ1で低下傾向が見られた。J2は昨年、頻度が下がったものの、今回の調査では増加した。ただしJ2はシーズンごとの試合数が異なるため、その影響も大きいと考えられる。J2の試合数の変化は以下の通り。

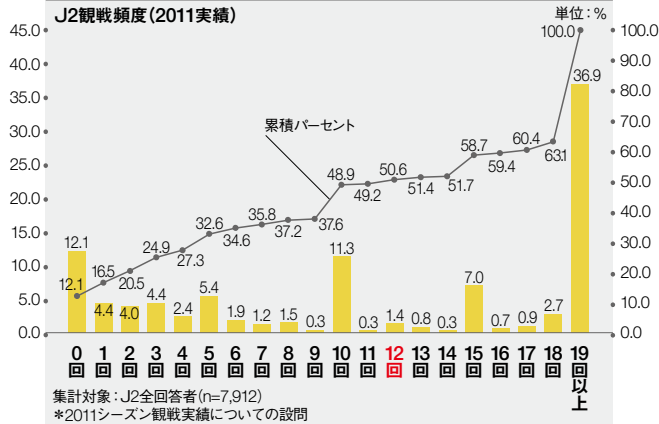
2011：38試合
2010：36試合
2009：51試合
2008：42試合

36 観戦頻度 (2011シーズン実績*)



**J1は「11回」、
J2は「12回」が
スタジアム観戦の
中央値。**

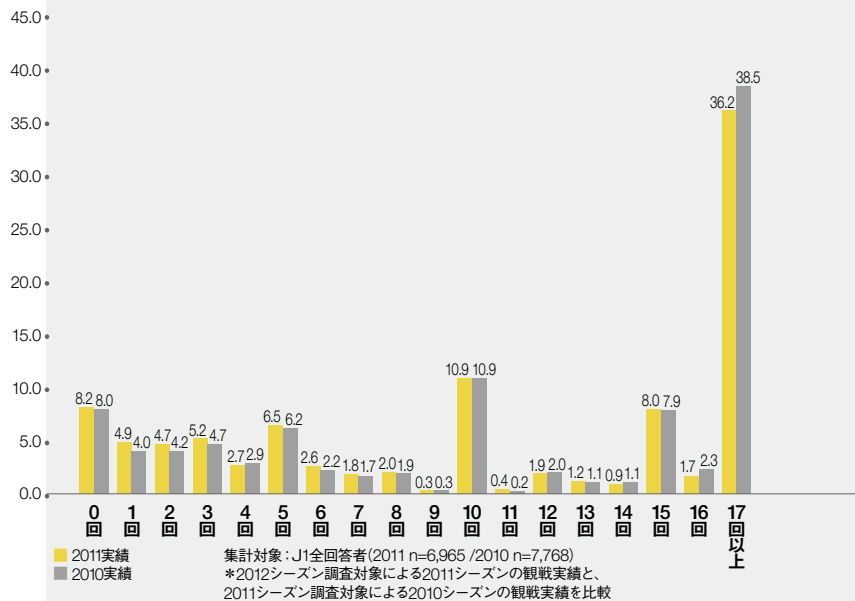
◀◀ J1観戦者の36.2%が「17回以上／シーズン」、J2の観戦者の36.9%が「19回以上／シーズン」スタジアム観戦すると回答。J1は「11回」、J2は「12回」が年間観戦頻度の中央値となった。



37 観戦頻度(2010/2011比較*)

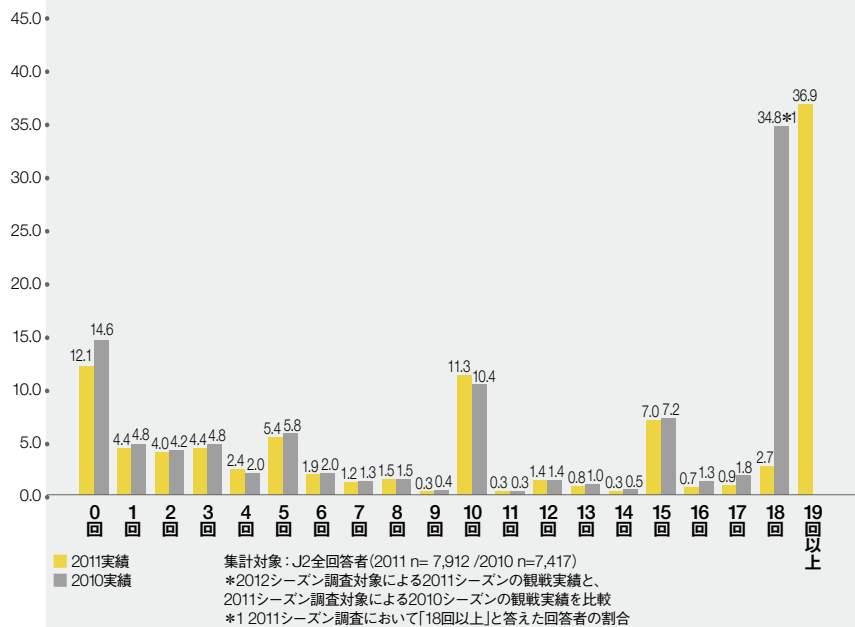
J1観戦頻度(2010/2011比較)

単位：%

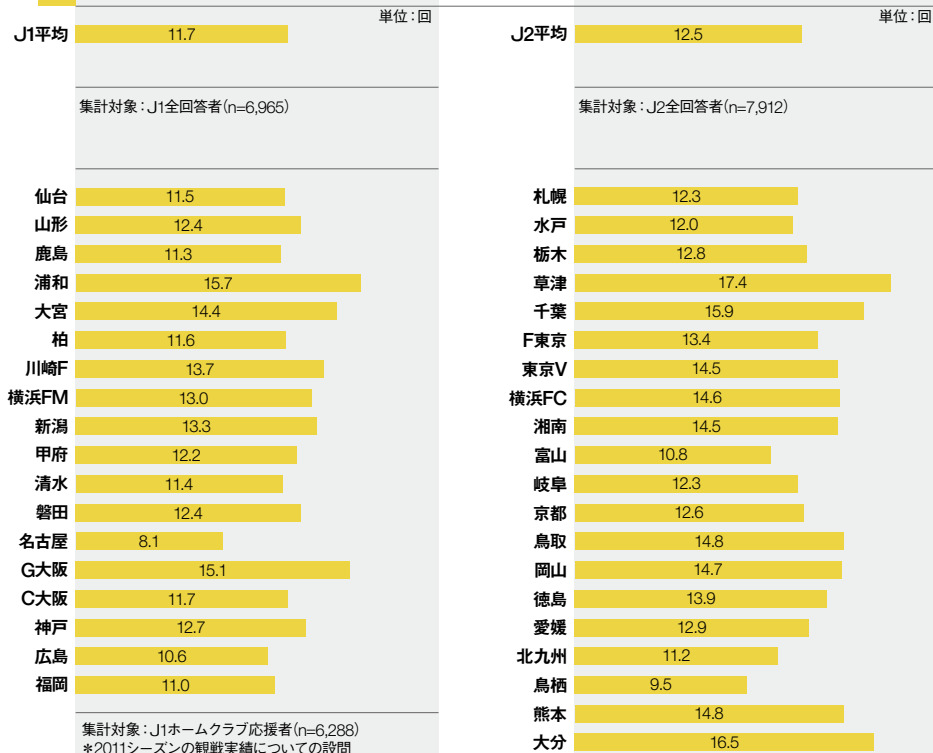


J2観戦頻度(2010/2011比較)

単位：%



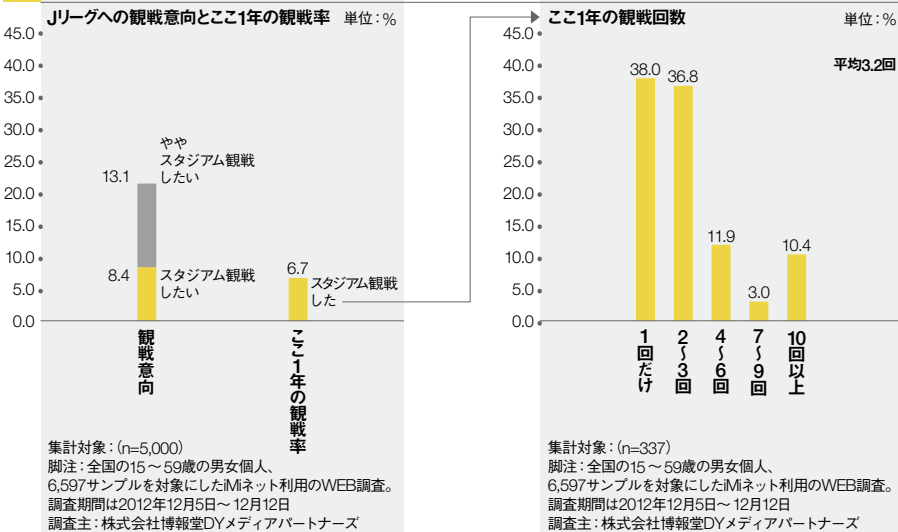
38 平均観戦頻度(2011シーズン実績*・クラブ別)



**J1平均「11.7回/年」、
J2平均「12.5回/年」。**

◀◀ 年間平均観戦頻度は、J1観戦者が「11.7回」、J2観戦者が「12.5回」。J1では、浦和(15.7回)、G大阪(15.1回)の平均観戦頻度が、J2では、草津(17.4回)、大分(16.5回)、千葉(15.9回)の平均観戦頻度が高かった。J2平均は、2010シーズン実績と比較して、0.9回増加したが、開催試合数を考慮すると、J1観戦者の方が相対的に観戦頻度が高い傾向にある。

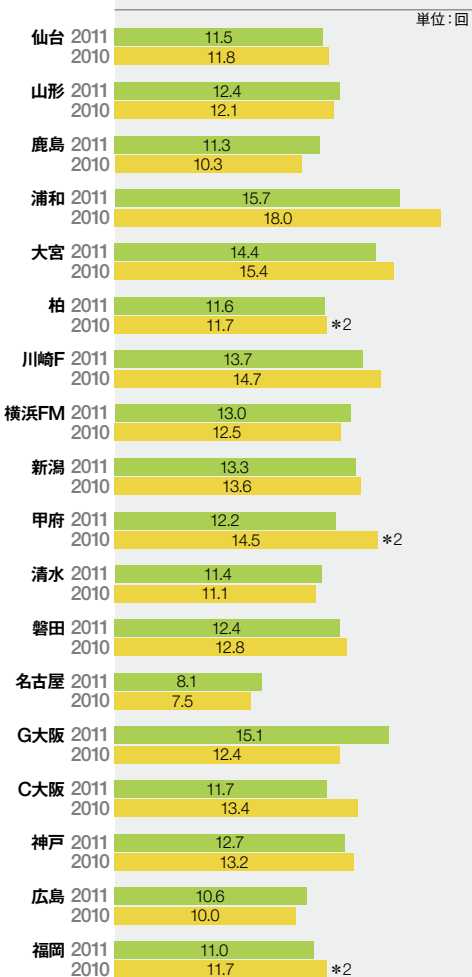
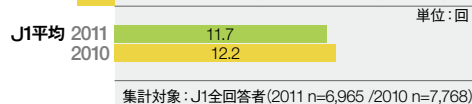
39 Jリーグのスタジアム観戦率



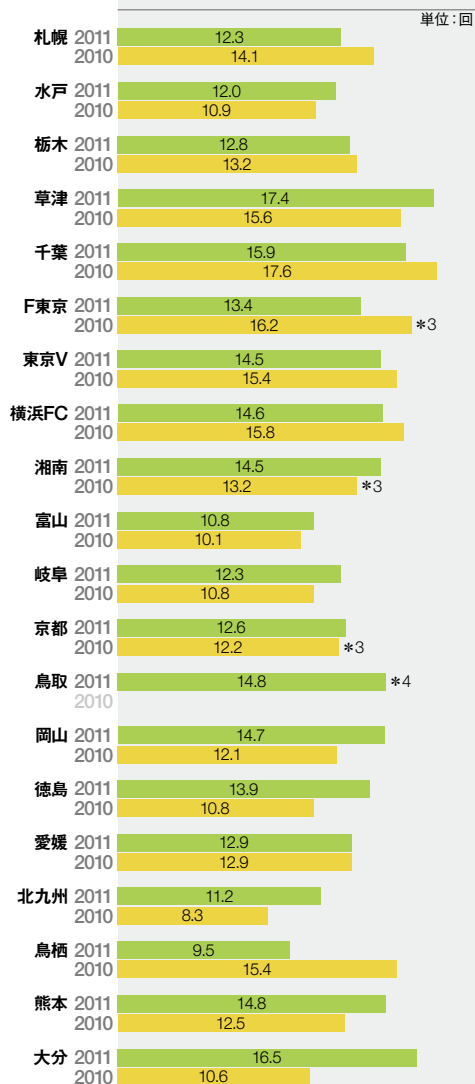
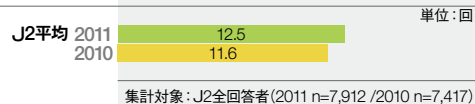
**一般調査では、
1回/年以上
観戦した人は6.7%。
平均観戦頻度は
3.2回/年**

◀◀ 一般生活者を対象にした全国調査(脚注参照)によれば、過去1年間にJリーグをスタジアムで観戦した人の割合は6.7%、その平均観戦頻度は3.2回である。また、一般生活者において、Jリーグへの観戦意向がある人の割合は21.5%だった。

40 平均観戦頻度(2010/2011比較*1)



集計対象：J1ホームクラブ応援者
(2011 n=6,288 /2010 n=7,133)
*1 2012シーズンの調査対象による
2011シーズン観戦実績と、2011シーズンの
調査対象による2010シーズン観戦実績を比較
*2 柏、甲府、福岡は2010シーズンJ2に所属



集計対象：J2ホームクラブ応援者
(2011 n=6,374 /2010 n=6,025)
*1 2012シーズンの調査対象による
2011シーズン観戦実績と、2011シーズンの
調査対象による2010シーズン観戦実績を比較
*3 F東京、湘南、京都は2010シーズンJ1に所属
*4 鳥取は2011シーズンよりJリーグ入会

41 J1観戦頻度分布(2010/2011比較*1)

単位：%

J1平均	2011	13.0	23.5	17.5	46.0
	2010	12.0	21.9	17.5	48.6

集計対象：J1全回答者(2011 n=7,912 /2010 n=7,417)

単位：%

仙台	2011	9.8	24.2	21.1	44.9
	2010	10.3	22.2	20.5	47.0
山形	2011	17.0	13.1	19.1	50.9
	2010	12.3	20.8	20.2	46.7
鹿島	2011	11.0	29.3	16.6	43.1
	2010	15.3	30.6	17.5	36.6
浦和	2011	6.4	15.2	15.7	62.8
	2010	13.8	8.0	14.5	76.2
大宮	2011	8.4	19.4	9.6	62.6
	2010	5.7	18.3	14.6	61.4
柏	2011	15.5	24.1	17.6	42.7
	2010	29.7	13.7	10.2	46.5
川崎F	2011	7.6	19.8	18.0	54.7
	2010	8.0	17.5	18.0	56.5
横浜FM	2011	9.8	22.0	18.4	49.8
	2010	8.8	26.9	16.5	47.8
新潟	2011	4.9	17.3	22.4	55.4
	2010	5.3	15.6	19.0	60.1
甲府	2011	20.6	14.6	16.1	48.7
	2010	16.7	14.5	11.8	57.0
清水	2011	9.0	31.7	17.6	41.7
	2010	6.0	31.6	24.0	38.4
磐田	2011	4.2	26.1	21.6	48.2
	2010	7.6	19.2	23.3	49.9
名古屋	2011	16.8	36.2	17.6	29.4
	2010	16.1	41.5	18.0	24.4
G大阪	2011	24.1	13.1	21.9	62.5
	2010	7.9	23.8	16.3	51.9
C大阪	2011	8.2	27.1	19.1	45.6
	2010	7.9	17.7	18.2	56.2
神戸	2011	7.0	25.3	15.6	52.1
	2010	7.0	20.6	16.8	55.6
広島	2011	7.9	28.8	23.2	40.0
	2010	15.2	28.2	17.0	39.6
福岡	2011	24.0	12.0	15.4	48.7
	2010	22.4	21.8	10.6	45.2

*2

*2

*2

■ 0~1回 集計対象：J1ホームクラブ応援者(2011 n=6,288 /2010 n=7,133)
■ 2~7回 *1 2012シーズンの調査対象による2011シーズン観戦実績と、
■ 8~14回 2011シーズンの調査対象による2010シーズン観戦実績を比較
■ 15回以上 *2 柏、甲府、福岡は2010シーズンJ2に所属

42 J2観戦頻度分布(2010/2011比較*1)

単位：%

J2平均	2011	2010		
	16.5	19.3	16.0	48.3
2010	19.4	20.2	15.3	45.0

集計対象：J2全回答者(2011 n=7,417 /2010 n=6,981)

単位：%

札幌	2011	17.3	12.5	17.0	53.1
	2010	5.1	12.9	19.1	62.9
水戸	2011	10.9	26.7	18.8	43.6
	2010	15.0	25.5	17.3	42.2
栃木	2011	10.4	21.2	19.8	48.6
	2010	12.6	18.8	16.9	51.7
草津	2011	8.0	9.1	12.4	70.6
	2010	5.0	14.8	18.9	61.3
千葉	2011	7.5	14.4	14.1	64.0
	2010	3.9	9.3	11.1	75.8
F東京	2011	23.1	14.8	8.6	53.4
	2010	5.5	11.6	16.6	66.3
東京V	2011	10.7	14.1	20.1	55.2
	2010	8.1	14.2	16.9	60.8
横浜FC	2011	13.0	20.1	14.0	52.8
	2010	11.2	16.3	11.9	60.5
湘南	2011	11.0	17.4	15.9	55.7
	2010	15.1	17.2	16.7	50.9
富山	2011	14.4	23.0	19.1	43.6
	2010	15.5	25.0	25.6	33.9
岐阜	2011	7.1	28.1	12.8	52.0
	2010	8.5	27.5	19.4	44.5
京都	2011	12.1	20.5	19.7	47.8
	2010	8.2	21.8	19.7	50.3
鳥取	2011	2.4	14.1	23.9	59.6
	2010				
岡山	2011	8.8	14.3	18.8	58.3
	2010	9.2	23.0	22.0	45.8
徳島	2011	5.5	24.4	16.2	53.9
	2010	13.5	32.6	15.4	38.5
愛媛	2011	9.6	22.2	20.5	47.8
	2010	11.0	21.0	16.9	51.1
北九州	2011	13.4	29.6	14.9	42.0
	2010	27.0	29.5	19.0	24.4
鳥栖	2011	26.8	24.5	15.0	33.6
	2010	5.2	14.6	14.6	65.6
熊本	2011	6.6	12.2	19.7	61.4
	2010	10.1	21.3	21.9	46.7
大分	2011	2.2	12.2	17.8	67.8
	2010	17.2	23.2	21.0	38.6

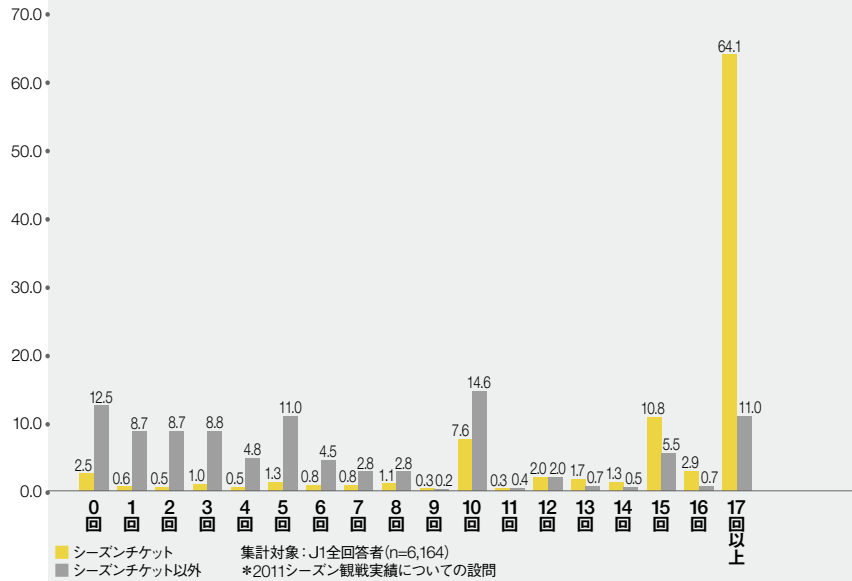
集計対象：J2ホームクラブ応援者(2011 n=6,374 /2010 n=6,025)
 *1 2012シーズンの調査対象による2011シーズン観戦実績と、
 2011シーズンの調査対象による2010シーズン観戦実績を比較
 *2 F東京、湘南、京都は2010シーズンJ1に所属
 *3 鳥取は2011シーズンよりJリーグに入会



43 観戦頻度(チケット種別*)

J1観戦頻度(2011実績)

単位：%

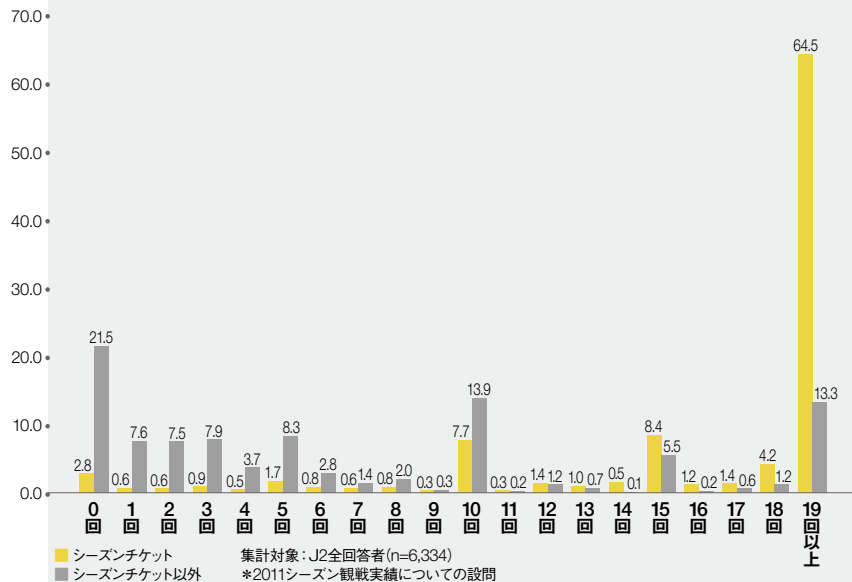


シーズンチケット所有者は観戦頻度が顕著に高い。

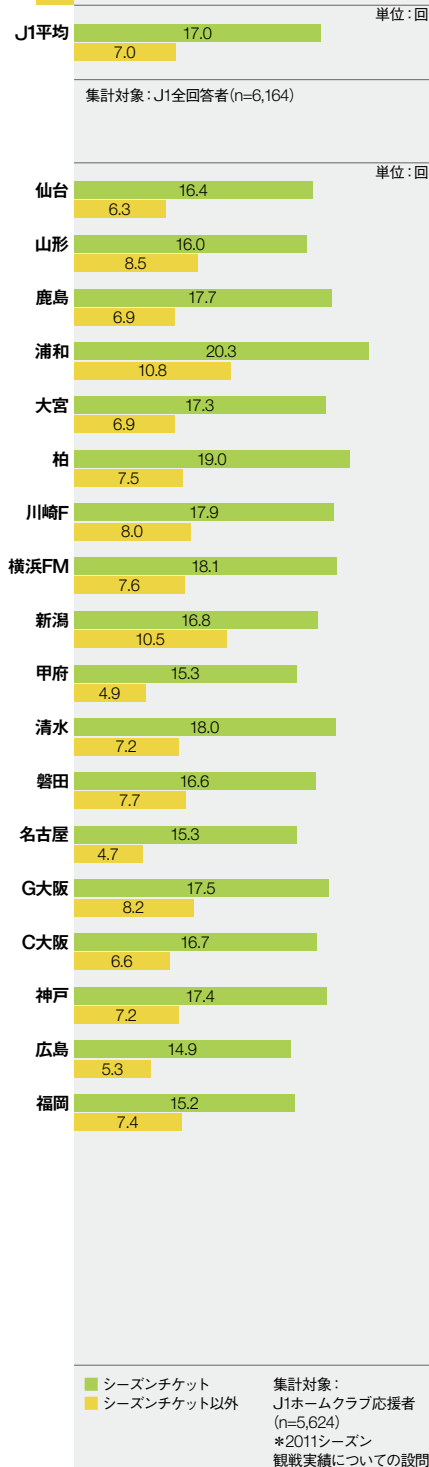
◀◀ シーズンチケット所有者とシーズンチケットをもたない観戦者を比べると、J1においては所有者の方が「17回以上」とする割合(64.1% vs 11.0%)が、またJ2においても同様に「19回以上」とする割合(64.5% vs 13.3%)が顕著に高くなっていった。

J2観戦頻度(2011実績)

単位：%



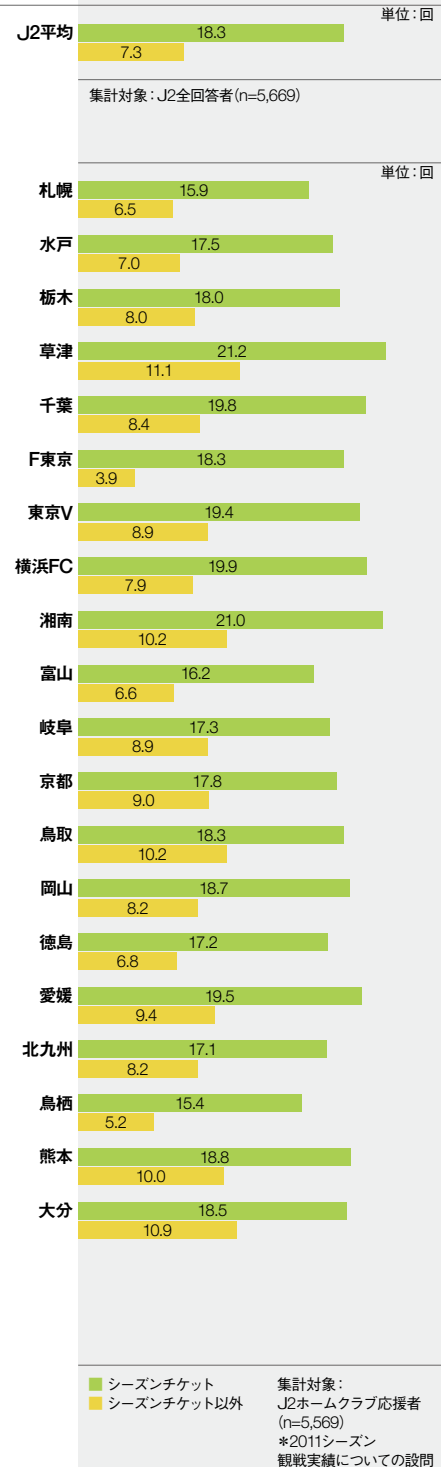
44 平均観戦頻度(チケット種別*)



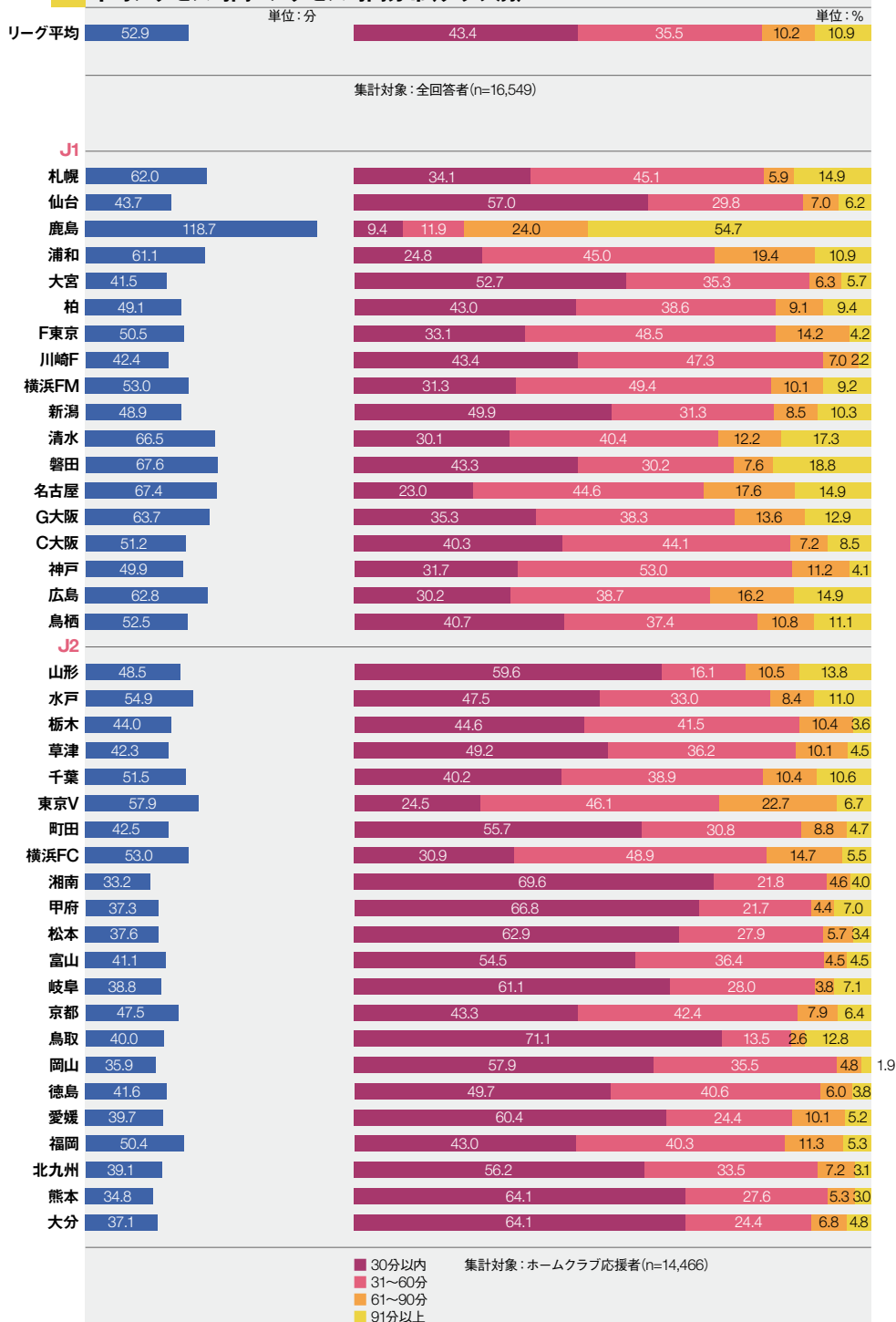
シーズンチケット 所有者の平均観戦回数 J1「17.0回／年」、 J2「18.3回／年」。

▶▶ シーズンチケット所有者と
シーズンチケットをもたない観
戦者として比較すると、シーズン
チケット所有者の平均観戦回
数が顕著に高いことがわかる。

J1：17.0回 vs 7.0回
J2：18.3回 vs 7.3回



45 平均アクセス時間・アクセス時間分布(クラブ別)



スタジアムまでかかる時間は平均52.9分。

◀◀ 観戦者全体のスタジアムへの平均アクセス時間は、52.9分。アクセス時間分布をみると、60分以内が78.9%で、うち30分以内の割合が43.4%であった。クラブ別では、鹿島(118.7分)のアクセス時間が長い傾向にあり、湘南(33.2分)、熊本(34.8分)、岡山(35.9分)は短時間でアクセスできていることがわかる。

46 平均アクセス時間(2011/2012比較)

リーグ平均 2012 52.9
2011 51.5

単位：分

集計対象：全回答者(2012 n=16,549 /2011 n=16,272)

J1

単位：分

札幌	2012	62.0
	2011	55.2
仙台	2012	43.7
	2011	41.3
鹿島	2012	118.7
	2011	98.9
浦和	2012	61.1
	2011	57.5
大宮	2012	41.5
	2011	41.8
柏	2012	49.1
	2011	43.2
F東京	2012	50.5
	2011	49.9
川崎F	2012	42.4
	2011	40.7
横浜FM	2012	53.0
	2011	57.0
新潟	2012	48.9
	2011	42.8
清水	2012	66.5
	2011	65.1
磐田	2012	67.6
	2011	71.8
名古屋	2012	67.4
	2011	66.4
G大阪	2012	63.7
	2011	63.0
C大阪	2012	51.2
	2011	42.0
神戸	2012	49.9
	2011	53.9
広島	2012	62.8
	2011	63.2
鳥栖	2012	52.5
	2011	43.6

J2

単位：分

山形	2012	48.5
	2011	48.9
水戸	2012	54.9
	2011	46.6
栃木	2012	44.0
	2011	45.3
草津	2012	42.3
	2011	40.3
千葉	2012	51.5
	2011	52.4
東京V	2012	57.9
	2011	57.4
町田	2012	42.5
	2011	*
横浜FC	2012	53.0
	2011	53.2
湘南	2012	33.2
	2011	34.6
甲府	2012	37.3
	2011	35.4
松本	2012	37.6
	2011	*
富山	2012	41.1
	2011	40.1
岐阜	2012	38.8
	2011	46.0
京都	2012	47.5
	2011	47.2
鳥取	2012	40.0
	2011	44.1
岡山	2012	35.9
	2011	40.5
徳島	2012	41.6
	2011	44.8
愛媛	2012	39.7
	2011	50.6
福岡	2012	50.4
	2011	46.5
北九州	2012	39.1
	2011	39.4
熊本	2012	34.8
	2011	35.7
大分	2012	37.1
	2011	38.4

集計対象：ホームクラブ応援者
(2012 n=14,466 /2011 n=14,323)
*町田、松本は2012シーズンよりJリーグに加入



47 J1アクセス時間分布(2011/2012比較)

単位：%

リーグ平均	2012	2011
	43.4	43.5
	35.5	36.7
	10.2	9.5
	10.9	10.3

集計対象：全回答者(2012 n=16,549 /2011 n=16,272)

札幌	2012	34.1	45.1	5.9	14.9
	2011	36.6	47.2	5.2	11.0
仙台	2012	57.0	29.8	7.0	6.2
	2011	58.2	30.9	5.4	5.4
鹿島	2012	9.4	11.9	24.0	54.7
	2011	9.2	22.7	25.1	43.0
浦和	2012	24.8	45.0	19.4	10.9
	2011	29.6	44.8	14.5	11.1
大宮	2012	52.7	35.3	6.3	5.7
	2011	55.3	31.7	6.1	6.9
柏	2012	43.0	38.6	9.1	9.4
	2011	52.7	31.3	9.9	6.0
F東京	2012	33.1	48.5	14.2	4.2
	2011	34.1	49.0	9.6	7.3
川崎F	2012	43.4	47.3	7.0	2.2
	2011	50.3	38.2	8.0	3.5
横浜FM	2012	31.3	49.4	10.1	9.2
	2011	28.8	47.7	13.9	9.6
新潟	2012	49.9	31.3	8.5	10.3
	2011	52.5	34.1	7.1	6.3
清水	2012	30.1	40.4	12.2	17.3
	2011	33.2	37.5	13.7	15.6
磐田	2012	43.3	30.2	7.6	18.8
	2011	38.0	33.2	8.5	20.2
名古屋	2012	23.0	44.6	17.6	14.9
	2011	21.6	45.0	17.2	16.3
G大阪	2012	35.3	38.3	13.6	12.9
	2011	33.3	40.5	11.4	14.8
C大阪	2012	40.3	44.1	7.2	8.5
	2011	47.7	42.1	7.3	2.9
神戸	2012	31.7	53.0	11.2	4.1
	2011	30.0	52.5	10.1	7.4
広島	2012	30.2	38.7	16.2	14.9
	2011	29.5	40.0	15.8	14.8
鳥栖	2012	40.7	37.4	10.8	11.1
	2011	46.1	39.7	7.8	6.4

■ 30分以内 集計対象：ホームクラブ応援者
■ 31~60分 (2012 n=6,554 /2012 n=7,234)
■ 61~90分 *札幌、F東京、鳥栖は2011シーズン、
■ 91分以上 J2に所属

48 J2アクセス時間分布(2011/2012比較)

単位：%

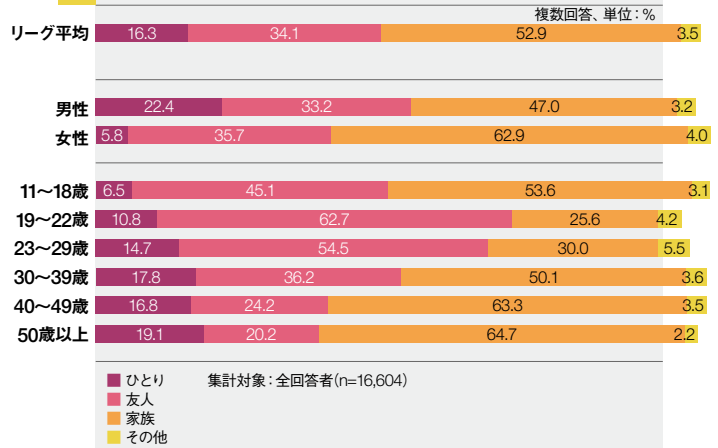
リーグ平均	2012	2011
	43.4	43.5
	35.5	36.7
	10.2	9.5
	10.9	10.3

集計対象：全回答者(2012 n=16,549 /2011 n=16,272)

山形	2012	59.6	16.1	10.5	13.8
	2011	59.4	15.6	11.9	13.0
水戸	2012	47.5	33.0	8.4	11.0
	2011	49.8	30.3	11.1	8.8
栃木	2012	44.6	41.5	10.4	3.6
	2011	45.6	41.1	7.3	6.0
草津	2012	49.2	36.2	10.1	4.5
	2011	54.2	35.8	6.4	3.6
千葉	2012	40.2	38.9	10.4	10.6
	2011	41.4	36.6	10.9	11.1
東京V	2012	24.5	46.1	22.7	6.7
	2011	18.2	61.0	11.7	9.1
町田	2012	55.7	30.8	8.8	4.7
	2011				
横浜FC	2012	30.9	48.9	14.7	5.5
	2011	35.7	43.1	11.8	9.4
湘南	2012	69.6	21.8	4.6	4.0
	2011	66.3	24.5	5.0	4.3
甲府	2012	66.8	21.7	4.4	7.0
	2011	71.1	18.4	4.4	6.1
松本	2012	62.9	27.9	5.7	3.4
	2011				
富山	2012	54.5	36.4	4.5	4.5
	2011	49.9	44.2	2.0	4.0
岐阜	2012	61.1	28.0	3.8	7.1
	2011	54.4	28.9	8.0	8.7
京都	2012	43.3	42.4	7.9	6.4
	2011	41.5	44.9	6.9	6.7
鳥取	2012	71.1	13.5	2.6	12.8
	2011	66.0	12.7	5.6	15.7
岡山	2012	57.9	35.5	4.8	1.9
	2011	52.4	36.5	8.2	2.9
徳島	2012	49.7	40.6	6.0	3.8
	2011	46.1	40.7	7.1	6.1
愛媛	2012	60.4	24.4	10.1	5.2
	2011	47.1	28.9	16.8	7.1
福岡	2012	43.0	40.3	11.3	5.3
	2011	43.3	43.0	8.2	5.5
北九州	2012	56.2	33.5	7.2	3.1
	2011	55.0	34.3	8.0	2.8
熊本	2012	64.1	27.6	5.3	3.0
	2011	60.7	31.3	4.9	3.1
大分	2012	64.1	24.4	6.8	4.8
	2011	61.9	28.0	5.3	4.8

■ 30分以内 集計対象：ホームクラブ応援者
■ 31~60分 (2012 n=7,915 /2011 n=7,089)
■ 61~90分 *1山形甲府、福岡は2011シーズン、J1に所属
■ 91分以上 *2 町田、松本は、2012シーズンより
 Jリーグに加入

49 同伴者(リーグ平均)



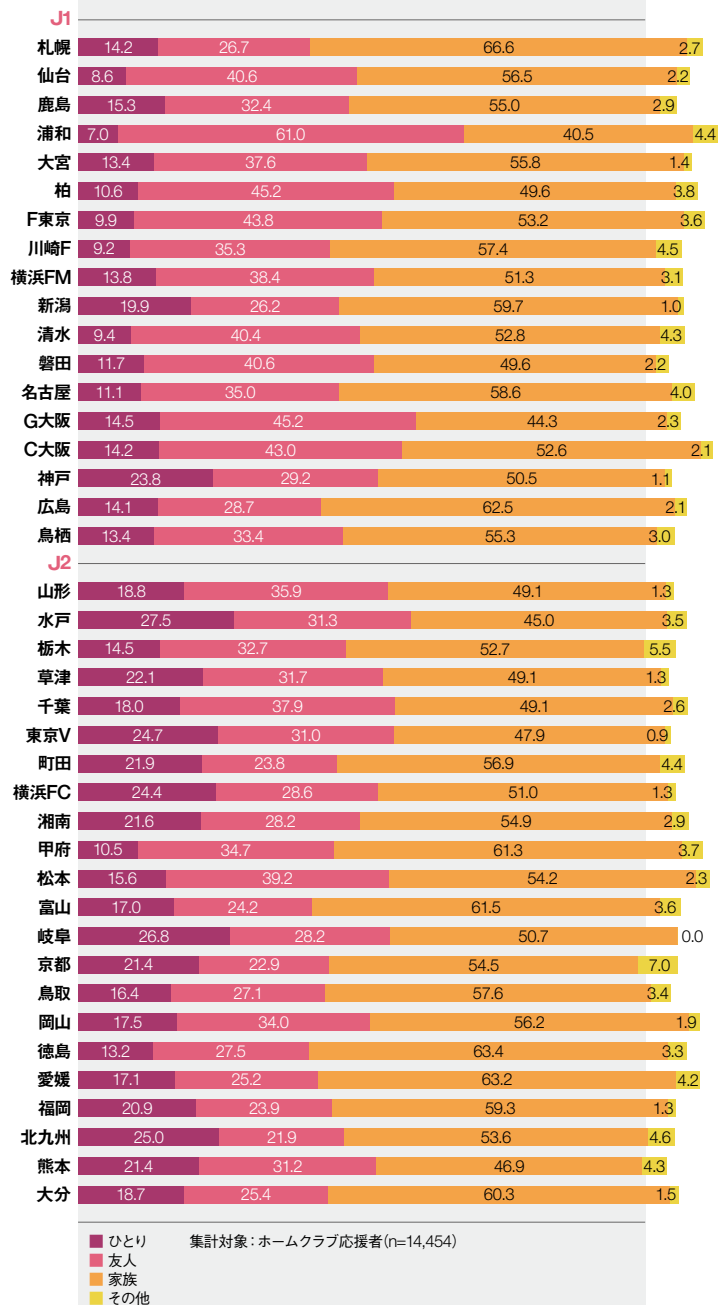
52.9%が「家族」とスタジアムに。

▶▶ 「家族」とスタジアムに来た人が52.9%で最も多く、次いで、「友人」とが34.1%だった。「ひとり」で観戦するのは全体の16.3%である。男性に「ひとり」の割合が高い傾向が、女性に「家族」と来場する割合が高い傾向がみられた。また、40代以上で「家族」と来場する割合が高く、20代以下に「友人」と来場する割合が高かった。



50 同伴者(クラブ別)

複数回答、単位：%

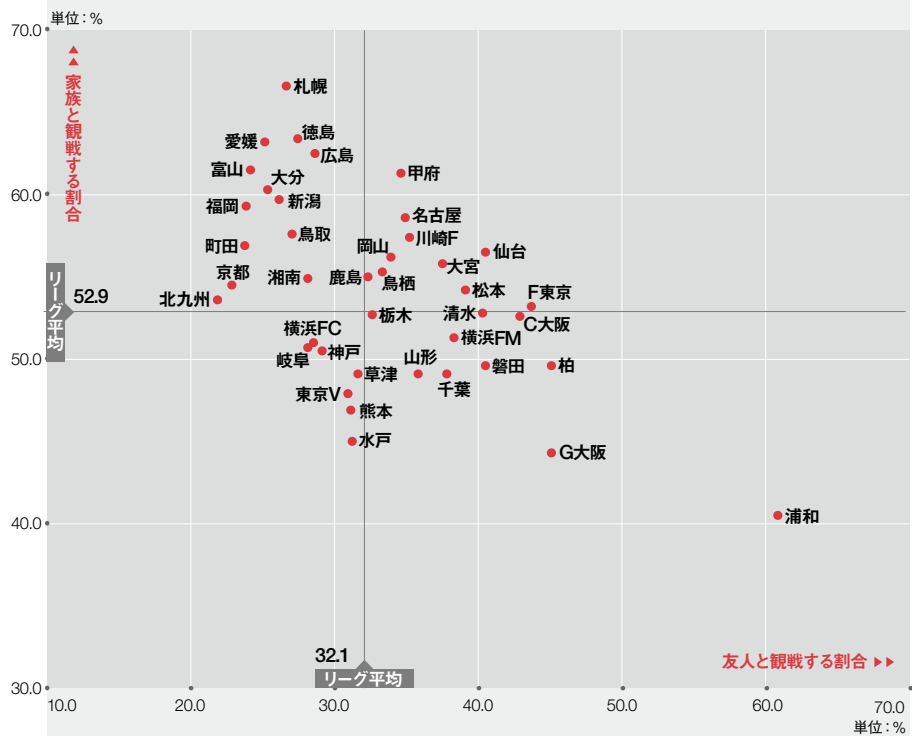


「ひとり」観戦が多かったのは水戸、「友人」と観戦は浦和、「家族」と観戦は札幌。

◀◀ 水戸(27.5%)、岐阜(26.8%)、北九州(25.0%)、東京V(24.7%)、横浜FC(24.4%)が「ひとり」で観戦する割合が高く、札幌(66.6%)、徳島(63.4%)、愛媛(63.2%)では「家族」と観戦する割合が高い傾向があらわれ、浦和(61.0%)に「友人」と観戦する割合が高い特徴がみられた。この結果を2011シーズンと比べても大きな変化はみられない。

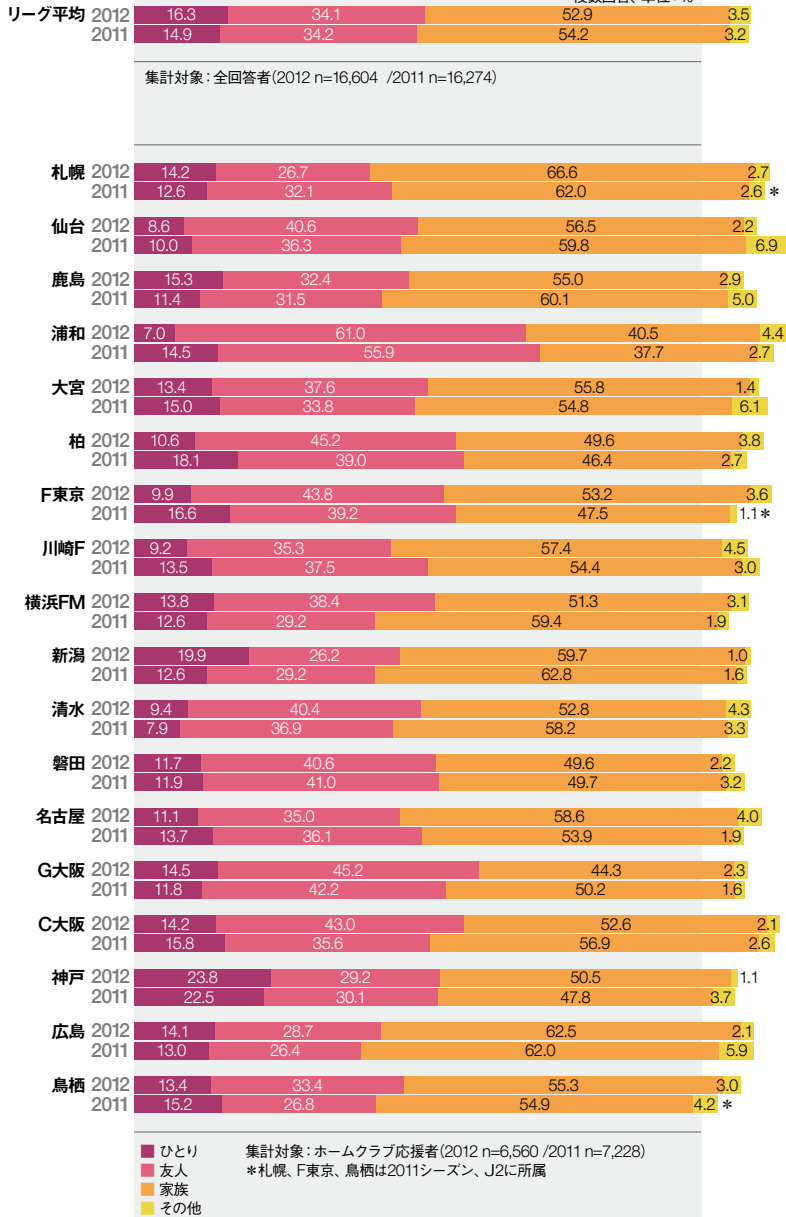
51 同伴者クラブ別プロット

集計対象：ホームクラブ応援者(n=14,454)



52 J1同伴者(2011/2012比較)

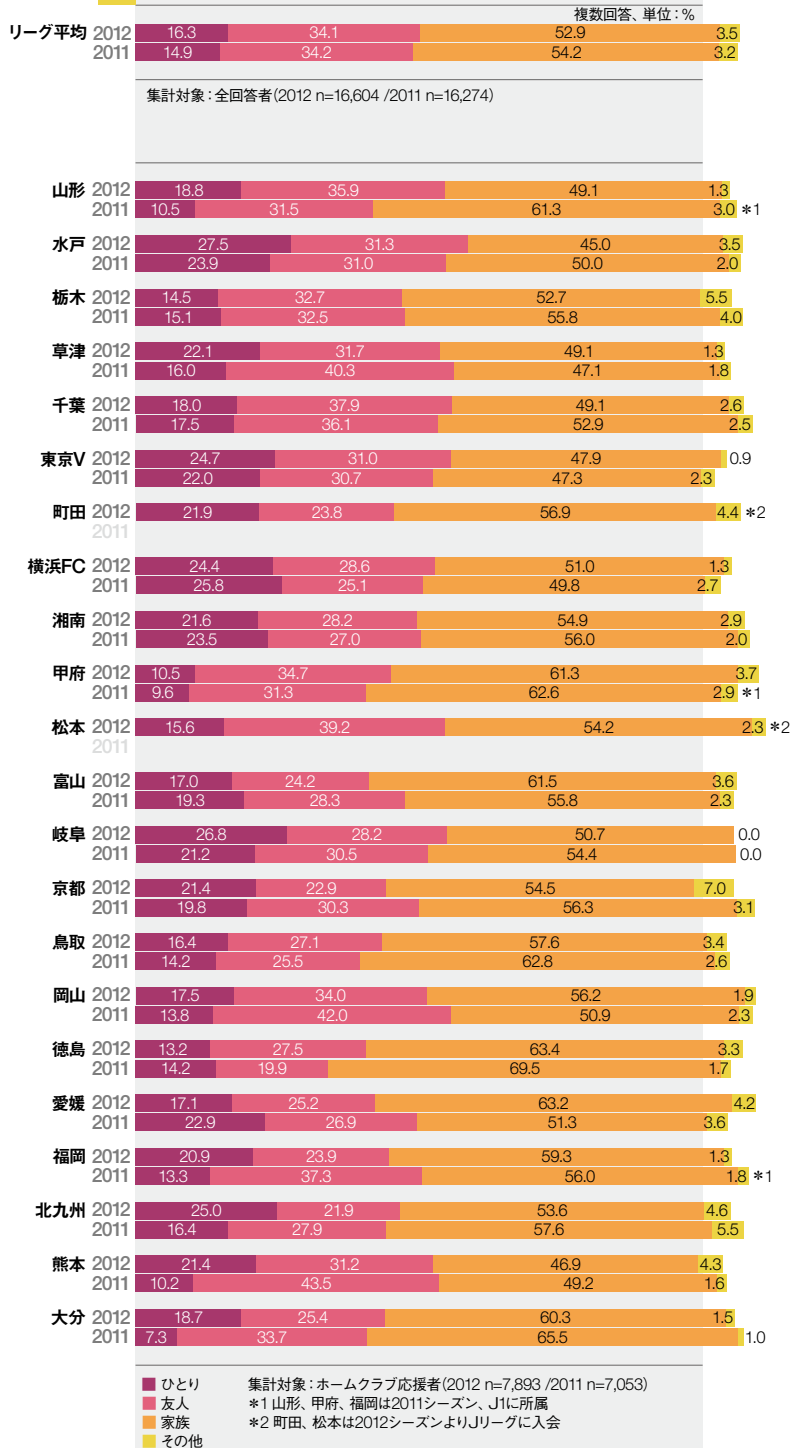
複数回答、単位：%



「ひとり」観戦が最も増えたのは新潟、「友人」と観戦は横浜FM、「家族」と観戦はF東京。

◀◀ 「ひとり」で観戦する来場者が最も増えたのは新潟(+7.3%)、同様に「友人」と観戦する割合が増えたのが横浜FM(+9.2%)、「家族」「その他」の割合を伸ばしたのはいずれもF東京(+5.7%、+2.5%)となった。

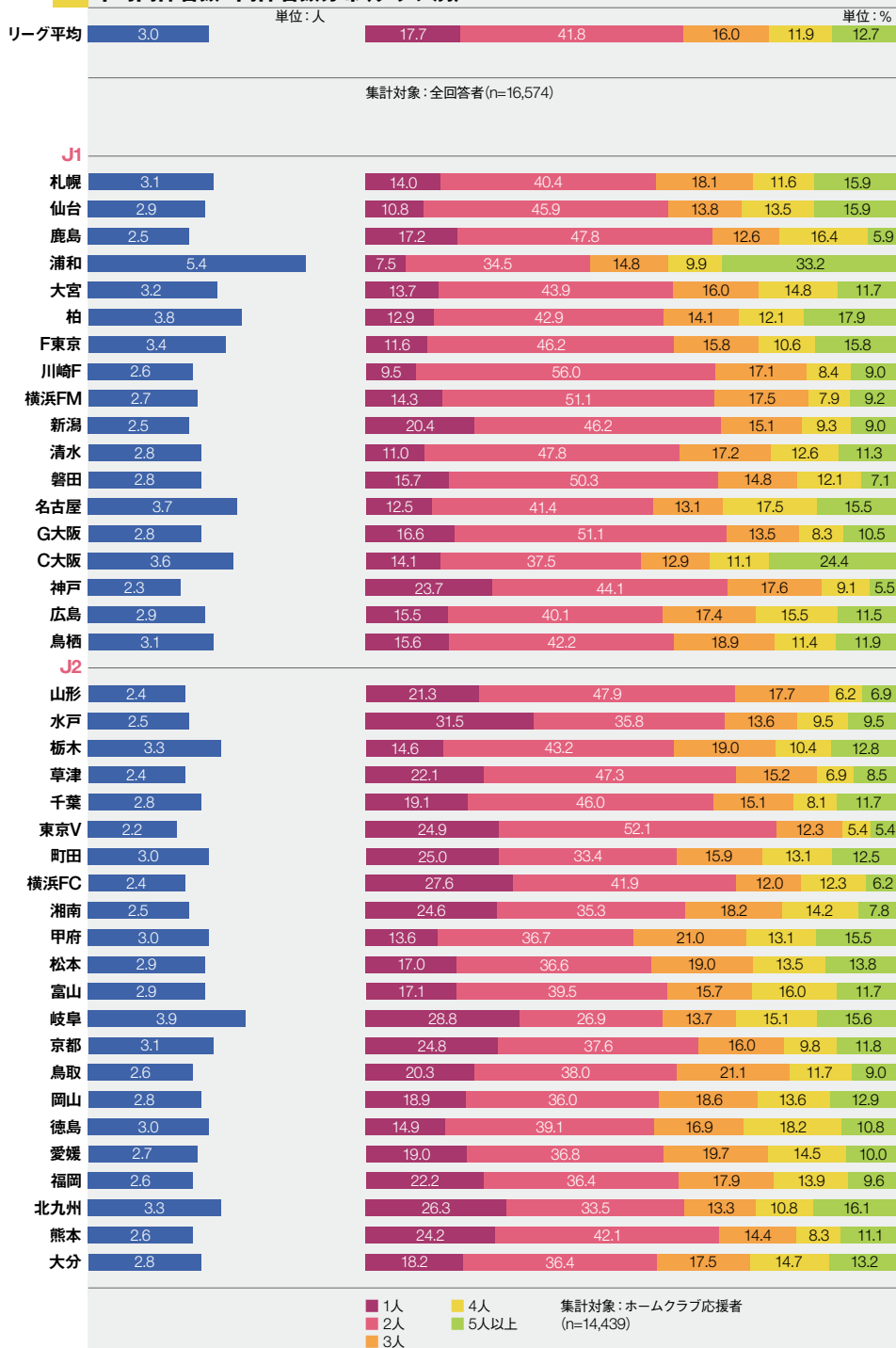
53 J2同伴者(2011/2012比較)



「ひとり」観戦が最も増えたのは大分、「友人」と観戦は徳島、「家族」と観戦は愛媛。

▶▶「ひとり」で観戦する来場者が最も増えたのは大分(+11.4%)、同様に「友人」と観戦する割合が増えたのが徳島(+7.6%)、「家族」の割合を伸ばしたのが愛媛(+11.9%)、「その他」は京都(+3.9%)となった。

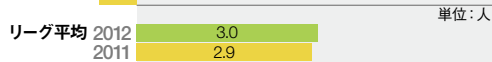
54 平均同伴者数・同伴者数分布(クラブ別)



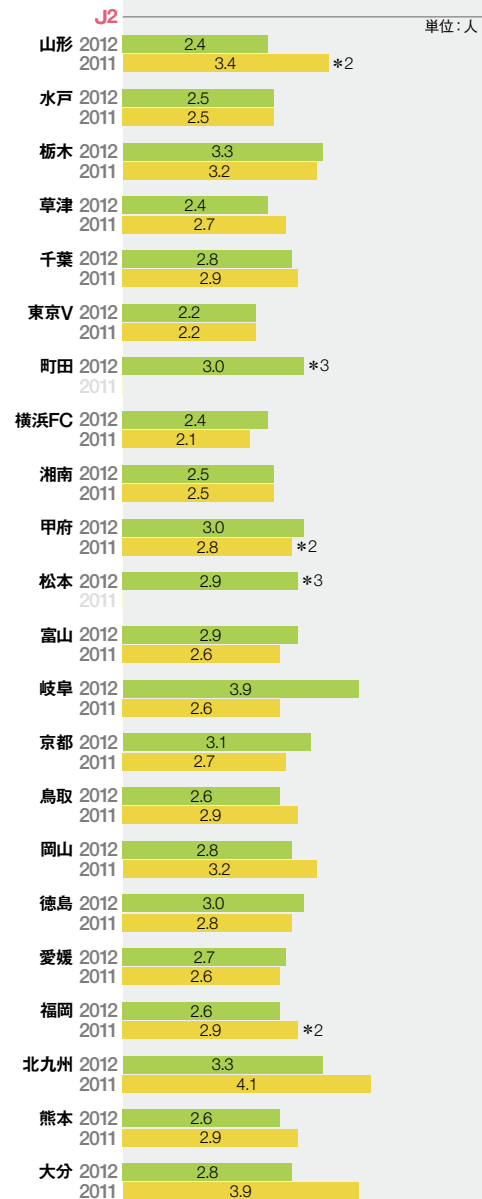
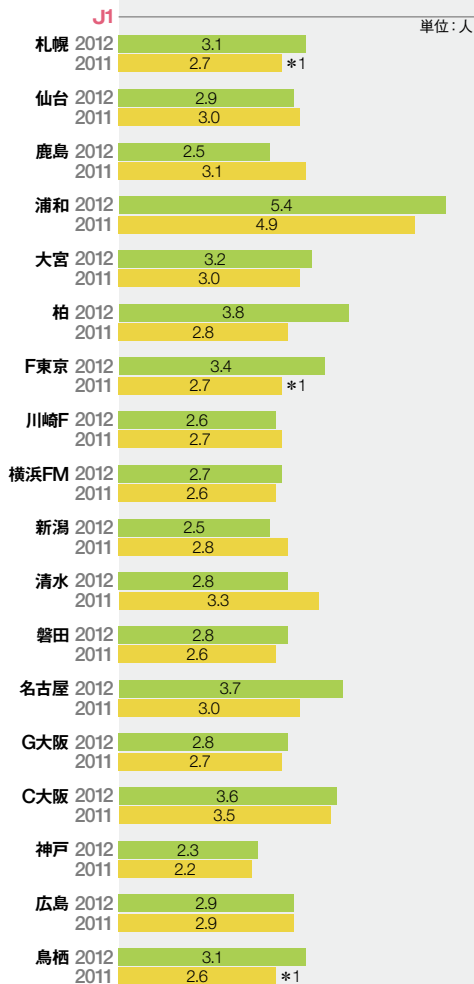
浦和、C大阪、柏は「5人以上」での観戦が多い。

◀◀ リーグ平均の同伴者数は3.0人。2人で観戦する人(41.8%)が最も多い。浦和は昨年から0.5人増やし、同伴者平均5.4人となった。5人以上で観戦した割合が高かったクラブとしては浦和(33.2%)、C大阪(24.4%)、柏(17.9%)が挙げられる。一方、東京V(2.2人)、神戸(2.3人)では平均同伴者数が少ない傾向がみられた。2011シーズンと比較してみると、岐阜(+1.3人)、柏(+1.0人)が平均同行者数を伸ばし、大分(-1.1人)、山形(-1.0人)が減らした。

55 平均同伴者数(2011/2012比較)



集計対象：全回答者(2012 n=16,574 /2011 n=16,294)



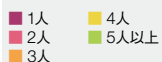
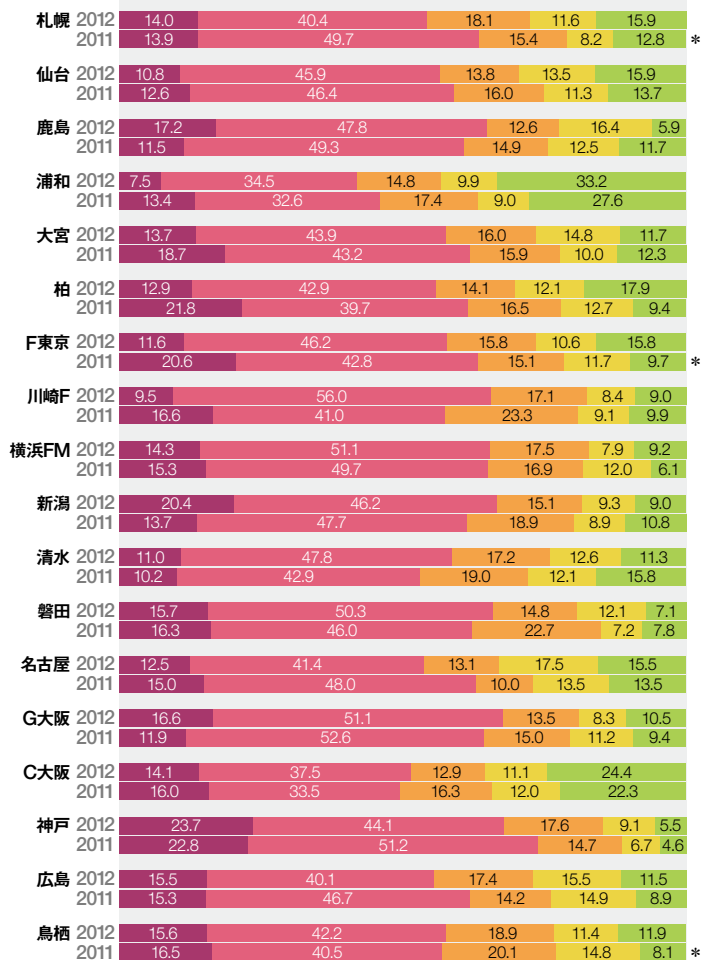
集計対象：ホームクラブ応援者
(2012 n=14,439 /2011 n=14,291)
*1 札幌、F東京、鳥栖は2011シーズン、J2に所属
*2 山形、甲府、福岡は2011シーズン、J1に所属
*3 町田、松本は2012シーズンよりJリーグに加入

56 J1同伴者数分布(2011/2012比較)

単位：%

リーグ平均	2012	2011	2012	2011	2012	2011
	17.7	16.4	41.8	42.7	16.0	17.1
					11.9	11.7
					12.7	12.2

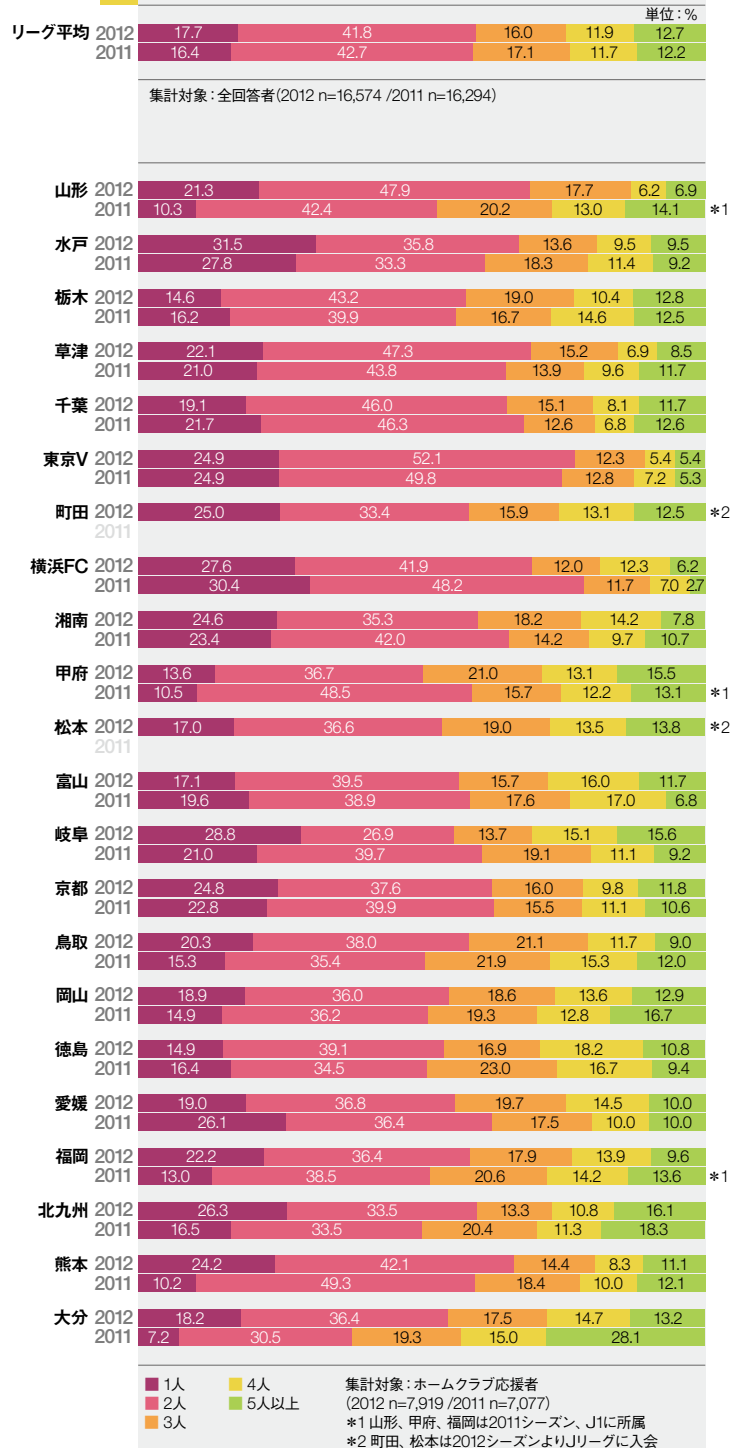
集計対象：全回答者(2012 n=16,574 /2011 n=16,294)



集計対象：ホームクラブ応援者
(2012 n=6,528 /2011 n=7,214)
* 札幌、F東京、鳥栖は2011シーズン、J2に所属

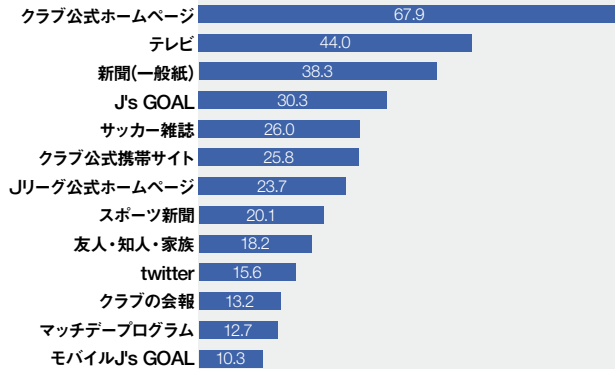


57 J2同伴者数分布(2011/2012比較)



58 情報入手経路

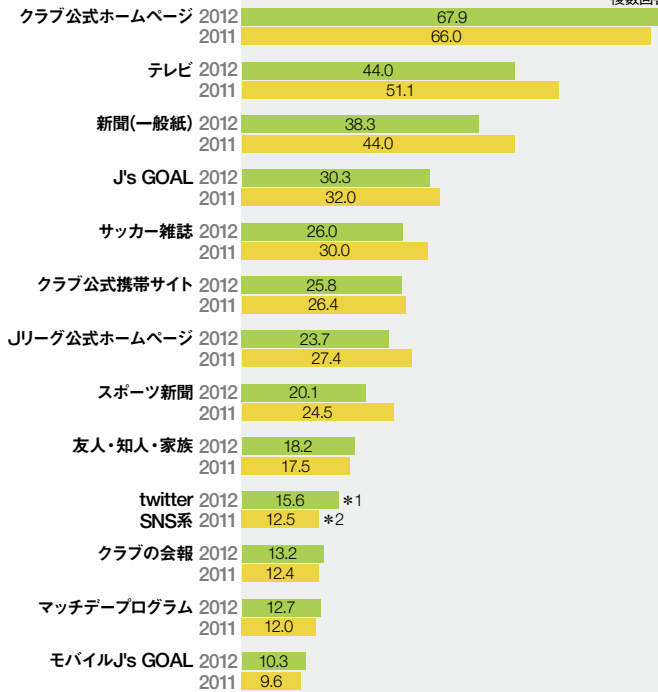
情報入手経路(リーグ平均) 複数回答、単位：%



集計対象：全回答者(n=16,604)

情報入手経路(2011/2012比較)

複数回答、単位：%



集計対象：全回答者(2012 n=16,604 / 2011 n=16,337)

*1 今年度から設定された設問項目

*2 昨年度に設定された設問項目

クラブのHPが 大事な情報ソース。

◀◀ Jリーグ情報の入手経路は、クラブの公式ホームページ(67.9%)が主たるものとなり、テレビ(44.0%)、新聞(一般紙)(38.3%)がそれに続くという、これまで同様の傾向が示された。

東京V、町田では SNSもランクイン。

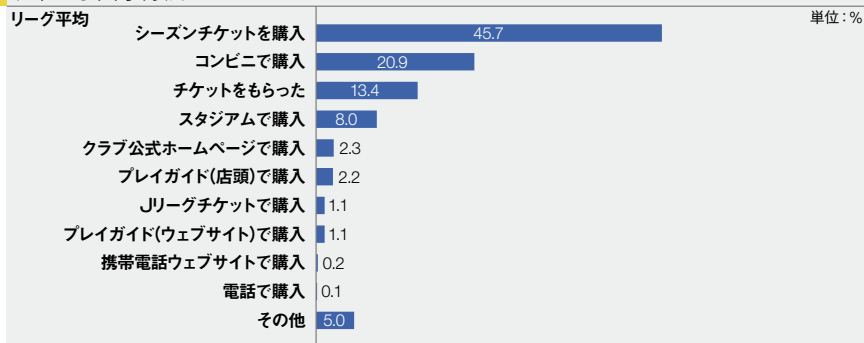
▶▶ 40クラブ中、39クラブで「公式ホームページ」がトップ・メディアとなっていた。新潟のみ「新聞(一般紙)」がトップ。ほかに仙台(64.2%)、広島(58.7%)、新潟(55.6%)で、テレビを情報入手経路とする割合が高かった。東京Vと町田ではソーシャルメディアが上位5位にランクインした。

複数回答、単位：%

J1	札幌	仙台	鹿島	浦和	大宮	柏
1	クラブ公式ホームページ 73.5	クラブ公式ホームページ 70.7	クラブ公式ホームページ 73.5	クラブ公式ホームページ 77.3	クラブ公式ホームページ 78.4	クラブ公式ホームページ 71.3
2	新聞(一般紙) 54.0	テレビ 64.2	テレビ 45.9	テレビ 49.7	テレビ 46.9	テレビ 42.0
3	テレビ 41.4	新聞(一般紙) 48.4	クラブ公式携帯サイト 38.6	サッカー雑誌 32.0	クラブ公式携帯サイト 41.5	サッカー雑誌 33.4
4	J's GOAL 35.0	サッカー雑誌 33.9	新聞(一般紙) 31.1	スポーツ新聞 30.2	J's GOAL 34.9	J's GOAL 28.4
5	スポーツ新聞 28.3	J's GOAL 32.3	サッカー雑誌 30.5	クラブ公式携帯サイト 30.2	サッカー雑誌 32.7	スポーツ新聞 26.6
F東京	川崎F	横浜FM	新潟	清水	磐田	
1	クラブ公式ホームページ 78.1	クラブ公式ホームページ 75.2	クラブ公式ホームページ 78.3	新聞(一般紙) 68.4	クラブ公式ホームページ 73.9	クラブ公式ホームページ 76.0
2	テレビ 46.7	テレビ 49.6	テレビ 52.2	クラブ公式ホームページ 65.4	テレビ 51.1	テレビ 51.8
3	J's GOAL 41.3	J's GOAL 32.9	クラブ公式携帯サイト 39.3	テレビ 55.6	クラブ公式携帯サイト 36.3	新聞(一般紙) 42.8
4	サッカー雑誌 40.1	サッカー雑誌 29.5	サッカー雑誌 29.6	クラブ公式携帯サイト 35.1	新聞(一般紙) 35.5	サッカー雑誌 36.2
5	クラブ公式携帯サイト 38.6	クラブの会報 29.2	スポーツ新聞 26.7	J's GOAL 27.6	スポーツ新聞 25.8	クラブ公式携帯サイト 31.1
名古屋	G大阪	C大阪	神戸	広島	鳥栖	
1	クラブ公式ホームページ 73.1	クラブ公式ホームページ 84.6	クラブ公式ホームページ 79.1	クラブ公式ホームページ 79.2	クラブ公式ホームページ 66.4	クラブ公式ホームページ 61.8
2	テレビ 41.8	テレビ 55.2	テレビ 47.8	テレビ 54.8	新聞(一般紙) 58.7	テレビ 45.3
3	新聞(一般紙) 36.4	サッカー雑誌 39.9	サッカー雑誌 38.4	クラブ公式携帯サイト 40.8	テレビ 58.7	新聞(一般紙) 42.3
4	スポーツ新聞 31.3	クラブ公式携帯サイト 38.2	新聞(一般紙) 34.5	新聞(一般紙) 38.6	クラブ公式携帯サイト 31.7	J's GOAL 28.0
5	サッカー雑誌 29.6	新聞(一般紙) 33.8	クラブ公式携帯サイト 34.2	サッカー雑誌 35.6	サッカー雑誌 28.3	サッカー雑誌 20.9
J2	山形	水戸	栃木	草津	千葉	東京V
1	クラブ公式ホームページ 67.9	クラブ公式ホームページ 66.8	クラブ公式ホームページ 72.6	クラブ公式ホームページ 71.1	クラブ公式ホームページ 78.9	クラブ公式ホームページ 76.5
2	新聞(一般紙) 58.8	J's GOAL 39.6	テレビ 39.3	J's GOAL 48.2	J's GOAL 45.2	J's GOAL 47.9
3	テレビ 51.3	テレビ 35.5	新聞(一般紙) 36.7	新聞(一般紙) 37.6	クラブ公式携帯サイト 41.0	テレビ 29.2
4	J's GOAL 35.9	新聞(一般紙) 34.4	J's GOAL 28.2	テレビ 36.1	テレビ 33.2	twitter 29.2
5	クラブ公式携帯サイト 30.6	サッカー雑誌 29.5	Jリーグ公式ホームページ 27.9	サッカー雑誌 26.3	サッカー雑誌 28.2	クラブ公式携帯サイト 28.6
町田	横浜FC	湘南	甲府	松本	富山	
1	クラブ公式ホームページ 79.3	クラブ公式ホームページ 76.9	クラブ公式ホームページ 78.6	クラブ公式ホームページ 61.6	クラブ公式ホームページ 73.5	クラブ公式ホームページ 64.8
2	テレビ 34.5	J's GOAL 43.2	J's GOAL 32.7	新聞(一般紙) 54.0	新聞(一般紙) 45.5	新聞(一般紙) 48.9
3	J's GOAL 33.9	テレビ 31.8	テレビ 31.5	テレビ 48.3	テレビ 44.1	J's GOAL 33.6
4	Jリーグ公式ホームページ 30.7	クラブ公式携帯サイト 29.2	新聞(一般紙) 31.2	J's GOAL 33.7	J's GOAL 29.4	テレビ 23.2
5	twitter 27.3	サッカー雑誌 26.9	クラブ公式携帯サイト 30.1	クラブ公式携帯サイト 31.6	Jリーグ公式ホームページ 28.2	Jリーグ公式ホームページ 21.5
岐阜	京都	鳥取	岡山	徳島	愛媛	
1	クラブ公式ホームページ 68.9	クラブ公式ホームページ 72.0	クラブ公式ホームページ 71.9	クラブ公式ホームページ 69.3	クラブ公式ホームページ 60.8	クラブ公式ホームページ 62.4
2	新聞(一般紙) 42.5	新聞(一般紙) 42.6	新聞(一般紙) 48.7	新聞(一般紙) 54.8	新聞(一般紙) 54.0	新聞(一般紙) 46.6
3	テレビ 35.4	テレビ 41.8	テレビ 37.5	テレビ 44.3	テレビ 41.2	テレビ 42.8
4	J's GOAL 33.5	クラブ公式携帯サイト 29.5	クラブ公式携帯サイト 29.2	J's GOAL 31.0	J's GOAL 34.1	J's GOAL 32.8
5	Jリーグ公式ホームページ 27.4	J's GOAL 28.5	J's GOAL 27.0	Jリーグ公式ホームページ 28.8	クラブの会報 24.6	クラブ公式携帯サイト 20.3
福岡	北九州	熊本	大分			
1	クラブ公式ホームページ 66.7	クラブ公式ホームページ 59.8	クラブ公式ホームページ 69.5	クラブ公式ホームページ 61.1		
2	J's GOAL 41.9	テレビ 34.7	新聞(一般紙) 56.7	新聞(一般紙) 58.3		
3	テレビ 39.9	新聞(一般紙) 34.4	テレビ 51.1	テレビ 50.6		
4	新聞(一般紙) 34.0	Jリーグ公式ホームページ 21.5	J's GOAL 31.0	J's GOAL 30.5		
5	Jリーグ公式ホームページ 31.0	J's GOAL 20.3	クラブ公式携帯サイト 29.2	クラブ公式携帯サイト 28.0		

上位5つのみ記載
集計対象：ホームクラブ応援者(n=14,486)

60 チケット入手方法



集計対象: 全回答者(n=16,042)

クラブ別

単位: %

クラブ別	シーズン チケットを 購入	コンビニで 購入	チケットを もらった	スタジアム で購入	クラブ公式 ホームペー ジで購入	プレイガイド (店頭)で 購入	Jリーグ チケット で購入	プレイガイド (ウェブサイ ト)で購入	携帯電話 ウェブサイ トで購入	電話で 購入	その他
J1											
札幌	54.1	13.9	9.5	7.1	1.1	2.7	1.1	1.4	0.0	0.5	8.7
仙台	51.1	36.5	5.9	1.1	1.1	1.4	0.0	1.1	0.3	0.0	1.4
鹿島	40.2	17.1	5.8	8.3	17.4	2.8	1.1	2.2	1.7	0.3	3.3
浦和	49.2	31.5	1.9	4.0	9.3	0.5	0.8	1.1	0.5	0.0	1.3
大宮	71.1	4.6	12.0	2.9	3.4	2.0	0.0	0.9	0.0	0.0	3.1
柏	34.4	38.1	7.6	0.3	14.8	0.0	0.3	1.8	0.9	0.0	1.8
F東京	66.0	18.1	5.9	2.2	1.2	0.9	0.3	2.2	0.0	0.0	3.1
川崎F	57.0	22.1	11.6	1.2	3.2	0.3	0.3	0.0	0.9	0.0	3.5
横浜FM	55.5	20.1	7.7	2.7	4.0	2.0	0.7	1.3	0.0	0.0	6.0
新潟	45.4	15.3	32.7	2.0	1.0	1.8	0.8	0.3	0.3	0.0	0.5
清水	38.6	23.9	10.8	1.7	1.1	9.4	6.7	0.6	0.6	0.0	6.7
磐田	53.5	21.0	5.9	4.2	0.8	7.6	3.4	0.6	0.0	0.3	2.5
名古屋	30.1	24.7	11.3	3.4	9.6	1.7	1.4	3.1	1.0	2.1	11.6
G大阪	72.3	13.5	2.3	1.6	0.7	0.2	3.7	1.4	0.7	0.0	3.5
C大阪	50.5	17.5	11.9	2.9	7.1	2.4	0.5	1.3	0.0	0.0	5.8
神戸	56.1	20.6	7.8	2.2	1.4	0.6	0.0	1.4	0.3	0.0	9.7
広島	47.7	14.5	19.8	7.2	0.3	1.9	0.8	0.8	0.3	1.1	5.6
鳥栖	40.2	38.5	6.9	3.7	0.9	3.4	0.9	0.9	0.0	0.0	4.6
J2											
山形	50.5	30.2	6.5	7.1	0.8	1.6	0.0	0.5	0.3	0.0	2.4
水戸	40.2	18.1	15.7	16.9	0.3	3.0	1.8	0.0	0.0	0.0	3.9
栃木	50.4	18.5	11.0	8.0	1.1	1.3	0.3	0.5	0.0	0.3	8.6
草津	59.6	14.8	11.9	8.4	0.0	2.4	1.1	0.0	0.0	0.0	1.8
千葉	68.8	13.0	6.9	6.3	0.0	1.1	0.0	0.3	0.0	0.0	3.7
東京V	54.2	19.5	11.4	11.1	0.6	0.3	0.0	1.5	0.0	0.0	1.5
町田	47.3	28.9	9.4	6.7	2.3	1.3	0.3	0.7	0.0	0.0	3.0
横浜FC	57.9	19.2	6.8	7.2	2.1	2.7	0.0	0.0	0.3	0.0	3.8
湘南	45.5	21.8	7.3	10.3	0.9	4.8	0.9	0.9	0.0	0.0	7.6
甲府	67.9	20.1	6.0	3.8	0.3	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	1.6
松本	61.1	18.4	9.6	4.4	0.6	1.5	0.6	0.6	0.0	0.0	3.2
富山	39.1	12.0	17.7	22.9	0.2	2.9	1.2	0.5	0.0	0.0	3.4
岐阜	37.7	17.6	20.1	18.6	0.5	3.4	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
京都	44.4	19.1	14.4	8.7	1.1	0.3	1.6	0.5	0.0	0.0	9.8
鳥取	54.9	3.9	9.4	17.3	0.4	4.7	1.2	0.8	0.4	0.0	7.1
岡山	58.3	13.1	3.9	13.1	0.0	4.1	3.2	0.5	0.2	0.0	3.6
徳島	65.7	5.6	9.3	15.1	0.7	0.5	0.2	0.0	0.2	0.0	2.7
愛媛	34.6	11.0	19.5	19.5	0.3	6.2	1.7	0.3	0.0	0.0	6.8
福岡	45.0	17.1	20.5	10.1	0.7	0.3	1.0	0.0	0.0	0.0	5.4
北九州	30.4	13.8	34.9	13.6	2.0	0.5	0.8	0.8	0.0	0.3	3.0
熊本	52.5	13.4	14.2	14.2	0.0	1.0	0.5	0.0	0.0	0.3	3.9
大分	75.0	6.9	5.7	4.5	0.6	1.5	2.1	0.3	0.3	0.0	3.0

集計対象: ホームクラブ応援者(n=13,983)

シーズンチケット 購入が最多。その割合が 高いクラブは 大分、G大阪、大宮。

◀◀ シーズンチケットを購入した人(45.7%)が最も多く、次いでコンビニで購入(20.9%)する人が多い傾向は変わらない。シーズンチケット購入率の高いクラブは、大分(75.0%)、G大阪(72.3%)、大宮(71.1%)である。コンビニ購入率をみると、鳥栖(38.5%)、柏(38.1%)、仙台(36.5%)が多い。招待券利用の多いクラブは、北九州(34.9%)、新潟(32.7%)、逆にあまり使われないクラブは、浦和(1.9%)、G大阪(2.3%)である。富山(22.9%)、愛媛(19.5%)、岐阜(18.6%)ではスタジアムで購入する割合が高かった。



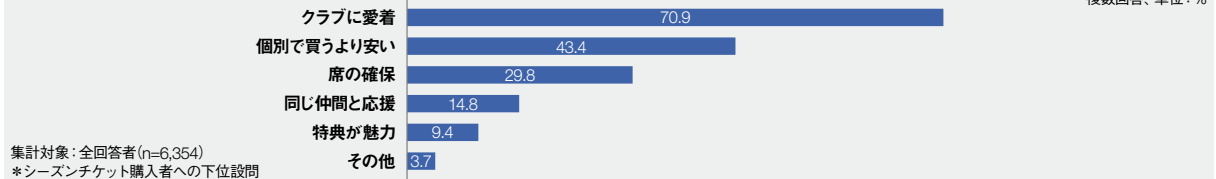
61 チケット入手方法 (前ページ「その他」のうち自由記述で回答されたもの)

クラブ別	単位: %				小計
	ショップ・クラブ	回数券等の 企画チケット	他人からの 譲渡	その他	
J1					
札幌	5.4	0.5	0.3	2.4	8.7
仙台	0.3	0.3	0.0	0.8	1.4
鹿島	1.4	1.1	0.8	0.0	3.3
浦和	0.5	0.3	0.3	0.3	1.3
大宮	1.1	0.0	0.0	2.0	3.1
柏	0.3	0.9	0.3	0.3	1.8
F東京	0.0	1.9	0.9	0.3	3.1
川崎F	0.3	0.3	0.9	2.0	3.5
横浜FM	0.3	0.3	1.0	4.3	6.0
新潟	0.0	0.3	0.0	0.3	0.5
清水	2.5	0.6	0.8	2.8	6.7
磐田	1.1	0.0	0.0	1.4	2.5
名古屋	0.7	0.0	0.7	10.3	11.6
G大阪	0.0	0.2	0.0	3.3	3.5
C大阪	0.5	0.0	1.1	4.2	5.8
神戸	1.4	2.5	0.6	5.3	9.7
広島	0.5	0.3	0.0	4.8	5.6
鳥栖	0.0	0.0	1.4	3.2	4.6
J2					
山形	0.0	0.0	0.0	2.4	2.4
水戸	0.0	0.9	0.9	2.1	3.9
栃木	0.3	4.3	0.0	4.0	8.6
草津	0.0	0.0	0.5	1.3	1.8
千葉	0.0	0.3	0.0	3.4	3.7
東京V	0.0	0.9	0.0	0.6	1.5
町田	0.0	1.0	1.0	1.0	3.0
横浜FC	0.0	1.4	2.1	0.3	3.8
湘南	0.6	0.3	0.9	5.8	7.6
甲府	0.0	0.0	0.0	1.6	1.6
松本	0.0	0.0	0.0	3.2	3.2
富山	0.0	0.2	0.7	2.5	3.4
岐阜	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
京都	0.8	0.3	0.0	8.7	9.8
鳥取	0.0	0.4	0.4	6.3	7.1
岡山	1.5	0.2	0.2	1.7	3.6
徳島	0.0	1.4	0.0	1.4	2.7
愛媛	0.0	1.4	0.7	4.8	6.8
福岡	1.0	0.7	0.0	3.7	5.4
北九州	0.0	0.0	0.0	3.0	3.0
熊本	1.3	0.3	0.3	2.1	3.9
大分	0.0	0.0	0.0	3.0	3.0

集計対象: 全回答者(n=13,983)

62 シーズンチケットの購入理由

複数回答、単位：%



集計対象：全回答者(n=6,354)
*シーズンチケット購入者への下位設問

複数回答、単位：%

J1

	札幌	仙台	鹿島	浦和	大宮	柏
1 クラブに愛着	75.2	66.0	59.8	68.8	67.9	61.0
2 個別で買うより安い	36.6	54.2	49.2	31.3	45.9	59.0
3 席の確保	19.9	35.9	22.0	27.1	36.8	37.0
4 同じ仲間と応援	7.5	16.3	14.4	16.0	19.1	21.0
5 特典が魅力	4.3	7.2	6.8	3.5	13.4	7.0
6 その他	6.2	4.6	3.0	9.7	3.8	2.0

	F東京	川崎F	横浜FM	新潟	清水	磐田
1 クラブに愛着	82.3	61.9	74.1	72.0	54.3	65.4
2 個別で買うより安い	40.6	54.5	44.1	47.4	50.9	48.4
3 席の確保	19.4	47.2	21.0	26.9	29.3	39.0
4 同じ仲間と応援	10.9	19.9	21.0	16.0	19.0	16.4
5 特典が魅力	5.7	11.9	9.8	2.9	12.1	13.8
6 その他	6.3	2.8	2.1	1.1	9.5	4.4

	名古屋	G大阪	C大阪	神戸	広島	鳥栖
1 クラブに愛着	54.2	68.8	78.7	76.6	76.3	85.2
2 席の確保	52.8	57.1	64.4	52.2	54.9	33.9
3 個別で買うより安い	52.8	50.0	51.1	44.8	33.5	21.7
4 同じ仲間と応援	16.7	20.1	23.9	18.4	13.3	9.6
5 特典が魅力	16.7	15.3	9.0	13.4	12.7	8.7
6 その他	6.9	5.2	6.9	7.0	2.3	1.7

J2

	山形	水戸	栃木	草津	千葉	東京V
1 クラブに愛着	70.4	78.6	74.5	72.5	70.1	88.6
2 個別で買うより安い	40.1	37.8	33.8	45.4	38.8	41.6
3 席の確保	28.4	15.3	25.5	14.5	34.8	9.0
4 同じ仲間と応援	13.0	11.2	17.2	11.1	12.1	6.6
5 特典が魅力	9.3	8.2	7.0	3.4	4.0	6.0
6 その他	2.5	5.1	1.9	2.4	4.9	3.6

	町田	横浜FC	湘南	甲府	松本	富山
1 クラブに愛着	74.3	79.4	81.5	75.8	54.2	67.4
2 個別で買うより安い	47.8	51.8	34.7	24.6	50.3	44.2
3 席の確保	19.5	12.1	26.6	22.7	32.8	7.8
4 同じ仲間と応援	7.1	10.6	16.1	22.3	13.0	7.0
5 特典が魅力	5.3	1.4	10.5	6.2	13.0	6.2
6 その他	2.7	5.0	2.4	1.4	2.3	2.3

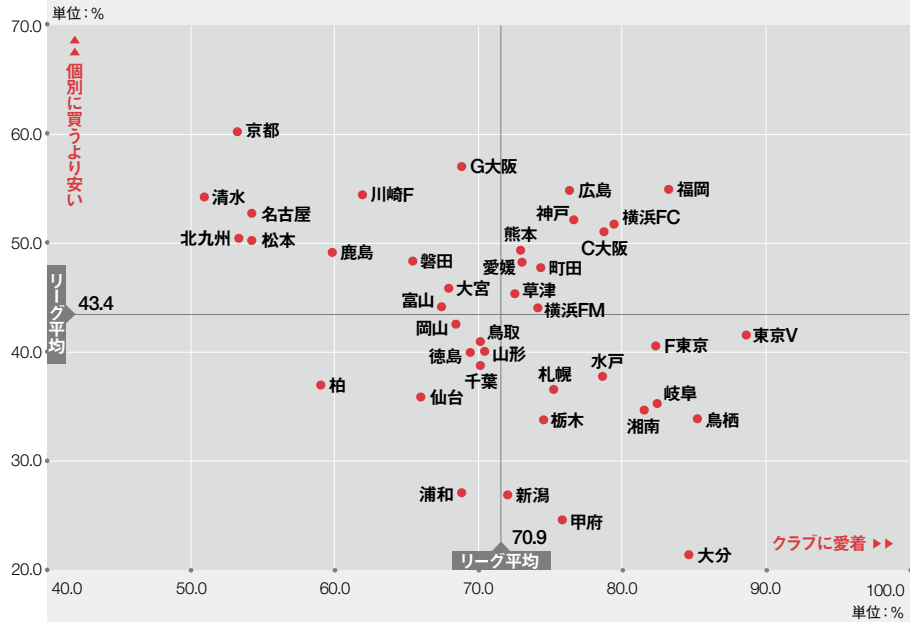
	岐阜	京都	鳥取	岡山	徳島	愛媛
1 クラブに愛着	82.4	60.3	70.1	68.4	69.4	73.0
2 個別で買うより安い	35.3	53.2	41.0	42.6	40.0	48.3
3 席の確保	27.9	22.0	6.8	28.7	21.2	25.8
4 同じ仲間と応援	10.3	19.1	6.8	16.7	13.7	12.4
5 特典が魅力	7.4	9.2	5.1	12.9	7.5	11.2
6 その他	0.0	2.8	0.0	3.3	2.7	1.1

	福岡	北九州	熊本	大分
1 クラブに愛着	83.2	53.3	72.9	84.6
2 個別で買うより安い	55.0	50.5	49.4	23.6
3 席の確保	28.2	27.6	13.5	21.4
4 同じ仲間と応援	18.3	11.4	11.2	17.0
5 特典が魅力	13.7	1.0	10.6	9.3
6 その他	3.1	6.7	1.2	1.6

集計対象：ホームクラブ応援者(n=6,354)
*シーズンチケット購入者への下位設問

63 シーズンチケット購入理由(クラブへの愛着×経済性)

集計対象：ホームクラブ応援者(n=6,354)

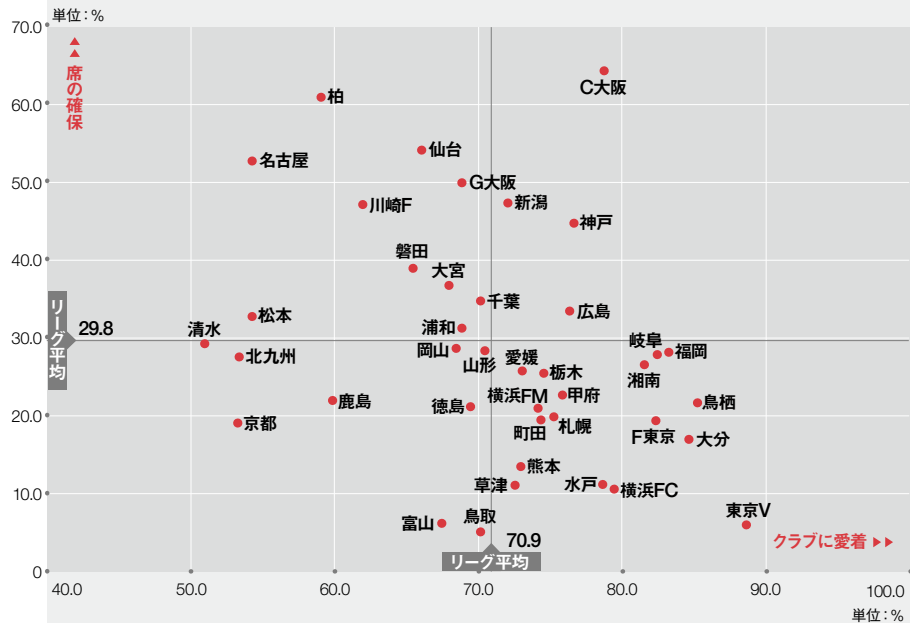


クラブへの愛着を
購入理由に挙げる人が
多いクラブは、
東京V、鳥栖、大分。

◀◀シーズンチケット購入の理由は「クラブに愛着があるから」(70.9%)が主たるものであり、次いで「個別で買うより安いから」(43.4%)である。購入理由に「クラブに愛着があるから」を挙げる割合が高いクラブは、東京V(88.6%)、鳥栖(85.2%)、大分(84.6%)などである。

64 シーズンチケット購入理由(クラブへの愛着×席の確保)

集計対象：ホームクラブ応援者(n=6,354)



スタジアム観戦者調査2012調査票 (リーグ共通項目抜粋)

アンケート調査へのご協力をお願い

このアンケートは、今後のJリーグの試合およびクラブの運営を検討するための情報を収集することを目的に、本日、Jリーグをご観戦の皆様を対象にして実施しております。ご回答は匿名でいただき、すべて統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた皆様にご迷惑をおかけすることは絶対にございません。

以上の主旨をご理解いただき、率直なご回答とご意見をお寄せいただけますようお願いいたします。

(公社)日本プロサッカーリーグ クラブ名〇〇〇〇〇〇〇〇

以下に回答をご記入ください

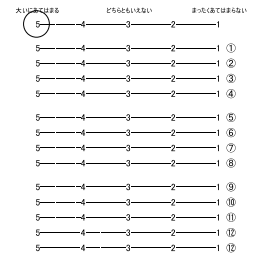
1) 性別	1. 男性 2. 女性
2) 年齢	()歳
3) お住まい	()都・道・府・県 ()市・郡・区・町・村
4) ご家族	1. 独身 2. 既婚 → お子さんは 1. いない 2. いる → ()歳 ※一番下のお子さんの年齢をご記入ください
5) 昨年のスタジアム観戦回数 ※J1はリーグ戦/ナビスコカップ ※J2はリーグ戦のみ	① J1: リーグ戦 およそ()試合 ナビスコカップ およそ()試合 ② J2: リーグ戦 およそ()試合
6) あなたはホームクラブのファンですか。もし、そうであれば、応援して何年目ですか	1. はい (応援して 年目) ※今シーズンから応援するようになった方は「1年目」として下さい 2. いいえ → A. アウェイクラブのファン B. その他のJクラブ()のファン 3. 応援しているクラブは特にない
7) スタジアムまでの所要時間(片道)	片道およそ()分
8) 今日合計何人で来ましたか	あなたご自身を含めて()人
9) あなたは今日、誰と観戦に来ましたか (いくつでも)	1. ひとり 2. 友人 3. 家族 4. その他()
10) 今シーズンから「J1 土曜開催、J2 日曜開催」となりました。	①開催日がわかりやすくなりましたか 1. わかりやすくなった 2. ややわかりやすくなった 3. どちらとも 4. あまりかわらない 5. かわらない ②以前よりも行きやすくなりましたか 1. 行きやすくなった 2. やや行きやすくなった 3. どちらとも 4. やや行きにくくなった 5. 行きにくくなった
11) 「Jリーグ」の情報は、主にどこから入手していますか(いくつでも)	1. 新聞(一般紙) 2. スポーツ新聞 3. テレビ 4. ラジオ 5. サッカー雑誌 6. 一般の雑誌 7. 友人・知人・家族 8. マッチデープログラム 9. Jリーグホケットスケジュール 10. ホスター 11. チラシ・パンフレット等の配布物 12. クラブの会報 13. 街頭ビジョン 14. その他 (具体的に:) 【ウェブサイト】 15. クラブ公式ホームページ 16. Jリーグ公式ホームページ 17. J's GOAL 18. ファンブログ 19. その他 (サイト名:) 【携帯電話情報サイト】 20. モバイルJ's GOAL 21. クラブ公式携帯サイト 22. Jリーグ公認ライブサッカーJ 23. その他 (サイト名:) 【ソーシャルメディア】 ※以下は各クラブに対応しカスタマイズします。(FC東京を例にしました) 24. twitter ※該当する方は以下の<a~b>のうち1つに〇印をつけてください →a. FC東京公式twitter (FC東京広報部 @fotokyo.express b. その他のtwitterアカウント 25. Facebook ※該当する方は以下の<a~b>のうち1つに〇印をつけてください →a. FC東京公式Facebookファンページ(FC東京 / F.C.TOKYO) b. その他のFacebookファンページ 26. mixi ※該当する方は以下の<a~b>のうち1つに〇印をつけてください →a. FC東京公式mixiページ(FC東京 / F.C.TOKYO) b. その他のmixiページ 27. 掲示板(BBS) 28. その他のソーシャルメディア(サイト名:)
12) 情報入手に使用しているモバイル端末(機器)はなんですか	1. 携帯電話 2. スマートフォン(iphoneなど) 3. タブレット(ipadなど) 4. モバイルパソコン 5. その他()

13) 本日もお持ちのチケットについて	<p>① あなたはお持ちのチケットをどのように購入(入手)しましたか</p> <p>1. シーズンチケットを購入した 2. コンビニで購入した 3. クラブ公式ホームページで購入した 4. Jリーグチケットで購入した 5. プレイガイド(ウェブサイト)で購入した 6. プレイガイド(店頭)で購入した 7. 携帯電話WEBサイトで購入した 8. 電話で購入した 9. チケットをもらった 10. スタジアムで購入した 11. その他(具体的に: _____)</p> <p>② 上の①で「シーズンチケットを購入した」お答えの方に シーズンチケット(シーズンパス、年間パスなど、クラブにより名称は異なります)を購入した理由はどのようなものでしたか?(いくつか)</p> <p>1. 席を確保しておきたいから 2. クラブに愛着があるから 3. いつも同じ仲間と応援したいから 4. 個別で買うよりまとめて購入したほうが安いから 5. 特典が魅力だから 6. その他(_____)</p>
14) ACL(AFCチャンピオンズリーグ)の情報をどこで入手しますか(いくつか)	<p>ACLの情報をどこで入手しますか(いくつか)</p> <p>1. 新聞 2. テレビ 3. サッカー専門誌 4. クラブ公式ホームページ 5. Jリーグ・JFA公式ホームページ 6. J's GOAL 7. AFC公式ホームページ 8. Facebook 9. twitter 10. その他(_____)</p>
15) Jリーグの試合のテレビ放送について	<p>① テレビ観戦の頻度についてお答え下さい → 1. よく見る 2. 時々見る 3. 見ない ② 上の①で「よく見るもしくは時々見る」お答えの方に Jリーグの試合をテレビ観戦する際に見るチャンネル(メディア)はどこですか</p> <p>1. スカパー!(e2)「光」を含む 2. NHK(地方局を含む) 3. NHK-BS 4. TBS(BS-TBS含む) 5. その他民放局(局名: _____) 6. ケーブルテレビ 7. ひかりTV 8. その他(_____)</p> <p>③ 上の②で「スカパー!もしくはスカパー!e2」お答えの方に 「Jリーグネットワーク」に加入していますか</p> <p>1. 加入している 2. 加入していない(理由: _____) ④ 上の②で「スカパー!」加入しているお答えの方に 「スカパー! オンデマンド」に加入していますか</p> <p>1. 加入している 2. 加入していない(理由: _____)</p>
16) よく見るサッカー(ニュース)番組(いくつか)	<p>1. マッチデーリーグ 2. Jリーグタイム 3. スーパーサッカー 4. すぽると 5. やべっちFC 6. サッカーアース 7. FOOT×BRAIN 8. その他(_____)</p>
17) Jリーグスポンサー/パートナーの企業名を知っていますか	<p>1. 知っている(企業名(主なもの): _____) 2. 知らない</p>
18) 1ヶ月の自由観戦所得(おこづかい)	<p>おおよそ(_____)円 ※差し支えなければ、あなたのごリレジャー活動や趣味等に、1ヶ月間で自由に使える金額をご記入下さい。</p>
19) Jリーグの試合をスタジアムで直接観戦するようになって、どのくらいがたちますか	<p>1. 1992年以前(から) (Jリーグ開幕前の日本サッカーリーグ時代から) 2. 1993～1995年頃(から) (1993年Jリーグ開幕とその後のシーズンくらいから) 3. 1996～1998年頃(から) (アトランタオリンピック～フランスワールドカップ頃から) 4. 1999～2002年頃(から) (フランス大会以降～日韓ワールドカップの頃から) 5. 2003～2006年頃(から) (日韓大会以降～ドバイワールドカップの頃から) 6. 2007～2011年頃(から) (ドイツ大会以降～昨シーズンから) 7. 今シーズン(から) (2012年～)</p>
20) サッカーをしたことがありますか	(部活動やクラブ・サークルなどで) 1. している 2. 過去にしていた 3. したことはない
21) フットサルをしたことがありますか	(部活動やクラブ・サークルなどで) 1. している 2. 過去にしていた 3. したことはない
22) 現在、「日本サッカー協会(JFA)」に登録していますか	1. 登録している → そのカテゴリ(いくつか) A. サッカー B. フットサル C. 指導者 D. 審判員 2. 登録していない 3. わからない
23) Jリーグ観戦に周囲の人を誘いますか	1. よく誘う 2. 時々誘う 3. あまり誘わない 4. まったく誘わない
24) 周囲の人からJリーグ観戦を誘われますか	1. よく誘われる 2. 時々誘われる 3. あまり誘われない 4. まったく誘われない
25) スタジアムで会う応援仲間	1. いない 2. いる → a. いつも会う b.よく会う c.たまに会う
26) ネット上で交流する応援仲間	1. いない 2. いる → a. いつも交流している b.よく交流している c.たまに交流している

Jリーグ スタジアム観戦者調査2012サマリーレポート

Q1. この試合を観戦された理由として、以下のものは、どの程度あてはまりますか。

※右のように、あてはまる番号を1つだけ選択してください



Q2. あなたは、以下の意見をどのように思いますか。



Q3. あなたは、以下について、どの程度あてはまりますか。



発行日 2012年12月26日
発行人 大東 和美
発行所 公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)
東京都文京区本郷3-10-15 JFAハウス9階
TEL : 03-3830-2006(代表)
FAX : 03-3830-2007
http://www.j-league.or.jp
監修 公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)
首藤 久雄
青山 優香
筑波大学体育系准教授
仲澤 眞
協力 Jリーグ4Qクラブ
写真 Jリーグフォト株式会社
制作・編集 株式会社博報堂DYメディアパートナーズ
株式会社博報堂DYスポーツマーケティング
(編集協力: 有限会社高山広告編集所)

